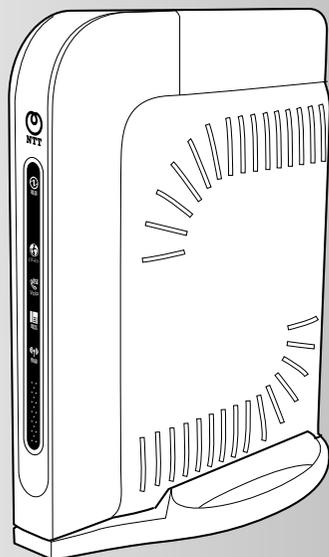


# *Web Caster V120*

## 利用活用ガイド

このたびは、Web Caster V120をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

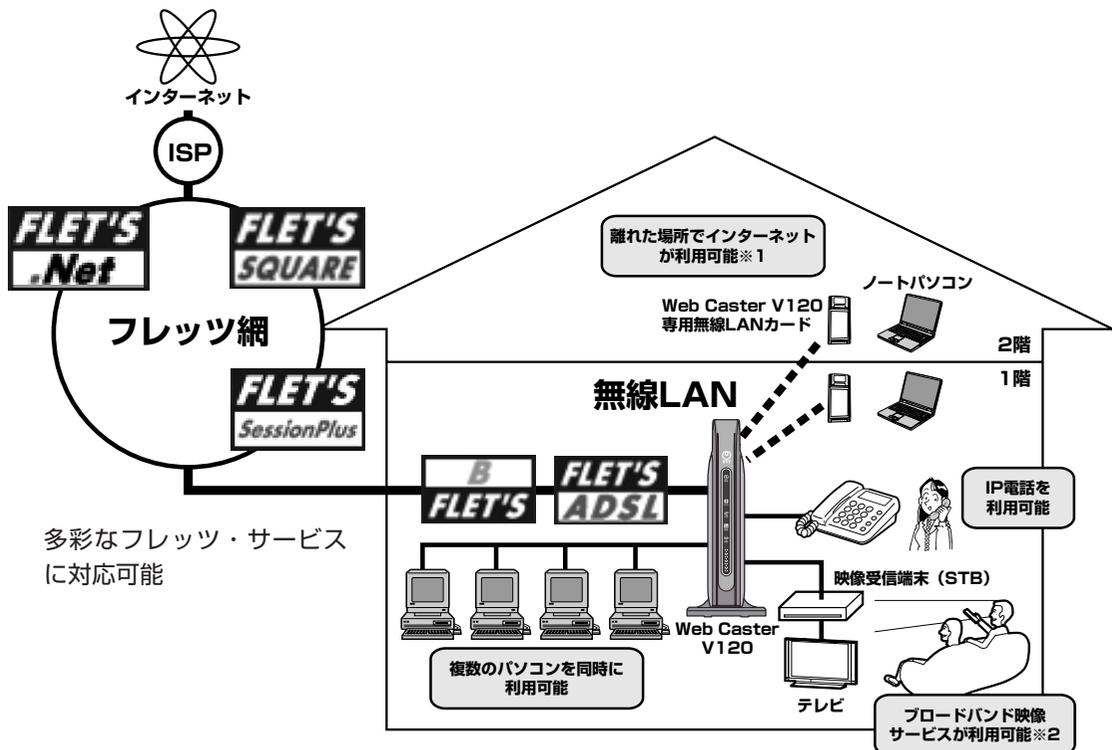
- ご使用前に、この「利用活用ガイド」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手もとに置いてお使いください。



# 2

# Web Caster V120の特長

本商品は、IP電話網を介して電話を利用することができると共に、複数のパソコンでインターネットができるブロードバンドルータです。また、本商品に対応した無線LANカードを取り付けることにより、無線LAN機能を利用することも可能です。



- ※1 建物の構造やお客様のご利用になる環境により、通信できない場合があります。また、別途専用の無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）が必要です。
- ※2 別途専用の映像受信端末（セットトップボックス）等が必要です。

# 目次

Web Caster V120の特長	2
目次	3
安全にお使いになるためのご注意	6
電波に関するご注意	11
無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	12
お客様情報に関するご注意	12
電話機能に関するご注意	13
マニュアル構成/マニュアルの使いかた	15
マニュアル構成	15
詳細設定ガイドを見るには	15
各部の名称 (前面)	16
(背面)	17
ランプ表示 (前面)	18
(背面)	19

## 1 最初に確認する

1.1 お使いになる前の準備	22
1. PCの準備	22
2. 対応OS/Webブラウザ	22
3. 設定方法を確認する	23
1.2 設置する	24
1. スタンドの取り付け	24
2. 本商品の設置	24
1.3 回線に接続する	25
1. Bフレッツ (ハイパーファミリータイプ/ ベーシックタイプ/ビジネスタイプ) の場合	25
2. Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式) の場合	27
3. フレッツ・ADSLの場合	29
1.4 無線LANカードの取り付け	31
1.5 ランプ状態の確認	33
1. 本商品前面のランプを確認する	33
2. 接続した本商品のランプを確認する	34

## 2 本商品を設定する

2.1 設定の進めかた	36
2.2 インターネットを利用できるようにする	37
1. 本商品へのログイン	37
2. クイック設定	38
3. 設定の確認を行う	39
2.3 インターネットおよびフレッツ・スクウェアへ接続する	40
1. インターネットに接続する	40
2. フレッツ・スクウェアに接続する	40
2.4 無線LANを利用できるようにする	41
1. 無線LANの基本設定	41
2. 本商品の暗号化設定	42
2.5 IP電話を利用できるようにする	43
1. 電話機能に関する「基本設定」	43
2. IP電話の設定	44
3. 自動設定後の確認	45

# 目次

<b>3</b>	<b>その他の使いかた</b> .....	47
3.1	本商品へのログイン方法.....	48
1.	パスワードの設定方法.....	49
3.2	Home画面.....	50
3.3	本商品のバージョンアップ.....	51
1.	バージョンアップお知らせ機能を使う.....	51
2.	バージョンアップ確認方法.....	53
3.	ソフトウェアをローカルファイルからバージョンアップする.....	54
3.4	再起動.....	57
1.	本商品を再起動する.....	57
3.5	初期化.....	58
1.	本商品を初期化する.....	58
<b>4</b>	<b>電話の使いかた</b> .....	59
4.1	IP電話サービスをご利用のお客様へ.....	60
4.2	電話のかけかた.....	62
1.	IP電話としてかける（発信）.....	62
2.	加入電話としてかける（発信）.....	63
4.3	電話の受けかた.....	64
1.	電話を受ける（着信）.....	64
2.	お話し中にかかってきた電話を受ける（キャッチホン）.....	65
4.4	発信者番号の通知と表示.....	67
4.5	かけてきた相手の電話番号を表示する（ナンバー・ディスプレイ）.....	68
<b>5</b>	<b>困ったときは...</b> .....	69
5.1	設置に関するトラブル.....	70
1.	電源ランプが緑点灯しない.....	70
2.	背面のリンクランプが緑点灯しない.....	70
5.2	パソコンの設定に関するトラブル.....	71
1.	本商品のクイック設定画面が表示されないときは.....	71
	Windows Vista®ご利用の場合.....	71
	Windows® XPご利用の場合.....	76
	Windows® 2000ご利用の場合.....	81
	Windows® Me/98ご利用の場合.....	86
	Mac OS Xご利用の場合.....	91
	Mac OS 9.04~ご利用の場合.....	95
2.	Webブラウザの対応を確認してください.....	98
5.3	本商品の設定に関するトラブル.....	101
1.	インターネットおよびフレッツ・スクウェアの表示が "接続完了"にならないときは.....	101
5.4	無線LANに関するトラブル.....	102
1.	無線に関する設定画面が表示されない.....	102
5.5	IP電話および通話に関するトラブル.....	103
1.	IP電話が使用できない.....	103
2.	発信してもVoIPランプが点滅しない.....	103
3.	ハンドセット（受話器）をとりあげても発信音が聞こえない.....	104
4.	電話機からダイヤルしても発信音が停止しない.....	104
5.	相手先につながらない.....	104

5.6	バージョンアップに関するトラブル.....	105
1.	本体ファームウェアについて.....	105
5.7	トラブルシューティング.....	106
1.	設定に関するトラブル.....	106
2.	無線LANに関するトラブル.....	106
3.	その他のトラブル.....	107

---

## 6 付 録.....109

---

6.1	本商品の接続方法.....	110
1.	アース線の接続方法.....	110
6.2	本商品の設定.....	111
1.	パソコンとWeb Caster V120の接続確認.....	111
2.	IPアドレスとDNSの確認.....	111
6.3	IP電話の手動設定方法について.....	112
6.4	無線LANカードの設定.....	113
1.	無線LANカードの設定（「まるごと設定ツールを使う」）.....	113
	無線LANカードのドライバをインストールする （Windows Vista®の場合）.....	113
	無線LANカードのドライバ/ユーティリティをインストールする （Windows® XP/2000の場合）.....	115
	無線LANの設定.....	117
2.	無線LANカードの設定（「まるごと設定ツールを使わない」）.....	119
	無線LANカードのドライバをインストールする （Windows Vista®の場合）.....	119
	無線LANカードのドライバ/ユーティリティをインストールする （Windows® XP/2000/Me/98SEの場合）.....	121
	無線LANの設定（Windows Vista®の場合）.....	123
	無線LANの設定（Windows® XP/2000/Me/98SEの場合）.....	126
6.5	本商品を扱ううえでの注意事項.....	128
1.	NTTネットワークサービスへの対応について.....	128
2.	加入電話回線を選択する電話番号.....	129
6.6	初期設定内容一覧.....	130
6.7	メール通知内容一覧.....	131
6.8	セットアップガイド 目次.....	132
6.9	詳細設定ガイド 目次.....	133
6.10	索引.....	134
6.11	仕 様.....	136
6.12	設定記入シート.....	137

# 安全にお使いになるためのご注意

この利用活用ガイドには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 本書中のマークの説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>アドバイス</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

## 厳守事項

### ■ パスワードの取り扱いについて

本商品のWeb設定画面で入力していただく機器設定用パスワードはお客様の大切な個人情報です。入力には必ずお客様自身で行ってください。「6.12 設定記入シート」(→P137)に必要な事項を記入してください。

### ■ 利用活用ガイドの内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページの更新情報を定期的に関連していただくことをお勧めします。

・ NTT東日本のホームページ： <http://web116.jp/ced/>

## ご使用にあたって

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事及び修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書に他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- 本書及び本商品のハードウェア、ソフトウェア、外観などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品の電話機ポートは、加入電話回線の仕様とは完全に一致していないため、接続する通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本商品に搭載されているソフトウェア等の解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニア等）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

## 本商品を返却される場合の留意事項

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を本書の「3.5.1 本商品を初期化する」（→P58）に従って消去願います。

記載しているWebブラウザなどの画面はイメージを説明したものです。実際の画面と相違している場合がありますので詳細は実機にてご確認ください。

また、機能向上のためWebブラウザなどの画面は予告なく変更される場合があります。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® 98SEは、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating systemの略です。

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system及びMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows Vista® は、Microsoft® Windows Vista® Operating Systemの略です。

本書では、Windows Vista® Home Basic/Home Premium/Business/Ultimateを、Windows Vista® と表記しています。

Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

Windows Vista® は米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Netscape Navigatorは、米国及びその他の諸国のNetscape Communications Corporation社の登録商標です。

Adobe及びAcrobatはアドビシステムズ社の商標です。

Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Mac OSは米国Apple Computer Inc.の商標です。

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品のCD-ROMは日本語OS以外の動作保証はしていません。

付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。

また、ソフトウェアのいかなる変更も禁止とし、それに起因する障害については当社は一切の責任を負いません。

# 安全にお使いになるためのご注意

## ■本商品の設置場所について

### ⚠ 警告

- 本商品や電源アダプタ、ケーブルのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ、ケーブルのモジュラープラグに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
  - 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
  - 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
  - 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
  - ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
  - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

### ⚠ 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。また、指定された設置方法以外では設置しないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
  - ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
  - 振動、衝撃の多い場所。
- 本商品を横置きや重ね置きにしないでください。また、本商品の通風孔をふさがしないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。次のような設置のしかたはしないでください。
  - じゅうたんや布団の上に置く。
  - テーブルクロスなどをかける。
  - 本棚、タンスの中、押入れの中など風通しの悪い狭い場所に置く。
  - 紙、本などをのせたり、立てかけたりする。

### STOP お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器のそばなど）。磁気や電気雑音の影響を受けると、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。
- 無線LANアクセスポイントと無線LAN端末の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。1m以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。

## ■本商品のお取り扱いについて

### 警告

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接係わる医療機器や、極めて信頼性を要求されるシステム（企業の基幹通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁のコンセントに他の電気製品の電源アダプタ等を差し込む場合は、合計の電流値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。  
なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ、ケーブルをそれぞれ抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品から異常音が出たり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
- 万一、本商品を落としたり、本商品を破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタ、ケーブルに異物や水などが入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使用しないでください。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。
- 本商品の電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品の電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品や電源アダプタ、ケーブルに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源アダプタやケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源アダプタをコンセントから抜き、LANケーブルなど外部の接続線をすべて抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタ、LANケーブルなどが接続されたまま移動すると、電源アダプタコード、LANケーブルなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

# 安全にお使いになるためのご注意

## 警告

- 電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- お客様が用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を医療用や高い信頼性が要求される用途では使用しないでください。医療事故や、社会的に大きな混乱が発生する原因となることがあります。
- 本商品に付属のCD-ROMをオーディオ用プレーヤーで再生しないでください。大音量によりスピーカの破損や耳の障害の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタ、ケーブルをそれぞれ抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源アダプタには延長コードを使わないでください。火災の原因となることがあります。
- 本商品をお手入れするときは、電源アダプタをコンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

## 注意

- 本書の接続方法に従って、LANケーブルの接続や回線の接続を行ってください。間違った接続をすると、接続機器や回線設備の故障の原因となることがあります。
- 専用スタンドの底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒したり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

## お願い

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、ジャック部分は、よくしぼった場合でも薄い中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 本商品の電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入をしてください。5秒以内に電源の再投入をすると、故障の原因となることがあります。
- 本商品のプラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
- 本商品をご使用中、電源アダプタをさわると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。
- 本商品に水滴が付いた場合は、乾いた布でふき取ってください。水滴が付いたまま使用すると、故障の原因となることがあります。
- 本商品の動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると故障や誤動作の原因となることがあります。本商品の動作中は、接続コード類には触れないでください。

## 電波に関するご注意

(Web Caster FT-STC-Kag取り付け時にお読みください)

1. 本商品\*の無線LANの周波数帯は、電子レンジや産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。本商品のご利用前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
3. その他、本商品から移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局に対して電波干渉など何かお困りのことが発生したときは、当社のお問い合わせ窓口へご連絡ください。

- 本商品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - ・ 強い電界、静電気、電波障害が発生するところ(電子レンジ付近など)
  - ・ 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
  - ・ 異なる階の部屋どうし
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 無線LANをご利用の場合、周囲の電波状態によっては、本商品の動作に影響の出る場合がありますので、ご了承ください。
- 本商品を5GHz帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。法令により5GHz帯無線機器を屋外で使用することは禁止されているため、屋外で使用する場合は、あらかじめ5GHz帯の電波を無効にしてください。

IEEE802.11b/g

IEEE802.11a  
W52 W53

W52：使用可能なチャンネルはch36,ch40,ch44,ch48です。

W53：使用可能なチャンネルはch52,ch56,ch60,ch64です。

- 本商品は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDSSS方式およびOFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

2.4 DS/OF 4

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線設備を示す

DS/OF : 変調方式を示す

4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを意味する

■■■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- 本商品は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - ・ 本商品を分解／改造すること

※ここでは「本商品」とはWeb Caster FT-STC-Kagを示します。

# 安全にお使いになるためのご注意

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意 (Web Caster FT-STC-Kag取り付け時にお読みください)

無線LANでは、LANケーブルを使用するかわりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、ある範囲内であれば電波は障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報やメールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が無断で個人や会社内のネットワークへアクセスした場合、次のような危険にさらされる可能性があります。
  - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
  - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
  - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
  - コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行ってから本製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。  
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、本製品をご使用いただくことをお勧めします。

## お客様情報に関するご注意

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがありますので、データの管理には十分お気をつけください。
- 本商品のWeb設定画面で入力していただく機器設定用パスワードはお客様の大切な個人情報です。入力は必ずお客様自身で行ってください。「6.12 設定記入シート」（→P137）に必要事項を記入してください。
- 本商品の初期化は、本書の「3.5 初期化」（→P58）に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

## 電話機能に関するご注意

### ■電話機能に関する注意事項

#### 「IP電話と加入電話の選択」

- 本商品に接続した電話機からは、IP電話および加入電話を利用することができます。
- IP電話として通話しているか加入電話として通話しているかは、本商品のランプまたは発信時にハンドセット（受話器）から聞こえる音により識別できます。

発信時に聞こえる音			
音の意味	IP電話として発信します。	IP電話では発信不可のため、加入電話に切り替わります。	加入電話として発信します。
通話中のランプ表示	「VoIP」ランプが点滅	「電話」ランプが点滅	
通話料金	IP電話通話料 ご契約のプロバイダから請求されます。	加入電話通話料 NTT東日本またはマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社から請求されます。	
通知される発信者番号	IP電話番号 ご契約のプロバイダから付与された電話番号	加入電話番号	
通話できる相手	<p><b>ご契約のプロバイダのサービス内容をご確認ください。</b></p> <p>※IP電話サービスによって、サービス対象（IP電話として通話可能な相手先番号）が異なります。</p> <p>※IP電話ではつながらない番号（サービス対象外の番号）をダイヤルした場合は、加入電話としての発信に切り替わる場合があります。</p> <p>※停電時や本商品の電源が入っていないときは加入電話としての発信になります。</p>		<p>下記の番号は、常に加入電話として発信します。</p> <p>110番、118番、119番 などの緊急通話</p> <p>117番、177番 などのサービス</p> <p>0000+ 相手先電話番号</p> <p>#で始まる ダイヤル</p>

# 安全にお使いになるためのご注意

## 「IP電話の利用」

- IP電話をご利用いただくためには、プロバイダ等とのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。なお、本商品がインターネット接続されていない場合やプロバイダ等のサーバと通信できない状態にない場合、IP電話サービスは利用できません。
- IP電話はプロバイダ等が提供するサービスです。IP電話のサービス内容や利用料金等を、ご契約されるプロバイダ等に必ずご確認ください。
- IP電話として通話した場合の通話料金はプロバイダ等から請求されます。また、IP電話として通話した場合に相手先に通知できる発信者番号は、プロバイダ等から付与されたIP電話番号です。
- IP電話と接続できない通話（IP電話サービス対象外の番号をダイヤルした場合等）は、加入電話としての発信に自動切り替えされることがあります。自動切り替えされる条件はご契約されたIP電話サービスによって異なりますので、プロバイダ等にご確認ください。
- IP電話の通話品質は、下記のような場合に劣化することがあります。
  - ーADSL回線の接続状況によって十分な帯域が確保できない場合
  - ーインターネットで十分な帯域が確保できない場合
  - ー本商品に接続しているパソコンで、ファイル転送やストリーミングサービスのような大きな帯域を必要とするサービスを利用中の場合
- IP電話でファクスやアナログモデム通信を行った場合、あるいは音声ガイド等で通話中にブッシュ信号の入力が必要な場合には、通信に失敗することがあります。通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金がかかります。確実に通信したい場合には、相手先電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）をダイヤルし、加入電話をご利用ください。
- 加入電話回線に着信があった場合、ADSL回線による接続が途切れることがあります。ADSL回線による接続が途切れると、IP電話通話中の場合は通話が切断されます。
- IP電話通話中に本商品の電源が切れた場合や再起動中、システム更新中は、通話が切断される場合があります。
- 本商品に接続している電話機のACR等の機能が動作している場合、IP電話が使用できない場合があります。ACR等の機能によって加入電話としての通話になった場合は、加入電話の通話料金がかかります。必ず電話機のACR等の機能は停止させてください。
- 加入電話回線と電話機の「DP」、「PB」種別を同一に設定を行わないと停電時に発信できません。

## 「加入電話の利用」

- 加入電話をご利用いただくためには、加入電話の契約および本商品への加入電話回線の接続が必要です。
- 緊急通話（110番、118番、119番など）や、一部の電話番号（※）をダイヤルした場合は、必ず加入電話としての発信になります。本商品に加入電話回線が接続されていないと通話できませんのでご注意ください。  
（※）他に113、116、117、177等の1からはじまる3桁番号や#で始まる番号です。ただし、184/186は除きます。
- 加入電話として通話した場合の通話料金は、NTT東日本またはマイライン（マイラインプラス）に登録された電話会社から請求されます。
- 意図的に加入電話として発信したい場合は、相手先電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）をダイヤルしてください。
- なんらかの事情によりIP電話がご利用いただけない場合は、相手先電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）をダイヤルすることにより加入電話として発信することができます。
- 停電時および本商品の電源が切れている場合、および本商品のIP電話設定が未設定の場合は、すべて加入電話としての発信となります。
- 本商品の電源が切れた場合や再起動中、システム更新中は、しばらく加入電話が利用できない場合があります。

# マニュアル構成/マニュアルの使いかた

本商品のマニュアル構成とマニュアルの使いかたについて説明します。

## マニュアル構成

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。ご利用の目的に合わせてお読みください。

### ■ セットアップガイド

「Web Caster V120専用CD-ROM」に収録されている「まるごと設定ツール」を使用して、本商品と回線およびパソコンとを接続する方法、および本商品を設定する方法について説明しています。

最初に必ずお読みください。

「まるごと設定ツール」をご利用になれるOSは、Windows Vista®およびWindows®XP/2000です。

### ■ 利用活用ガイド（本書）

本商品の基本的な使いかた、Web設定画面の基本操作、電話の使いかた、その他の機能を設定する方法について説明しています。

「まるごと設定ツール」を使わないで設定する（Windows Vista®およびWindows®XP/2000以外のOS）場合等にお読みください。

### ■ 詳細設定ガイド（CD-ROMにHTMLファイルで収録されています）

本書には記載されていない、より詳細な機能について解説しています。より高度な機能をご使用になる場合にお読みください。

## 詳細設定ガイドを見るには

### ● Windows®の場合

- ①「Web Caster V120専用CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。メニュー画面が表示されます。
- ②「取扱説明書」をクリックします。
- ③「詳細設定ガイド」をクリックします。  
自動再生画面が表示された場合は、プログラムインストール/実行に表示されたプログラムをクリックします。  
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

### ● Mac OSの場合

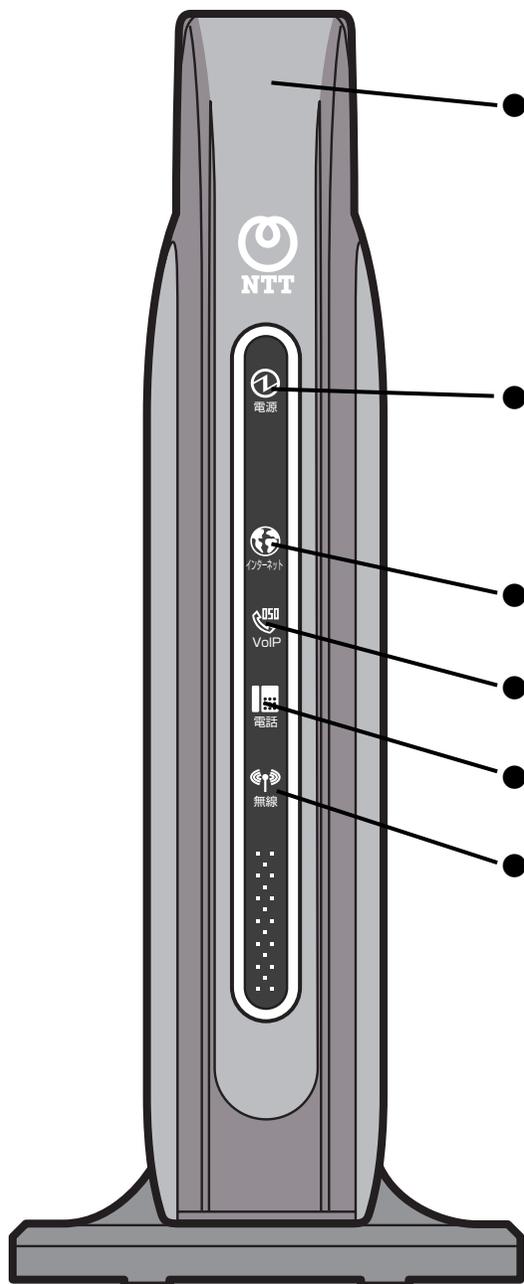
- ①「Web Caster V120専用CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。  
CD-ROMのアイコンがデスクトップに表示されます。
- ②アイコンをダブルクリックします。  
CD-ROMの内容が表示されます。
- ③「詳細設定ガイド」をダブルクリックします。
- ④「top.htm」をダブルクリックします。

取扱説明書を表示させるためには、Acrobat® Reader™が必要になります。パソコンにAcrobat® Reader™がインストールされていない場合は、「取扱説明書」をクリック後、インストールすることができます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。

※Windows Vista®の場合

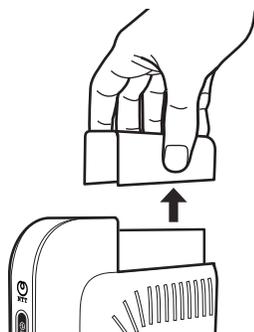
Acrobat® Reader™のインストール後、詳細取扱説明書等を表示する際にプログラム互換性アシスタント画面が表示された場合は、「今後、このメッセージを表示しない」にチェックを入れて、「プログラムを実行する」をクリックしてください。

# 各部の名称（前面）



## ●無線カードスロット

本商品の本体を押さえながら無線カードスロットカバーを右図のように中央付近でつかみ、矢印方向に引っ張り取り外し、無線LANカードを挿入します。（→P31）



## ●電源ランプ

本体の電源状態および装置に関する異常をお知らせするランプです。

## ●インターネットランプ

PPPoEの接続状況をお知らせするランプです。

## ●VoIPランプ

IP電話の使用状況をお知らせするランプです。

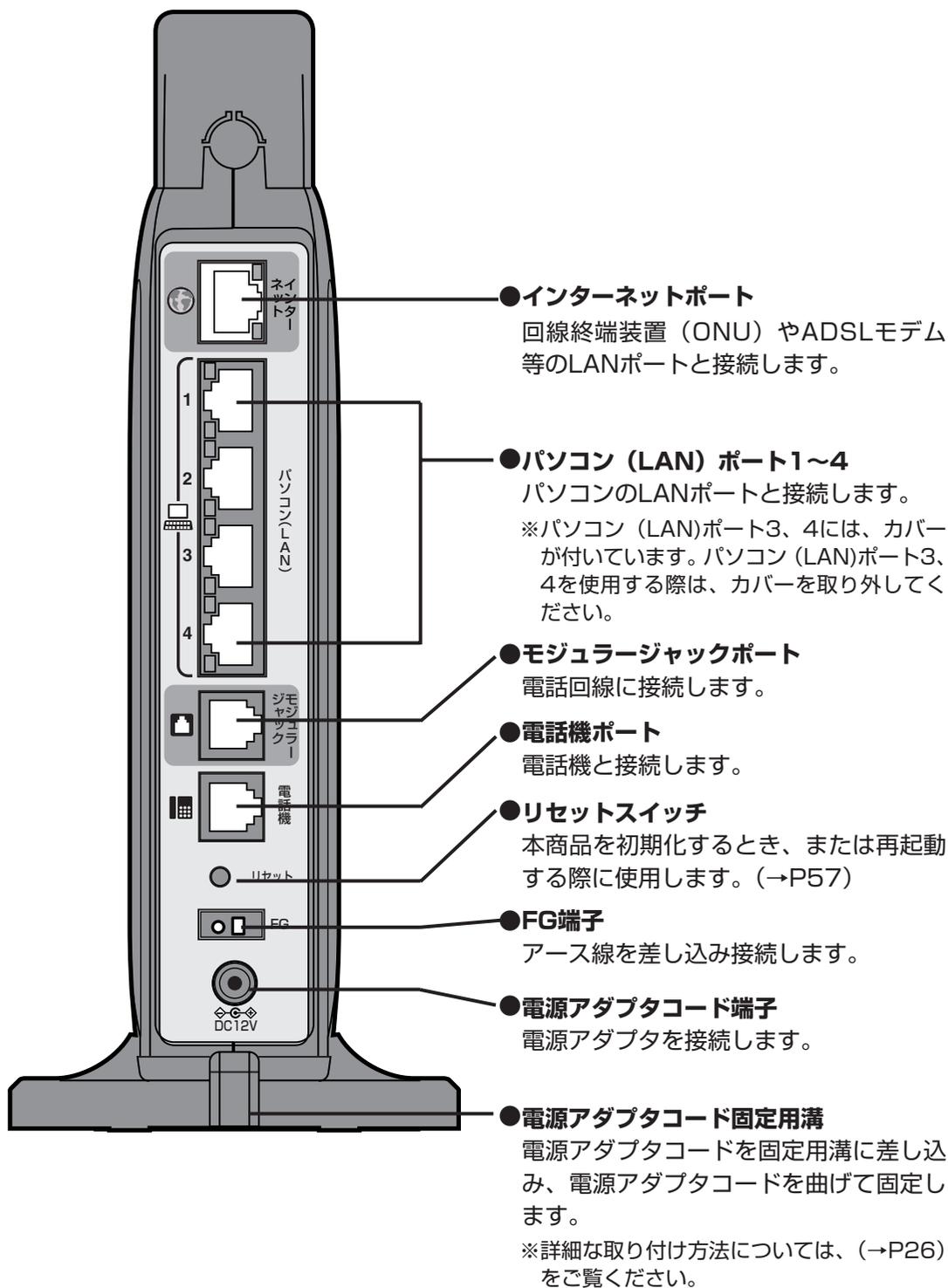
## ●電話ランプ

加入電話の使用状況をお知らせするランプです。

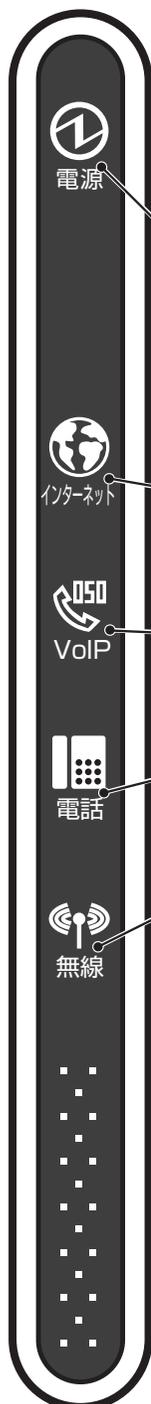
## ●無線ランプ

無線LAN機能の利用可否をお知らせするランプです。

# (背面)

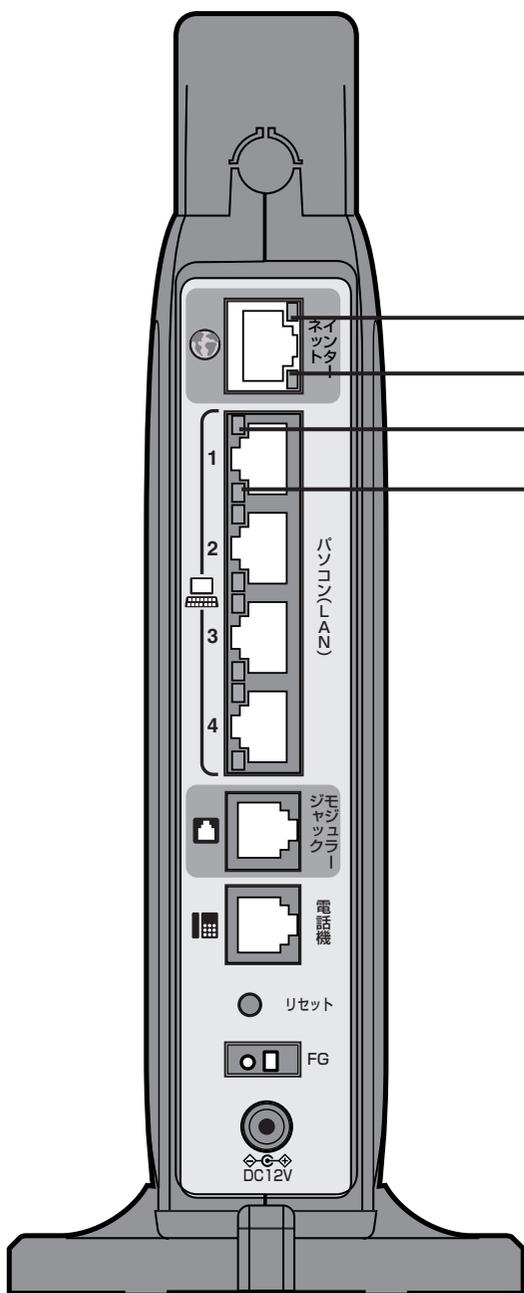


# ランプ表示 (前面)



ランプの種類	ランプのつき方 (色)	本商品の状態
電 源 	消灯	電源が切れているとき
	点灯 (緑)	電源が入っているとき
	点灯 (赤)	本体故障
	点滅 (緑)	起動中/再起動中
	点滅 (赤)	ソフト故障/設定ミスなどによるソフトウェア障害
インター ネット 	消灯	PPPoEセッション未確立時
	点灯 (緑)	PPPoE1セッション確立時
	点灯 (橙)	PPPoE2セッション以上確立時
	点滅 (橙)	初期化状態(工場出荷時)/リセットスイッチによる初期化中
	点滅 (緑)	本体ソフトウェア更新中
VoIP 	消灯	IP電話使用不可/IP電話未設定/初期状態 (工場出荷時)
	点灯 (緑)	IP電話使用可能
	点滅 (緑)	IP電話使用中(通話中/着信中/呼出中)
電 話 	消灯	加入電話使用不可(回線未接続含む)/初期状態 (工場出荷時)
	点灯 (緑)	加入電話使用可能
	点滅 (緑)	加入電話使用中(通話中/着信中/呼出中)
無 線 	消灯	無線LAN機能利用不可(無線LANカード未搭載)/初期状態 (工場出荷時)
	点灯 (緑)	無線LAN機能利用可能
	点灯 (橙)	無線LAN機能無効設定

# (背面)



## ●10BASE-T/ 100BASE-TXランプ

- ・消灯：  
10Mbpsでデータ送受信可能の場合
- ・点灯（緑）：  
100Mbpsでデータ送受信可能の場合

## ●LINKランプ

- ・消灯：  
リンクが確立していない場合
- ・点灯（緑）：  
リンクが確立している場合
- ・点滅（緑）：  
通信中

## ●10BASE-T/ 100BASE-TXランプ（4個）

- ・消灯：  
10Mbpsでデータ送受信可能の場合
- ・点灯（緑）：  
100Mbpsでデータ送受信可能の場合

## ●LINKランプ（4個）

- ・消灯：  
LANがご利用できないとき
- ・点灯（緑）：  
LANがご利用可能の場合
- ・点滅（緑）：  
LANでデータ通信中

# Memo

---



# 最初に確認する

- 1.1 お使いになる前の準備.....22
- 1.2 設置する.....24
- 1.3 回線に接続する.....25
- 1.4 無線LANカードの取り付け.....31
- 1.5 ランプ状態の確認.....33

# 1

最初に確認する

## 1.1 お使いになる前の準備

### 1. PCの準備

#### ● LANポートの準備

ご利用のパソコンにLANポートがない場合は、LANボード（またはLANカード）を増設してください。詳しくは、LANボード（またはLANカード）の取扱説明書を参照してください。

#### ● ファイアウォールなど、すべてのソフトウェアの終了

本商品設定の前にセキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）は終了させてください。動作させたままですと、本商品の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。本商品の設定が終了したら、いったん終了させたセキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）をもとに戻してください。

#### ● 無線LANをご利用になるには

本商品とパソコンに装着する無線LANカードとしてWeb Caster FT-STC-Kagが2枚必要です。（別途追加）

Web Caster FT-STC-Kagは、Windows Vista®およびWindows® XP/2000/Me/98SEに対応しています。

### 2. 対応OS/Webブラウザ ※1

#### ● OS

本商品は下記のOSに対応しています。

Windows Vista®、Windows® XP/2000/Me/98、Mac OS X/9.x

※Windows Vista®は、Home Basic/Home Premium/Business/Ultimateに対応しています。

#### ● Webブラウザ

Webブラウザは、下記のバージョンに対応しています。

・ Windows Vista®および Windows® XP/2000/Me/98の場合

Microsoft® Internet Explorer Ver5.5 (SP2)、6.0、7.0に対応

・ Mac OS X/9.xの場合

Microsoft® Internet Explorer Ver.5.1.6 (Mac OS 9.04以降)、5.2.2 (Mac OS Xの場合) およびNetscape Navigator 6.0以上に対応

#### ● Webブラウザの設定でプロキシサーバを使用する設定になっていると正しく表示や操作ができないことがあります。

#### ● お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。

#### ● お使いのWebブラウザの設定で「JavaScript®」を有効にしてください。

#### ● ダイアルアップの設定がある場合は、パソコンの【インターネットオプション】の【接続】で【ダイヤルしない】を選択してください。

#### ● お使いのWebブラウザによっては、Webブラウザによる設定画面の【閉じる】をクリックしてもウィンドウが閉じないことがあります。メニューの【ファイル】から【ウィンドウを閉じる】または【閉じる】を選択して閉じてください。

※1 本書で説明に使用している画面表示は一例です。お使いのWebブラウザやお使いのOSバージョンによって異なります。

### 3. 設定方法を確認する

本商品の設定は、「Web Caster V120専用CD-ROM」内の「まるごと設定ツール」を使用して設定する方法と、Webブラウザ（Internet Explorer等）で設定する方法の2つの方法があります。本書では、本商品をWebブラウザで設定する手順を説明しています。本商品のご利用方法に合わせて、設定を行ってください。

#### Webブラウザ（Internet Explorer等）で設定する場合



パソコンのOSがWindows Vista®、Windows® XP/2000/Me/98  
またはMac OS X/9.xの場合



本書「**利用活用ガイド**」を読み進んで、設定を完了させます。

---

#### 「まるごと設定ツール」を使用して設定する場合



パソコンのOSがWindows Vista®、Windows® XP/2000の場合



「Web Caster V120専用CD-ROM」をパソコンにセットし、「まるごと設定ツール」を起動します。詳しくは、付属の「**セットアップガイド**」をご覧ください。

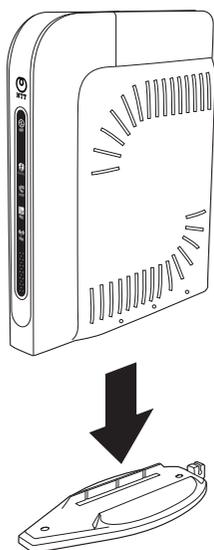
# 1

最初に確認する

## 1.2 設置する

### 1. スタンドの取り付け

本商品本体に付属のスタンドを取り付けて、縦置きでご使用ください。

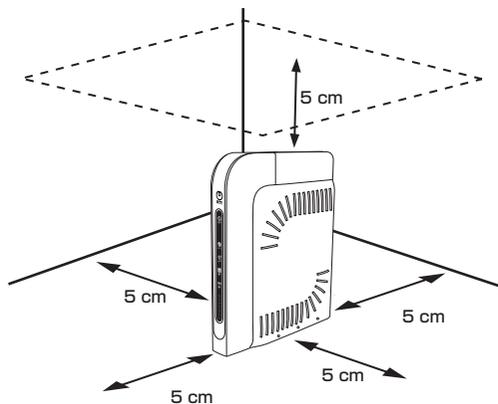


#### お知らせ

- 本商品は横置きでのご使用はできません。

### 2. 本商品の設置

本商品を設置するときは、前後左右5 cm、上5 cm以内に、パソコンや壁などが無い場所に設置してください。



#### お知らせ

- 通風が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因になります。通風を良くしてご利用ください。
- 冷蔵庫やTV等、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。
- 本商品は横置きでのご使用はできません。

# 1

最初に確認する

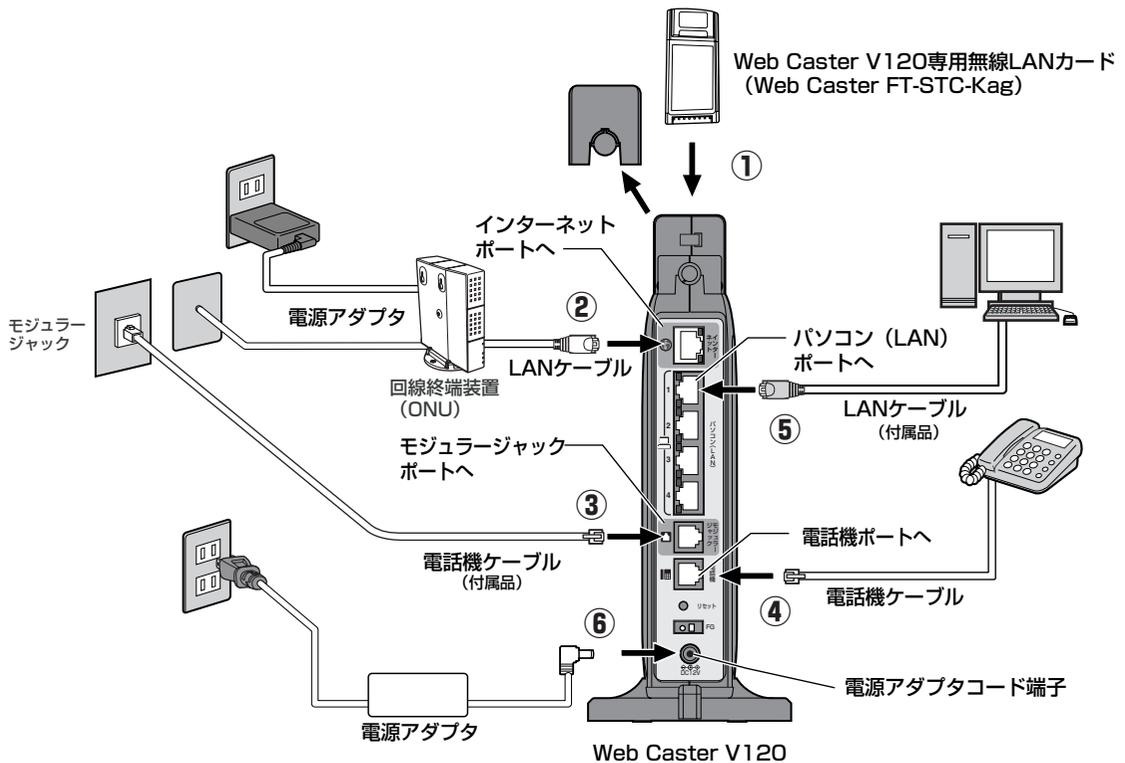
## 1.3 回線に接続する

最初に確認する

ご契約の内容によって接続方法が異なります。ご契約内容にあわせて接続してください。

- Bフレッツ（ハイパーファミリータイプ／ベーシックタイプ／ビジネスタイプ）をご契約の場合（→P25）
- Bフレッツ（マンションタイプVDSL方式）をご契約の場合（→P27）
- フレッツ・ADSLをご契約の場合（→P29）

### 1. Bフレッツ（ハイパーファミリータイプ／ベーシックタイプ／ビジネスタイプ）の場合



#### ① 本商品上面の無線カードスロットを開け、Web Caster V120専用無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を装着する

詳細は、「1.4 無線LANカードの取り付け」（→P31）をご参照ください。無線LAN機能をご利用されない場合は、手順②に進んでください。

#### ② 本商品のインターネットポートと回線終端装置（ONU）を接続する

回線終端装置のLANポート（UNI）と本商品のインターネットポートをLANケーブルで接続します。

# 1

最初に確認する

## 1.3 回線に接続する

### ③ モジュージャックと本商品を接続する

モジュージャックと本商品のモジュージャックポートを付属品の電話機ケーブルで接続します。

### ④ 電話機を接続する

本商品の電話機ポートと電話機を接続します。

### ⑤ 本商品とパソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で、本商品のLANポートとパソコンを接続します。

### ⑥ 電源アダプタのコードを接続する

接続したコードは電源アダプタコード固定用溝にかけてご使用ください。このときはまだ、電源アダプタはコンセントに接続しないでください。

付属品の電源アダプタのプラグを本商品の電源アダプタコード端子に接続し、電源アダプタのコードを電源アダプタコード固定用溝に差し込み、電源アダプタのコードを曲げて固定します。

電源アダプタのプラグは、電源アダプタコード端子にしっかりと差し込んでください。



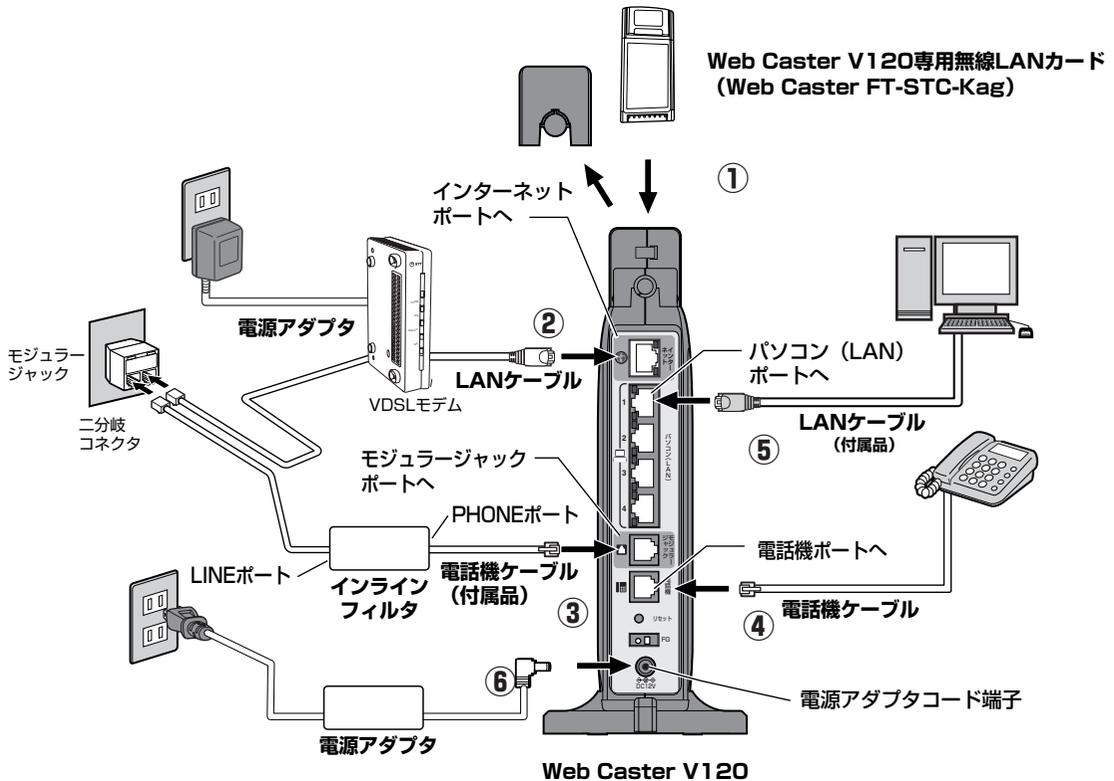
### 警告

- 付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源アダプタは他の製品に使用しないでください。

### お知らせ

- 使用する機器や設置する場所などの使用状況に合わせる必要があるため、接続図と異なる場合があります。
- ご使用になる電話機は、電気通信端末機器適合マーク「㊄」または「㊅」がついているものをご使用ください。
- ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等は接続できません。
- モジュージャックポートには、電話機を接続しないでください。
- FG端子とアース線の接続方法については、「6.1 本商品の接続方法」(→P110)をご参照ください。

## 2. Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式) の場合



### ① 本商品の上面の無線カードスロットを開け、Web Caster V120専用無線LANカード (Web Caster FT-STC-Kag) を装着する

詳細は、「1.4 無線LANカードの取り付け」(→P31)をご参照ください。無線LAN機能をご利用されない場合は、手順②に進んでください。

### ② 本商品のインターネットポートとVDSLモデムを接続する

VDSLモデムのLANポートと、本商品のインターネットポートをLANケーブルで接続します。

### ③ インラインフィルタと本商品を接続する

インラインフィルタのPHONEポートと本商品のモジュラージャックポートを付属品の電話機ケーブルで接続します。

# 1

## 最初に確認する

### 1.3 回線に接続する

#### ④ 電話機を接続する

本商品の電話機ポートと電話機を接続します。

#### ⑤ 本商品とパソコンを接続する

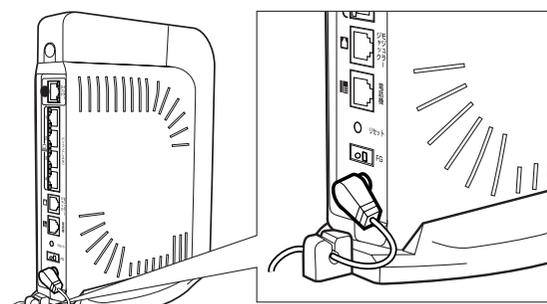
パソコン、本商品ともに電源を切った状態で、本商品のLANポートとパソコンを接続します。

#### ⑥ 電源アダプタのコードを接続する

接続したコードは電源アダプタコード固定用溝にかけてご使用ください。このときはまだ、電源アダプタはコンセントに接続しないでください。

付属品の電源アダプタのプラグを本商品の電源アダプタコード端子に接続し、電源アダプタのコードを電源アダプタコード固定用溝に差し込み、電源アダプタのコードを曲げて固定します。

電源アダプタのプラグは、電源アダプタコード端子にしっかりと差し込んでください。



電源アダプタコード固定用溝

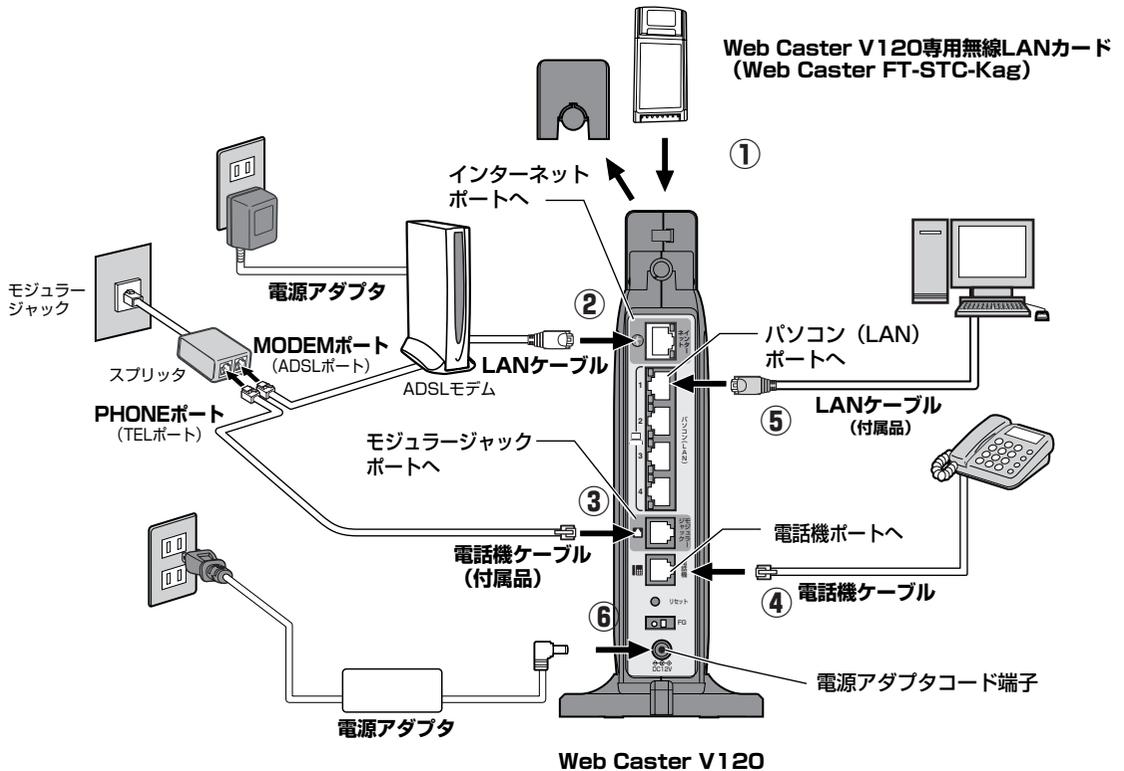
#### 警告

- 付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源アダプタは他の製品に使用しないでください。

#### お知らせ

- 使用する機器や設置する場所などの使用状況に合わせる必要があるため、接続図と異なる場合があります。
- ご使用になる電話機は、電気通信端末機器適合マーク「㊟」または「㊞」がついているものをご使用ください。
- ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等は接続できません。
- モジュラージャックポートには、電話機を接続しないでください。
- FG端子とアース線の接続方法については、「6.1 本商品の接続方法」(→P110)をご参照ください。

### 3. フレッツ・ADSLの場合



**① 本商品の上面の無線カードスロットを開け、Web Caster V120専用無線LANカード (Web Caster FT-STC-Kag) を装着する**

詳細は、「1.4 無線LANカードの取り付け」(→P31)をご参照ください。無線LAN機能をご利用されない場合は、手順②に進んでください。

**② 本商品のインターネットポートとADSLモデムを接続する**

ADSLモデムのLANポートと本商品のインターネットポートをLANケーブルで接続します。

**③ スプリッタと本商品を接続する**

スプリッタのPHONEポートと本商品のモジュラージャックポートを付属品の電話機ケーブルで接続します。

# 1

## 最初に確認する

### 1.3 回線に接続する

#### ④ 電話機を接続する

本商品の電話機ポートと電話機を接続します。

#### ⑤ 本商品とパソコンを接続する

パソコン、本商品ともに電源を切った状態で、本商品のLANポートとパソコンを接続します。

#### ⑥ 電源アダプタのコードを接続する

接続したコードは電源アダプタコード固定用溝にかけてご使用ください。このときはまだ、電源アダプタはコンセントに接続しないでください。

付属品の電源アダプタのプラグを本商品の電源アダプタコード端子に接続し、電源アダプタのコードを電源アダプタコード固定用溝に差し込み、電源アダプタのコードを曲げて固定します。

電源アダプタのプラグは、電源アダプタコード端子にしっかりと差し込んでください。



#### 警告

- 付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源アダプタは他の製品に使用しないでください。

#### お知らせ

- 使用する機器や設置する場所などの使用状況に合わせる必要があるため、接続図と異なる場合があります。
- ご使用になる電話機は、電気通信端末機器適合マーク「㊟」または「㊞」がついているものをご使用ください。
- ホームテレホンの電話機やデジタル電話機等は接続できません。
- モジュラージャックポートには、電話機を接続しないでください。
- FG端子とアース線の接続方法については、「6.1 本商品の接続方法」(→P110)をご参照ください。

## 1

最初に確認する

## 1.4 無線LANカードの取り付け

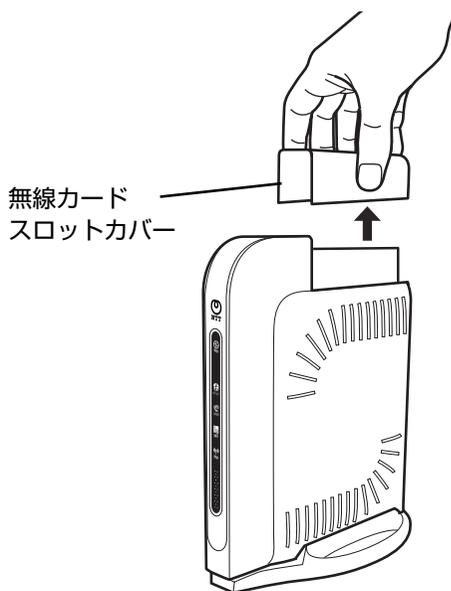
本商品は、専用無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を使用した無線LAN接続のみ動作保証いたします。その他の無線LAN製品、パソコン内蔵の無線LANカードとの接続は保証いたしませんのでご注意ください。

無線LANカードは、本商品の電源を切った状態で装着してください。

## ●お知らせ

- 本商品に装着できる無線LANカードは「Web Caster FT-STC-Kag」のみです。
- パソコンにWeb Caster FT-STC-Kagを装着して本商品で無線LAN機能を使用される場合には、パソコンのLANカードまたはLANポート機能を停止させないとWeb Caster FT-STC-Kagが使用できない場合があります。詳しくは、Web Caster FT-STC-Kag詳細取扱説明書をご覧ください。

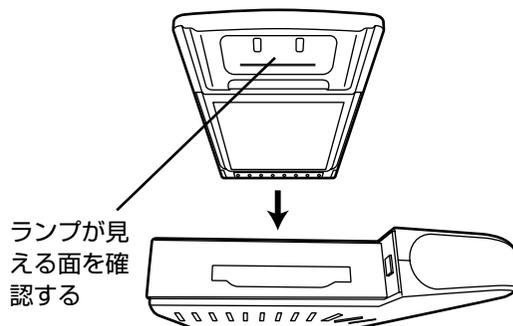
- 1** 本商品の本体を押さえながら無線カードスロットカバーを右図のように中央付近でつかみ、矢印方向に引っ張り取り外す



- 2** 無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を無線カードスロットの奥まで確実に装着する

無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）は、ACTランプ、MODEランプが見える面を右図のようにして、正しく装着してください。

誤った方向で装着すると本商品や無線LANカードが破損する場合があります。



# 1

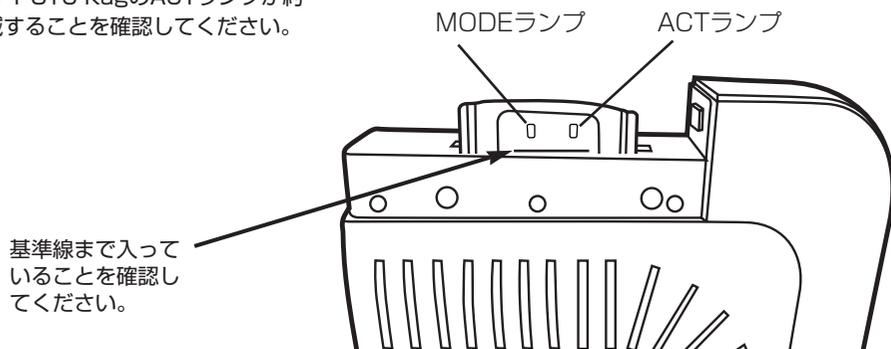
最初に確認する

## 1.4 無線LANカードの取り付け

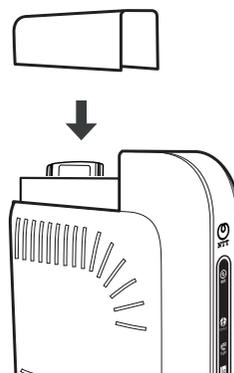
### 3 本商品の電源コードを接続する

無線LANカードが、右図の位置まで正しく装着されていることを確認してから、本商品の電源コードを接続します。

Web Caster FT-STC-KagのACTランプが約1分程で青点滅することを確認してください。



### 4 無線カードスロットカバーを取り付ける



#### お知らせ

- 本商品から無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を取り外すときは、本商品の電源を切った状態で取り外してください。

## 1

最初に確認する

## 1.5 ランプ状態の確認

接続が終わったら、本商品のランプ表示の状態を確認します。

## 1. 本商品前面のランプを確認する

本商品の電源アダプタをコンセントに差し込んでから、約1~2分後にランプの状態を確認してください。ランプの状態が以下のようになっていることを確認します。

## ●電源ランプ：緑点灯

電源ランプが点灯しない場合は、コンセントに電源アダプタが接続されていることを確認してください。また、本商品背面の電源アダプタコード端子に電源アダプタのプラグがしっかりと差し込まれていることを確認してください。



電源



インターネット



VoIP



電話



無線

## ●インターネットランプ：橙点滅

## ●電話ランプ：緑点灯（電話回線を接続した場合）

## ●無線ランプ：緑点灯（Web Caster FT-STC-Kag挿入時のみ）

## ●お知らせ

- 本商品には電源スイッチがありません。電源アダプタをコンセントに差し込むと電源が入ります。
- 本商品は、ソフトウェアを常に最新の状態に保つために電源を入れると自動的にソフトウェアのアップデートを行う機能を持っています。そのため、本商品の起動直後にソフトウェアのアップデートが行われ、本商品が再起動することがあります。機器故障の原因となるため、アップデート中および再起動中は本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

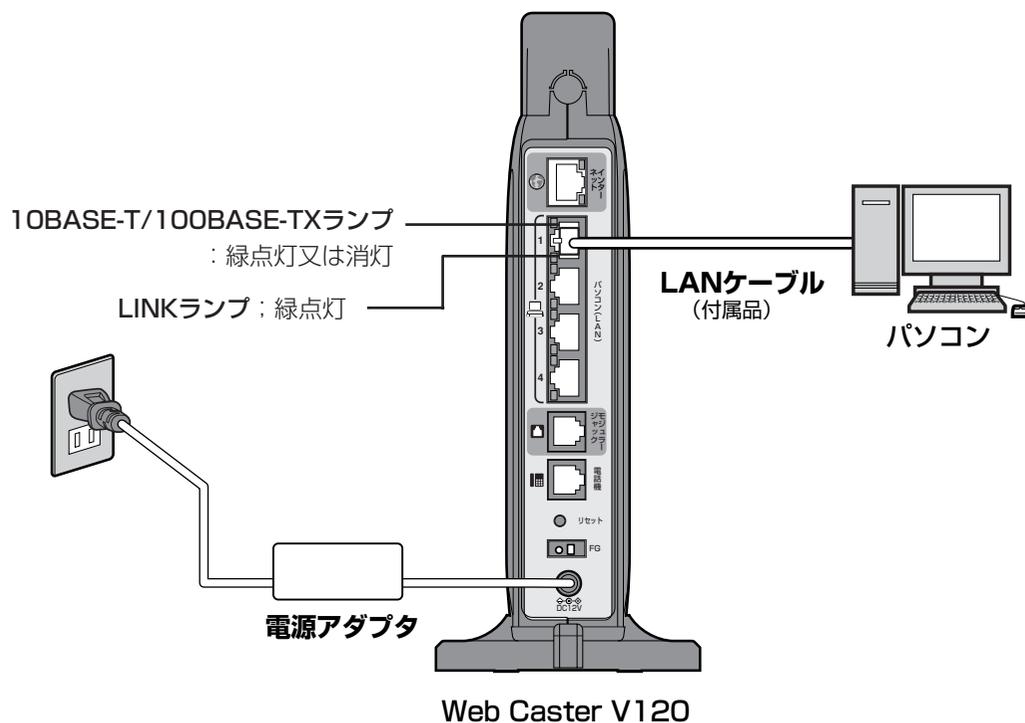
# 1

最初に確認する

## 1.5 ランプ状態の確認

### 2. 接続した本商品のランプを確認する

本商品のパソコン（LAN）ポートに接続されているパソコンの電源を入れます。ランプの状態が以下のようにになっていることを確認してください。



- 10BASE-T/100BASE-TXランプ：緑点灯又は消灯  
100Mbps接続の場合緑点灯し、10Mbps接続の場合消灯します。
- LINKランプ：緑点灯、点滅  
LINKランプが点灯、点滅していない場合、パソコン（LAN）ポートにLANケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

# 2

## 本商品を設定する

- 2.1 設定の進めかた……………36
- 2.2 インターネットを利用できるようにする……………37
- 2.3 インターネットおよび  
    フレッツ・スクウェアへ接続する……………40
- 2.4 無線LANを利用できるようにする……………41
- 2.5 IP電話を利用できるようにする……………43

# 2

本商品を設定する

## 2.1 設定の進めかた

本商品の設定は、以下の順番で進めます。

①インターネットを  
利用できるようにする …→P37



②無線LANを  
利用できるようにする …→P41



③IP電話を  
利用できるようにする …→P43



これで設定は完了です。

本商品を使って、インターネットに接続できるようにします。  
※初めて本商品を使うときは、必須の設定です。

無線LANを利用しない場合は、  
③へ進みます。  
※任意の設定になります。

IP電話を利用しない場合は、  
設定完了です。  
※任意の設定になります。

# 2

本商品を設定する

## 2.2 インターネットを利用できるようにする

本商品の各種設定は、Webブラウザで設定画面を開いて行います。  
初めて本商品をお使いになるときは、以下の手順でクイック設定を行ってください。  
(本書で説明に使用している画面は、Internet Explorer Ver. 6.0の表示例です。)

本商品を設定する

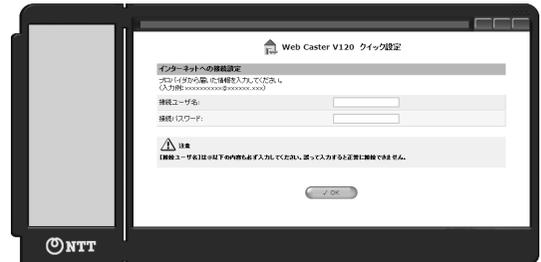
### 1. 本商品へのログイン

#### 1 Webブラウザを起動する

本商品に接続したパソコンのWebブラウザを起動します。

#### 2 アドレスを入力する

- ① 起動したWebブラウザのアドレス欄に「**http://192.168.1.1**」と入力します。  
※ 「http://setup.fletsphone/」と入力しても表示することができます。
- ② [Enter] キーを押します。  
Web Caster V120クイック設定画面が表示されます。



#### ▶ 困ったときは

- Web Caster V120クイック設定画面が表示されないときは…  
(→P71)

# 2

本商品を設定する

## 2.2 インターネットを利用できるようにする

### 2. クイック設定

初めてWeb設定画面にログインしたときや初期化した後に本商品にログインした際は、クイック設定画面が表示されます。ここでは、インターネットへの接続設定を行います。

#### 1 クイック設定の入力をする

- ① インターネットに接続するためのお客様の情報をプロバイダから通知された情報をもとに入力します。

[接続ユーザ名]	(例) xxxx@yyy.ne.jp
[接続パスワード]	(例) 12345



- ② [OK] をクリックします。設定が始まりますのでお待ちください。

#### お知らせ

- Web Caster V120クイック設定では、本商品にログインするための機器設定用パスワードは、「なし(空欄)」に設定されます。セキュリティ上の観点から、機器設定用パスワードの設定をお勧めします。(→ P49)

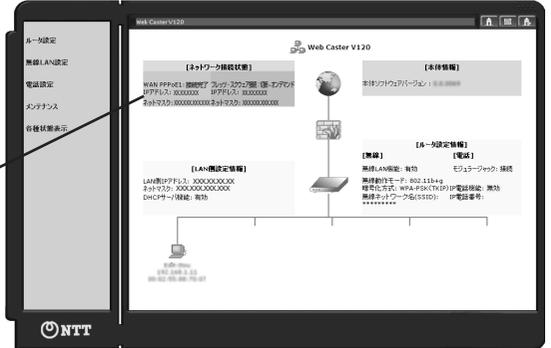
### 3. 設定の確認を行う

クイック設定で行った設定内容の確認を行います。

#### 1 【ネットワーク接続状態】で確認する

**①** **【ネットワーク接続状態】**

WAN PPPoE1: 接続完了・フレッツ・スクウェア接続: 切断-オンデマンド  
 IPアドレス: XXXXXXXX IPアドレス: XXXXXXXX  
 ネットマスク: XXXXXXXX ネットマスク: XXXXXXXX



①インターネットへの接続状態になります。

(正常の場合)

- ・接続完了
- ・切断-オンデマンド

(問題がある場合)

- ・切断-ログイン失敗
- ・切断
- ・無効

②フレッツ・スクウェアへの接続状態になります。

(正常の場合)

- ・接続完了
- ・切断-オンデマンド

(問題がある場合)

- ・切断-ログイン失敗
- ・切断
- ・無効

#### ■参考

本商品前面のインターネットランプでも確認することができます

- (緑) 点灯: PPPoEセッションが1セッション確立時
- (橙) 点灯: PPPoEセッションが2セッション以上確立時



#### ▶ 困ったときは

- ・インターネットおよびフレッツ・スクウェアの表示が "接続完了" にならないときは (→P101)

# 2

本商品を設定する

## 2.3 インターネットおよびフレッツ・スクウェアへ接続する

クイック設定後、インターネット接続ができるかどうかを確認します。

### 1. インターネットに接続する

#### 1 Webブラウザのアドレス欄に「http://www.ntt.co.jp/」と入力し、[Enter] キーを押す

右記のホームページが表示されたら、本商品は正常に動作しています。



※画面イメージは2007年4月現在のものです。  
画面仕様は予告なしに変更させていただく場合がございます。

### 2. フレッツ・スクウェアに接続する

#### 2 Webブラウザのアドレス欄に「http://www.flets.jp/」と入力し、[Enter] キーを押す



※画面イメージは2007年4月現在のものです。  
画面仕様は予告なしに変更させていただく場合がございます。

#### ▶ 困ったときは

- ・インターネットおよびフレッツ・スクウェアの表示が「接続完了」にならないときは (→P101)

# 2

本商品を設定する

## 2.4 無線LANを利用できるようにする

本商品を設定する

無線LANカードが本商品に取り付けられていることを確認してください。  
無線LANカードが取り付けられていない場合は、「1.4 無線LANカードの取り付け」を参照して取り付けてください。(→P31)

### 1. 無線LANの基本設定

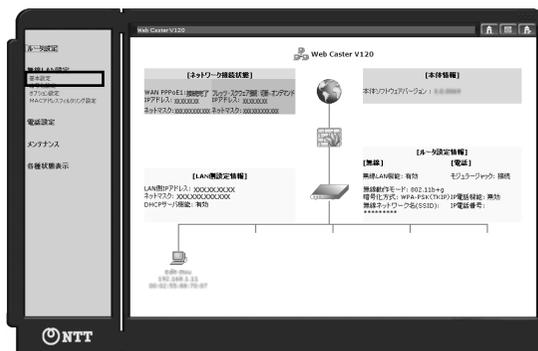
無線LANの「基本設定」を行います。

#### 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。(→P48)

#### 2 ホーム画面の【無線LAN設定】をクリックする

メニュー画面が表示されたら【基本設定】をクリックします。  
無線LANの「基本設定」画面が表示されます。



#### 3 必要な基本設定の項目を入力する

ここでは、例として無線ネットワーク名 (SSID) を「testmode」、無線ネットワーク名の公開を「無効」、無線動作モードを「802.11b+g」に設定します。

- ①無線ネットワーク名(SSID) : \_\_\_\_\_  
無線ネットワークを識別するネットワーク名を入力します。ここでは「testmode」と入力します。
- ②無線ネットワーク名 (SSID) の公開 (ANY接続) : \_\_\_\_\_  
無線ネットワーク名の公開の有無を設定します。ここでは「無効」を選択します。
- ③無線動作モード : \_\_\_\_\_  
802.11a、802.11b、802.11g、802.11b+g から選びます。ここでは「802.11b+g」を選択します。
- ④項目を設定したら、「OK」をクリックします。



#### ▶ 困ったときは

- ・無線LAN機能に関する設定画面が表示されないときは… (→P102)

# 2

本商品を設定する

## 2.4 無線LANを利用できるようにする

### 2. 本商品の暗号化設定

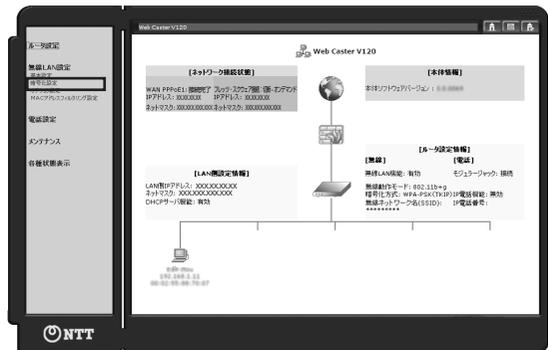
「無線の暗号化」は、「WPA-PSK (TKIP)」に設定する場合を例に説明します。暗号化を設定することで、無線通信でやり取りするデータを暗号化します。データの漏洩を防ぐために暗号化設定の使用を強くお勧めします。

#### 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。(→P48)

#### 2 ホーム画面の【無線LAN設定】をクリックする

メニュー画面が表示されたら【暗号化設定】をクリックします。  
無線LANの「暗号化設定」画面が表示されます。



#### 3 暗号化設定を設定する

ここでは、暗号化方式に「WPA-PSK (TKIP)」を選択し、事前共有キーに「encryption」を設定する場合の例を示します。  
設定した事前共有キーはお手元に記録しておいてください。

- ①暗号化方式を設定します。  
ここでは「WPA-PSK (TKIP)」を選択します。
- ② 事前共有キーを入力します。  
ここでは「encryption」を入力します。  
また「文字入力」であることを確認します。
- ③ 項目を設定したら、「OK」をクリックします。

※ここで説明した事前共有キー「encryption」は、例です。実際には、この例とは違う任意の文字列を設定してください。

※設定した事前共有キーは、お手元に記録してください。



#### アドバイス

- 事前共有キーは、任意の文字列を設定します。このキーを元に「キー更新間隔」の設定時間ごとに暗号を自動的に変更します。使用可能文字：8～63文字の半角英数字または16進数64文字。
- 各項目の詳細な内容は、「詳細設定ガイド」をご覧ください。
- 設定を変更する場合は無線LANカードを取り付けたパソコンの設定も変更してください。変更しないと通信できなくなります。
- 設定変更後、通信可能となるまで1分程度かかる場合があります。

# 2

本商品を設定する

## 2.5 IP電話を利用できるようにする

IP電話をご利用いただくためには、別途プロバイダとのIP電話サービス契約が必要です。

### 1. 電話機能に関する「基本設定」

電話機能に関する「基本設定」を行います。

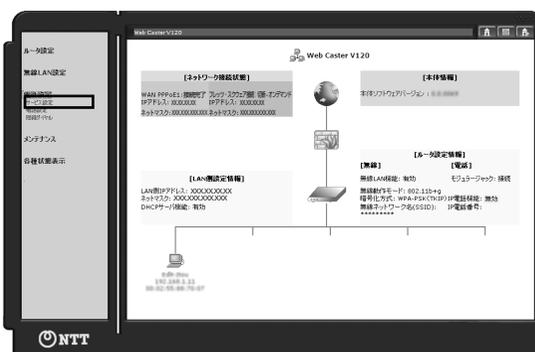
#### 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。(→P48)

本商品を設定する

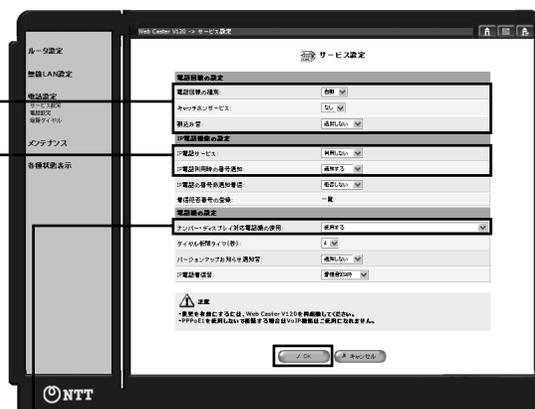
#### 2 ホーム画面の【電話設定】をクリックする

電話設定画面が表示されます。[サービス設定]をクリックします。



#### 3 必要な基本設定の項目を入力する

- ①電話回線の設定：
  - ・電話回線の種別を「自動」、「PB」、「DP」から選択します。
  - ・キャッチホンサービスを「あり」、「なし」から選択します。
  - ・割り込み音を「送出する」、「送出しない」から選択します。
- ②IP電話機能の設定：
  - ・IP電話サービスを「利用する」、「利用しない」から選択します。IP電話サービスに登録している場合は、「利用する」を選択します。
  - ・IP電話利用時の番号通知を「通知する」、「通知しない」から選択します。
- ③電話機の設定：
  - ・ナンバー・ディスプレイ対応電話機の使用を「ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイを使用する」、「使用する」、「使用しない」から選択します。ナンバー・ディスプレイ対応電話機を使用しない場合は、「使用しない」を選択します。
- ④項目を設定したら、【OK】をクリックします。



#### アドバイス

- ナンバー・ディスプレイ対応電話機の使用につきましては、「4.5 かけてきた相手の電話番号を表示する」(→P68)をご参照ください。
- バージョンアップお知らせ通知音に関しては、「3.3.2 バージョンアップ確認方法」(→P53)をご参照ください。

# 2

本商品を設定する

## 2.5 IP電話を利用できるようにする

### 2. IP電話の設定

IP電話をご利用いただくためには、別途プロバイダとのIP電話サービス契約および本商品へのIP電話設定が必要です。

本商品へのIP電話設定は、プロバイダのホームページから自動的に行うことができます。ただし、プロバイダによっては、別途プロバイダから送付された設定情報を本商品の設定画面から入力していただく必要があります。IP電話の設定は、プロバイダから指示されている場合のみ、詳細設定ガイドの [Web設定] → [電話設定] → [電話設定] の記載に従って各項目の設定を行ってください。

IP電話の設定方法は、各プロバイダのIP電話サービスにより異なりますので、ご契約のプロバイダのホームページなどでご確認のうえ、設定を行ってください。なお、本商品の「対応プロバイダ」が提供するIP電話サービスのホームページへは、以下のフレッツ公式ホームページからアクセスが可能です。

【NTT東日本】 <http://flets.com/ipphone/pbd.html>

#### 1 各プロバイダのホームページにアクセスし、本商品へIP電話サービスの設定を行なう

#### 2 設定が完了すると、本商品の再起動画面が表示されるので [実行する] をクリックする



#### お知らせ

- IP電話をご利用の場合は、使用する接続先はWAN PPPoE 1に設定する必要があります。詳しくは、詳細設定ガイドの [ルータ設定] - [ネットワークの設定] - [WAN PPPoE (1~5) の詳細設定] をご覧ください。

### 3. 自動設定後の確認

IP電話の自動設定実施後、IP電話の登録状態を確認します。

#### 1 IP電話の登録を確認する

IP電話の登録が成功すると、本商品前面のVoIPランプが（緑）点灯します。

VoIPランプ  
（緑）点灯



#### 2 登録されていることを確認する

【電話設定】 - 【電話設定】の登録されている内容を確認します。



#### お知らせ

- プロバイダのWebページに記載されている指示に従ってIP電話の設定を自動的に行うことができる場合は、自動的に設定された内容が電話設定の画面に表示されますが、記入されている内容の変更は行わないでください。IP電話機能が使用できなくなります。
- 本商品のIP電話設定をプロバイダのホームページから自動的に行った場合、【メンテナンス】 - 【自動アップデート設定】の、「最新ソフトウェアのアップデートURL」設定が消えてしまう場合があります。その場合は、「<http://www.cpeinfo.jp/>」と入力し、【OK】をクリックして設定してください。

#### 困ったときは

- IP電話が使用できないときは… (→P103)

# Memo

---

# 3

## その他の使いかた

- 3.1 本商品へのログイン方法……………48
- 3.2 Home画面……………50
- 3.3 本商品のバージョンアップ……………51
- 3.4 再起動……………57
- 3.5 初期化……………58

# 3

その他の使いかた

## 3.1 本商品へのログイン方法

本商品のWeb設定画面を表示するためには、ログインの操作を行います。

### 1 アドレスを入力する

- ① 起動したWebブラウザのアドレス欄に「<http://192.168.1.1>」と入力します。  
※ 「<http://setup.fletsphone/>」と入力してもログインすることができます。
- ② [Enter] キーを押します。



ログイン画面が表示されます。

#### アドバイス

- Web設定画面にログインできないときは、「5.2 パソコンの設定に関するトラブル」(→P98)を参照してください。
- 初めてWeb設定画面にログインしたとき、または初期化した後にログインしたときは、クイック設定画面が表示されます。「2.2.2 クイック設定」(→P38)を参照してください。

### 2 機器設定用パスワードを入力し、[OK] をクリックする

Web設定画面のホーム画面が表示されます。  
※ 機器設定用パスワードは、初期値「なし(空欄)」になっています。その場合は、パスワードを入力しないで【OK】をクリックします。機器設定用パスワードの設定は、「3.1.1 パスワードの設定方法」(→P49)を参照してください。



#### アドバイス

- パスワードは、忘れないように必ずメモして安全な場所に保管してください。「6.12 設定記入シート」(→P137)に記入しておくことをお勧めします。
- パスワードを忘れた場合は、本商品を初期化して設定を初めからやり直してください。(→P58)

# 1. パスワードの設定方法

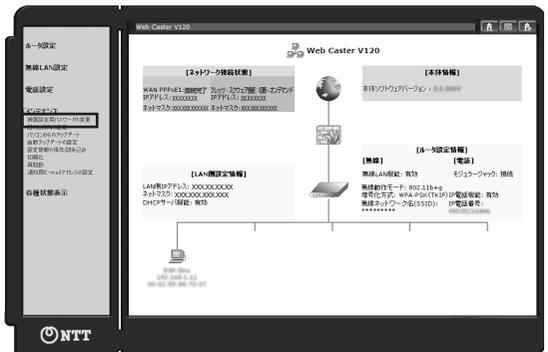
本商品の機器設定用パスワードを設定します。  
 本商品のクイック設定を完了した状態の機器設定用パスワードは、なし（空欄）になっています。セキュリティ上のリスクを高めるため、機器設定用パスワードを変更することをお勧めします。

## 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。（→P48）

## 2 【メンテナンス】をクリックする

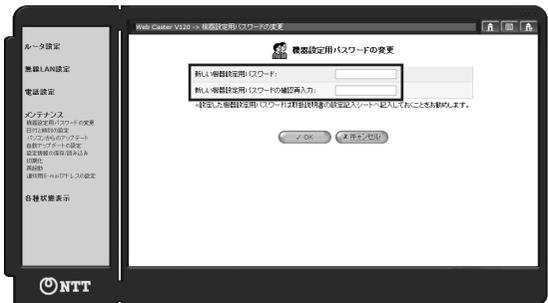
メニュー画面が表示されたら【機器設定用パスワードの変更】をクリックします。  
 「機器設定用パスワードの変更」画面が表示されます。



その他の使いかた

## 3 機器設定用パスワードを設定する

新しい機器設定用パスワード、新しい機器設定用パスワードの確認再入力を入力します。  
 ①半角英数字で64文字以内で入力します。  
 ②入力したら【OK】をクリックします。



## 4 確認画面が表示される

パスワードを変更するときは、【OK】をクリックします。



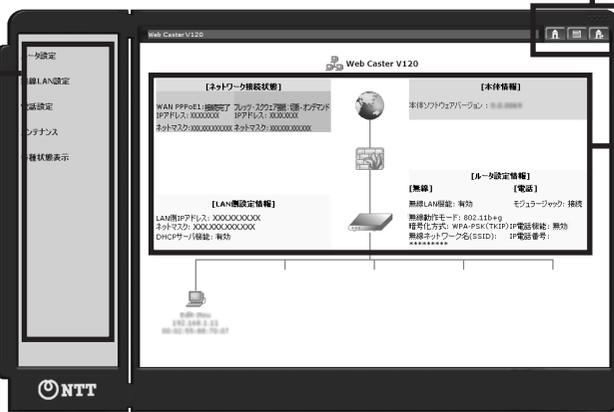
# 3

その他の使いかた

## 3.2 Home画面

ホーム画面では、本商品のソフトウェアのバージョンなど、現在の接続状態を確認することができます。

### ■通常、再起動後のHome画面



### ■操作ボタン

-  **[ホーム]**  
ホーム画面に戻ります。
-  **[メニュー一覧]**  
各メニューの一覧を表示します。
-  **[ログアウト]**  
ログアウトします。

### ■ホーム画面

「ネットワーク接続状態」  
ネットワーク接続に関する情報が表示されます。

「LAN側設定情報」  
LAN接続に関する情報が表示されます。

「本体情報」  
本体ソフトウェアバージョンが表示されます。

「ルータ設定情報」  
無線LANとIP電話に関する情報が表示されます。

また、アイコンをクリックすることで各情報の詳細な内容を見ることが出来ます。

### ■メインメニュー

#### 【ルータ設定】

ネットワーク接続、セキュリティ設定など、ルータ機能の設定・変更を行います。

#### 【無線LAN設定】

無線LAN機能の設定・変更を行います。

#### 【電話設定】

IP電話サービスに関する設定・変更を行います。

#### 【メンテナンス】

システム更新や、初期設定状態に戻す場合に利用します。

#### 【各種状態表示】

本商品の運用状態、本商品の履歴情報などを表示します。

# 3

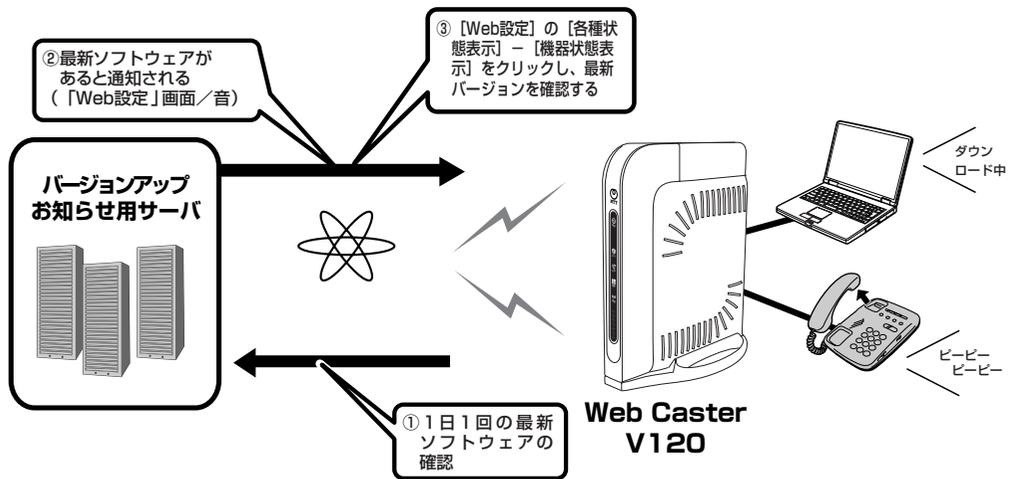
その他の使いかた

## 3.3 本商品のバージョンアップ

### 1. バージョンアップお知らせ機能を使う

バージョンアップお知らせ機能とは、本商品が定期的に（1日1回）、インターネット上の当社バージョンアップお知らせ用サーバと通信を行い、最新ソフトウェアの有無を自動確認する機能です。バージョンアップお知らせ機能を使うことで、自動で本商品のバージョンアップの確認をすることができます。

また、設定により最新ソフトウェアのアップデート通知をメールで受け取ることができます。以下の操作で、自動アップデート設定を行ってください。



その他の使いかた

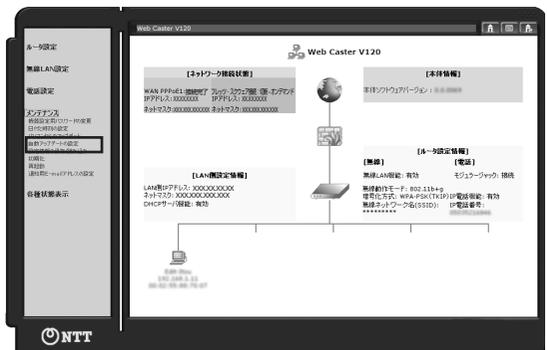
### バージョンアップお知らせ機能に関する設定の変更方法

#### 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。（→P48）

#### 2 【メンテナンス】をクリックする

メニュー画面が表示されたら【自動アップデートの設定】をクリックします。「自動アップデートの設定」画面が表示されます。



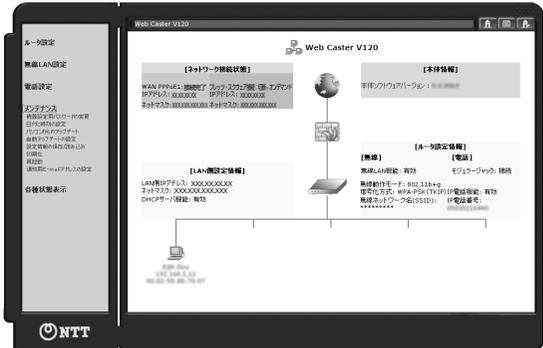
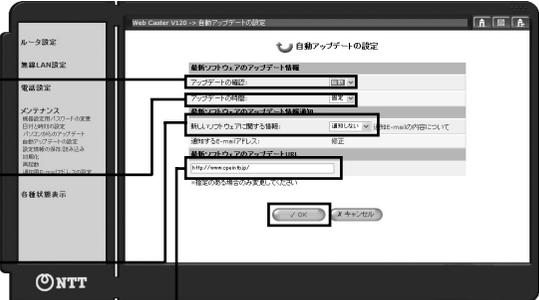
# 3

その他の使いかた

## 3.3 本商品のバージョンアップ

### 3 自動アップデート設定の各種設定をする

- ①アップデートの確認  
「自動」、「手動」で設定できます。  
(初期値:「自動」)
- ②アップデートの時間  
「固定」、「任意」で設定できます。  
(初期値:「固定」)
- ③新しいソフトウェアに関する情報  
「通知する」、「通知しない」で設定できます。  
(初期値:「通知しない」)  
※通知する場合、通知するE-mailアドレスの設定をする必要があります。
- ④最新ソフトウェアのアップデートURL  
<http://www.cpeinfo.jp/>を入力します。  
※既に入力されている場合は、再入力する必要はありません。
- ⑤設定が完了したら、【OK】をクリックします。ホーム画面に戻ります。



## 2. バージョンアップ確認方法

最新ソフトウェアが提供されている場合は、以下の方法で確認することができます。

### 本商品に接続した電話機から確認する場合

- 本商品に接続された電話機のハンドセット（受話器）を取りあげたときの音で確認する。（「ピーピーピーピー」という音が「ツー」という音の前に聞こえます。）

#### お知らせ

- あらかじめ本商品の「Web設定のホーム画面」から【電話設定】－【サービス設定】の順にクリックし、バージョンアップお知らせ通知音を【通知する】にしてください。



その他の使いかた

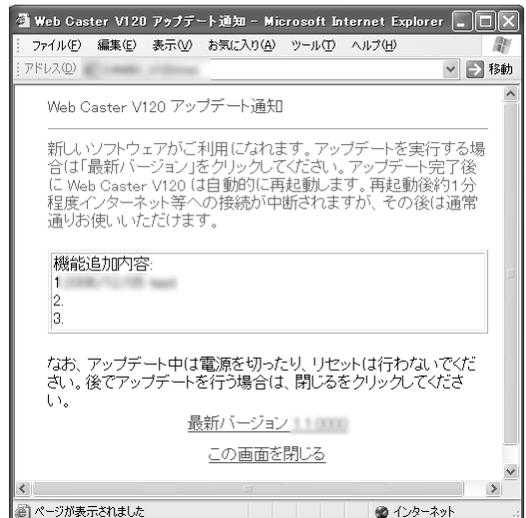
### Web画面のポップアップ画面から確認する場合

- 本商品の「Web設定」（「ポップアップ画面」および【各種状態表示】－【機器状態表示】）にて確認する。

最新ソフトウェアがあるときは、Webブラウザを起動した際にソフトウェアのお知らせに関する画面が表示されます。

ソフトウェアを更新するときは、【最新バージョンX.X.XXXX】をクリックします。

<アップデート前のポップアップ通知画面>



# 3

その他の使いかた

## 3.3 本商品のバージョンアップ

### 3. ソフトウェアをローカルファイルからバージョンアップする

当社ホームページから最新のソフトウェアファイルをパソコンへダウンロードし、本商品をバージョンアップ（アップデート）することができます。この場合、無線LANを使用しないで有线LANをご使用ください。

ダウンロードの方法など、詳しくは当社のホームページを参照してください。

・NTT東日本のホームページ：<http://web116.jp/ced/>

#### お知らせ

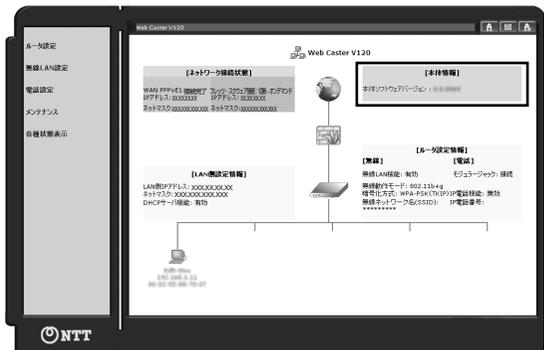
- ソフトウェアをローカルファイルからバージョンアップするときは、有線パソコンを使用してください。
- アップデートが完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

### 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。（→P48）

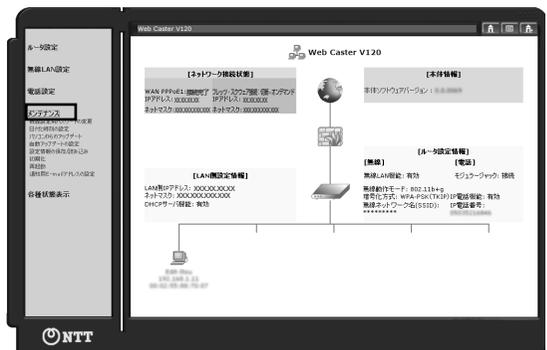
### 2 バージョンの確認

ホーム画面で、ダウンロードしたソフトウェアのバージョンが、現在使用しているソフトウェアのバージョンよりも新しいことを確認します。

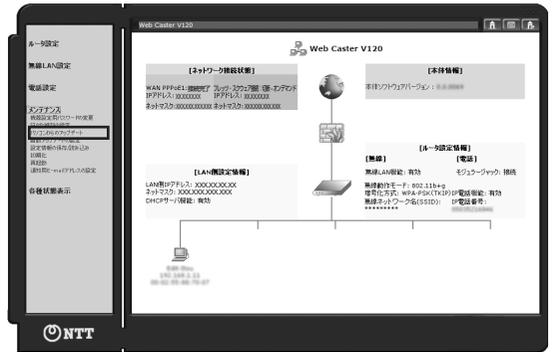


### 3 [メンテナンス] をクリックする

メンテナンス画面が表示されます。



## 4 【パソコンからのアップデート】をクリックする



## 5 【参照】をクリックする

バージョンアップ（アップデート）するファイルを選択します。



## 6 【OK】をクリックする

ソフトウェアのバージョンアップの準備が開始されます。



# 3

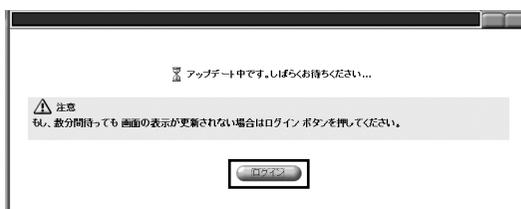
その他の使いかた

## 3.3 本商品のバージョンアップ

### 7 アップデートを実行する

- ① ソフトウェアのバージョンを確認します。
- ② [OK] をクリックします。  
ソフトウェアのアップデートが開始されます。

アップデートが完了すると、ログイン画面が表示されます。



#### ■参考

ソフトウェアのアップデート中は、  
本商品正面のインターネットランプ  
が（緑）点滅します。



#### 📞お知らせ

- IP電話通話中にソフトウェアアップデートを行うと通話が切断され、数分間IP電話が使用できなくなりますのでご注意ください。

# 3

## その他の使いかた

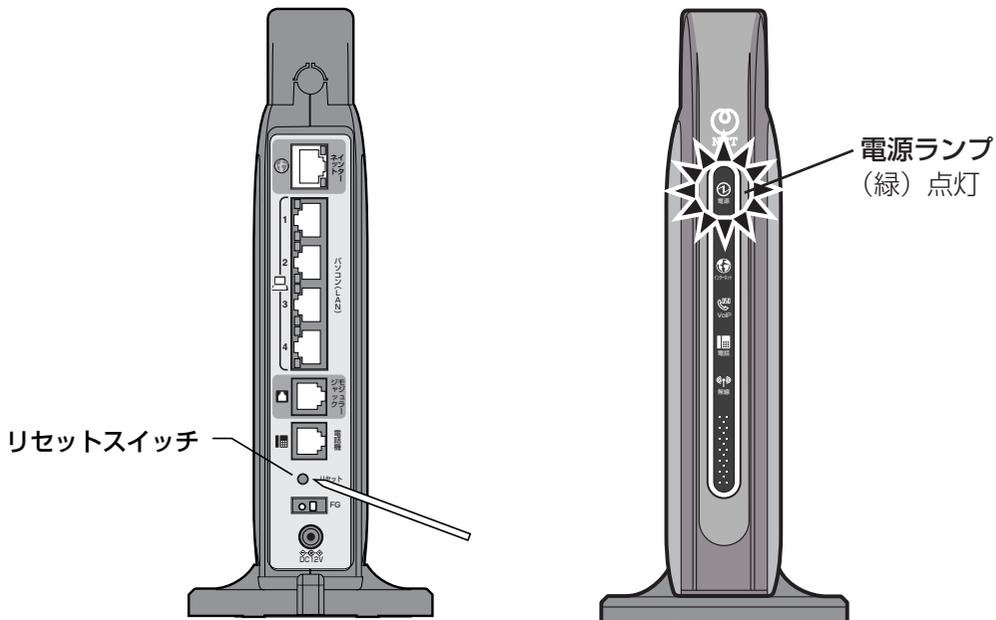
### 3.4 再起動

再起動には、本商品のリセットスイッチを使う方法と、Web設定画面から行う方法があります。Web設定画面からの再起動については、詳細設定ガイドをご覧ください。

#### 1. 本商品を再起動する

##### ■リセットスイッチを押す

- ① 本商品の電源ランプが（緑）点灯していることを確認します。
- ② 先のとがったもので背面にあるリセットスイッチを押します。（リセットスイッチは2秒以上押ししてください。）  
電源ランプが（緑）点灯し、他のランプは全て消灯します。
- ③ 再起動が始まると、電源ランプが（緑）点滅します。
- ④ しばらくすると、電源ランプが（緑）点滅から（緑）点灯にかわり完了です。



# 3

## その他の使いかた

### 3.5 初期化

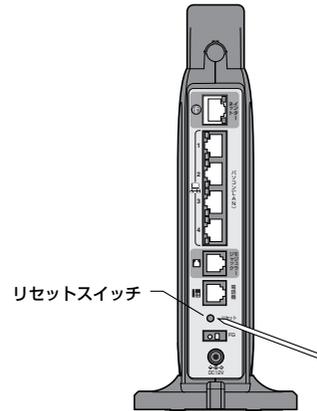
初期化には、本商品のリセットスイッチを使う方法と、Web設定画面から行う方法があります。Web設定画面からの初期化については、詳細設定ガイドをご覧ください。

#### 1. 本商品を初期化する

##### ■リセットスイッチを使って初期化する

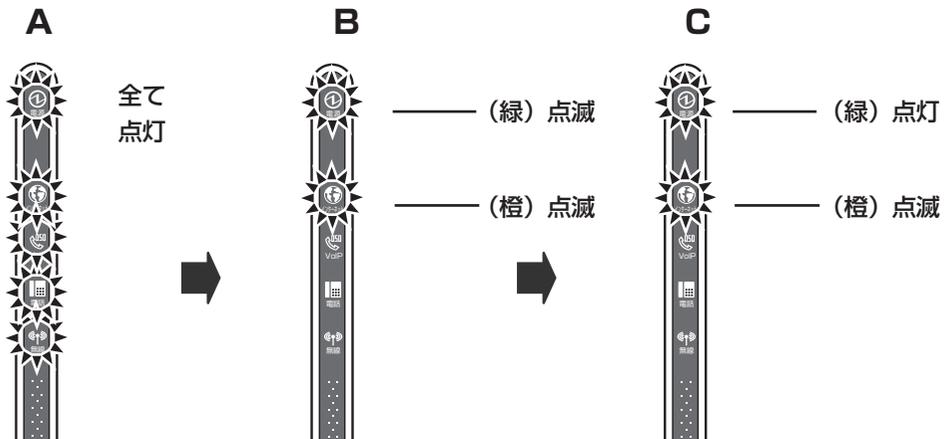
- ① 電源アダプタのプラグを抜きます。
- ② 先のとがったものでリセットスイッチを押しながら、電源アダプタのプラグを差し込みます。
- ③ 下図のBの状態にランプが点滅したらリセットスイッチを離します。
- ④ 初期化が終了すると、本商品が再起動します。
- ⑤ 下図のCの状態にランプ表示になったら、初期化は完了です。

※初期化が完了するまで、本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。



##### 🗨️ アドバイス

- 設定が初期化される情報を確認してください。初期化を実行すると、すべての設定情報、ネットワーク情報、および各種ログ情報が消去されます。
- 初期化を行う際は必要な情報を確認してください。設定情報を保存する場合は、詳細設定ガイド「設定情報を保存する」をご参照ください。



##### 🗨️ お知らせ

- 本商品に設定するユーザ名やパスワードは重要な個人情報です。情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を当社に返却する場合など、本商品の利用をやめる際は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。



# 電話の使いかた

4.1 IP電話サービスをご利用のお客様へ	60
4.2 電話のかけかた	62
4.3 電話の受けかた	64
4.4 発信者番号の通知と表示	67
4.5 かけてきた相手の電話番号を 表示する(ナンバー・ディスプレイ)	68

# 4

## 電話の使いかた

### 4.1 IP電話サービスをご利用のお客様へ

#### IP電話サービスご利用前に、必ずご確認ください

##### ！ プロバイダが提供するIP電話サービスのご契約が必要です。

- ◆IP電話をご利用いただくためには、プロバイダとのIP電話サービスのご契約および「IP電話対応機器」へのIP電話設定が必要です。「IP電話対応機器」に対応したIP電話サービスは、NTT東日本のホームページ（下記URL）にて事前にご確認ください。
- ◆IP電話はプロバイダが提供するサービスです。サービス内容は、プロバイダによって異なりますので、ご契約されるプロバイダに事前にご確認ください。

対応プロバイダー一覧 NTT東日本 <http://flets.com/ipphone/pbd.html>

##### ！ 加入電話回線を接続しないと、110番・118番・119番などにはつながりません。

- ◆緊急通話（110番、118番、119番など）や一部の電話番号へは、ご契約のIP電話サービスによらず、自動的に加入電話回線から発信されるため、加入電話回線が正しく接続されていないとつながりませんのでご注意ください。

##### ！ IP電話として発信しない／できない時は、0000（ゼロ4回）

- ◆何らかのトラブルによりIP電話をご利用いただけない場合や、意図的に加入電話をご利用したい場合は、相手先電話番号の前に0000（ゼロ4回）をダイヤルすることにより、加入電話として発信することができます。
- ◆加入電話として発信した場合は、NTT東日本またはマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社に接続されます。通話料は接続された電話会社からの請求となります。

##### ！ ACR機能・LCR機能はオフにしてください。

- ◆ACR機能またはLCR機能（電話会社自動選択機能）のついた電話機をご利用の場合は、IP電話サービスから発信できない場合がございますので、ACR機能またはLCR機能をオフにご利用ください。（設定方法等はお使いの電話機の取扱説明書等をご確認ください）

##### ！ 本商品は最新のファームウェア※でご利用ください。

- ◆ご契約のIP電話サービスによっては、ファームウェア※のバージョンによって動作が異なる場合があります。常に最適なお使いいただくために本商品は最新のファームウェアでご利用ください。
- ◆なお、本商品は最新ソフトウェアのご提供をお知らせする『バージョンアップお知らせ機能』を搭載しております。お客様がお知らせ通知音の設定を「通知する」に設定して頂いた状態で、最新ファームウェアが提供された場合は、電話機のハンドセット（受話器）を取りあげたときに「ピーピーピー」と通知音が聞こえます。通知音が聞こえた場合は、バージョンアップ方法を「3.3.2のバージョンアップ確認方法」（→P53）でご確認のうえバージョンアップを行ってください。

（※）ファームウェアとは、本商品を動作させるためのソフトウェアです。

**本商品は、IP電話サービスと加入電話サービスに対応しています**

 **ダイヤルされた番号によりIP電話と加入電話を自動的に選択します。**  
ダイヤル後にハンドセット(受話器)から聞こえる音によって、IP電話と加入電話を識別できます。

発信時に聞こえる音	 ナナナ、トウルルル..	 ナナナ、プー トウルルル..	 トウルルル..			
音の意味	IP電話として発信します	IP電話では発信不可のため加入電話に切り替え	加入電話として発信します			
通話料金	<b>IP電話通話料</b> ご契約のプロバイダから請求されます。	<b>加入電話通話料</b> NTT東日本またはマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社から請求されます。				
通知できる発信者番号	<b>IP電話番号</b> (例:050-1234-5678)	<b>加入電話番号</b> (例:03-1234-5678/06-1234-5678)				
通話できる相手	IP電話サービスのサービス対象通話	IP電話サービスのサービス対象外通話	下記の番号は、常に加入電話として発信します。			
	ご契約のプロバイダのサービス内容をご確認ください。 ※IP電話サービスによって、サービス対象通話(IP電話として通話できる相手先番号)が異なります。 ※IP電話ではつながらない番号(サービス対象外通話)をダイヤルした場合は、加入電話としての発信に切りかわる場合があります。 ※停電時やIP電話対応機器の電源が入っていないときは、すべて加入電話からの発信になります。		<table border="1"> <tr> <td>110番 118番 119番 などの緊急通話</td> <td>0000 + 相手先電話番号</td> </tr> <tr> <td>113、116 117、177 などのサービス(184、186以外)</td> <td>#で始まるダイヤル</td> </tr> </table>	110番 118番 119番 などの緊急通話	0000 + 相手先電話番号	113、116 117、177 などのサービス(184、186以外)
110番 118番 119番 などの緊急通話	0000 + 相手先電話番号					
113、116 117、177 などのサービス(184、186以外)	#で始まるダイヤル					

 **ハンドセット(受話器)を取りあげたときの音が変わったら**

本商品に接続した電話機のハンドセット(受話器)を取りあげたときの音が「ピーピーピー」という通知音つきに変わった場合は、新しいファームウェアが提供されています。通知音が聞こえた場合は、「バージョンアップ方法を「バージョンアップ確認方法」(→P53)でご確認のうえバージョンアップを行ってください。

 ツー.. **通常時**

 ピーピー  
ピーピー  
ツー.. **新しいファームウェアが提供されているとき**

 **その他の注意事項についてはNTT東日本のホームページ(下記URL)にてご確認ください。**

IP電話対応機器 ホームページ **NTT東日本** <http://flets.com/ipphone/>

※本資料の表記内容については、予告なく変更することがあります

# 4

## 電話の使いかた

### 4.2 電話のかけかた

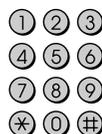
#### 1. IP電話としてかける（発信）

##### 1 電話機のハンドセット（受話器）を取りあげる

「ツー」という発信音が聞こえます。



##### 2 電話番号をダイヤルする



##### 3 呼出音が聞こえる

ダイヤルした番号やIP電話サービスのサービス内容により、IP電話と加入電話のどちらかが自動選択されます。

- **IP電話として発信している場合**  
呼出音の前に「ブブブ」という断続音が約1秒聞こえます。（通話料はプロバイダから請求されます。）
- **加入電話として発信している場合**  
呼出音のみが聞こえるか、または呼出音の前に「ブブブ」という断続音と「プー」という音が聞こえます。（通話料は、NTT東日本またはマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社から請求されます。）
- **相手がお話し中のとき**  
「ツーツーツー」という音が聞こえます。  
ハンドセット（受話器）を置いて、しばらくたってからかけ直してください。

##### お知らせ

- 電話機のハンドセット（受話器）をとりあげたときに、「ツー」という音の代わりに「ピーピーピーピーツー」が聞こえた場合は最新版ファームウェアが公開されております。「3.3.2. バージョンアップ確認方法」（→P53）を参照のうえバージョンアップを実施してください。

##### 4 お話しが終わったら、ハンドセット（受話器）を置く



## 2. 加入電話としてかける（発信）

1で始まる3桁番号（※）やIP電話サービスのサービス対象外の電話番号などをダイヤルした場合は加入電話としての発信になります。  
（※「6.5.2 加入電話回線を選択する電話番号」（→P129）を参照してください）

### 1 電話機のハンドセット（受話器）を取りあげる

「ツー」という発信音が聞こえます。



### 2 「0000」のあとに電話番号を押す



### 3 呼出音が聞こえる



### 4 お話しが終わったら、ハンドセット（受話器）を置く



#### アドバイス

- マイライン（マイラインプラス）をご利用になる場合は、電話番号の先頭に「0000」（ゼロを4回）付けてから、通常の発信方法で発信してください。この場合、通話料は、NTT東日本等のマイライン・マイラインプラスに登録された電話会社から請求されます。

#### お知らせ

- 緊急通話（110番、118番、119番など）は、「0000」をダイヤルしなくても加入電話として発信されます。
- ・ 本商品に加入電話回線が接続されていない場合は発信・通話できません。
- ・ 緊急通話後は、ハンドセット（受話器）を置いてもしばらくはIP電話をご利用できない場合があります。
- ・ 加入電話時は「0000」後の最初のダイヤル検出で回線を捕捉します。
- ・ すぐに発信させたい場合は番号に続けて「#」を押してください。  
（ただし電話機種別が「PB」の場合に限ります）

# 4

電話の使いかた

## 4.3 電話の受けかた

### 1. 電話を受ける（着信）

**1** 電話機の着信音が鳴る



**2** ハンドセット（受話器）を取りあげて、相手の方とお話する



**3** お話しが終わったら、ハンドセット（受話器）を置く



#### アドバイス

- IP電話番号（050から始まる番号）への着信と加入電話番号（従来の市外局番から始まる電話番号）への着信では、着信音が次のとおり違います。
- ・ 従来の加入電話回線へ着信した場合  
「ブルルル、ブルルル…」という着信音が鳴ります。
- ・ IP電話番号へ着信した場合  
「ブルブル、ブルブル…」という着信音が鳴ります。

#### お知らせ

- 加入電話回線で「なりわけサービス」、「空いたらお知らせ159」などに契約されている場合、IP電話サービスをご利用の場合と同じ着信音が鳴る場合があります。
- 電話機の着信音をメロディにしている場合は、IP電話の着信動作が正常にできない場合があります。

## 2. お話中にかかってきた電話を受ける(キャッチホン)

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができます。ご使用になるには、キャッチホンの契約が必要となります。

### 1 お話中に「プップッ・・・」という着信音が聞こえる



### 2 相手の方に伝え、フッキングする

最初に話していた方との通話は保留中になります。



### 3 あとからかけてきた方とお話する



### 4 あとからかけてきた方との通話終了後、フッキングする

最初に話していた方との通話に戻ります。



# 4

## 電話の使いかた

### 4.3 電話の受けかた

#### ■当社のキャッチホンサービスをご利用の方

着信のパターン		お客様側	発信者側
IP電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	・ 割り込み音が鳴ります。 ・ フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、加入電話の着信に応答することができます。	呼出音が鳴ります。
加入電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	通常のキャッチホンの動作をします。	呼出音が鳴ります。

#### ■当社のキャッチホンサービスをご利用していない方

(キャッチホン設定を「なし」にします)

着信のパターン		お客様側	発信者側
IP電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	通話を継続します。	お話し中になります。
	加入電話に着信があった場合	・ 割り込み音が鳴ります。※1 ・ フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、加入電話の着信に応答することができます。	呼出音が鳴ります。 ※割り込み音を「なし」に設定した場合、お話し中になります。
加入電話で通話中のときに	IP電話に着信があった場合	・ 割り込み音が鳴ります。※2 ・ フッキングまたはオンフックにより、通話を切断し、IP電話の着信に応答することができます。	

※1 割り込み音を「なし」に設定した場合、IP電話の通話を接続します。

※2 割り込み音を「なし」に設定した場合、加入電話の通話を接続します。

#### 📢 お知らせ

- 当社のキャッチホンサービスは加入電話の付加サービスです。IP電話への着信やIP電話通話中の加入電話着信では動作しません。

# 4

## 電話の使いかた

### 4.4 発信者番号の通知と表示

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号（契約者回線番号）を通知する機能です。

#### ■ 通知される電話番号

IP電話で発信した場合は、IP電話番号が通知されます。加入電話で発信した場合は、加入電話番号が通知されます。

#### ■ 電話番号の通知のされかた

発信者番号を通知するかどうかは、加入電話、IP電話へ発信する場合でそれぞれ以下のような条件になります。

#### 1. IP電話として発信する場合

##### ● IP電話の発信時番号通知設定

通知する/しないは、設定の選択ができます。初期値設定では「通知する」の設定となっています。（本書の「2.5.1 電話機能に関する「基本設定」」（→P43）を参照してください。）

##### ● 発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）を付けて、通知するかどうかを指定することができます。

発信者番号通知設定	ダイヤル操作		
	「相手番号（通常の操作）」	「184+相手番号」	「186+相手番号」
通知する	○	×	○
通知しない	×	×	○

○：通知する ×：通知しない

#### 2. 加入電話として発信する場合

##### ● 加入電話回線ご契約時の内容

加入電話回線のご契約時に「通常通知（通話ごと非通知）」、「通常非通知（回線ごと非通知）」のどちらかを選択していただいております。

##### ● 発信時のダイヤル操作

相手先の電話番号の前に「0000」（ゼロ4回）と「184」（通知しない）または「186」（通知する）を付けて、通知するかどうかを指定することができます。

契約	ダイヤル操作		
	「0000+相手番号」	「0000+184+相手番号」	「0000+186+相手番号」
通常通知（通話ごと非通知）	○	×	○
通常非通知（回線ごと非通知）	×	×	○

○：通知する ×：通知しない

#### 📞 お知らせ

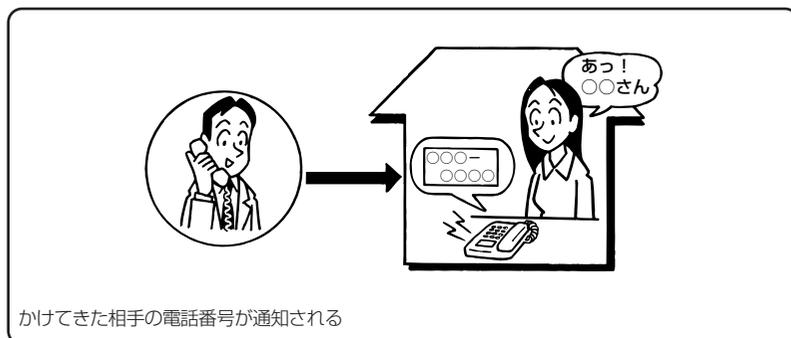
- IP電話へ発信して、ダイヤルした番号がIP電話サービスの対象外で自動的に加入電話へ再発信する場合は、加入電話回線のご契約の通常通知、または通常非通知の条件での発信となります。

# 4

## 電話の使いかた

### 4.5 かけてきた相手の電話番号を表示する (ナンバー・ディスプレイ)

着信があった場合、発信者の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。



#### ● 必要な契約

加入電話への着信時に発信者番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。相手の方の電話番号が表示されない場合の非通知理由を表示するには、非通知理由の通知の契約を「有」にする必要があります。なお、IP電話番号への着信時に発信者番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイの契約は不要です。(表示可否は、ご契約されたIP電話サービスのサービス内容によります。)

#### ● 必要な設定

- ① 電話機ポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続します。
- ② 接続した電話機のナンバー・ディスプレイ発信者番号通知設定を行います。
- ③ 本商品のWeb設定画面の「電話設定」の「サービス設定」で、「ナンバー・ディスプレイ対応電話機の使用」を「使用する」または「ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイを使用する」に設定します。

#### ● お知らせ

- 電話機によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。
- 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

# 5

## 困ったときは…

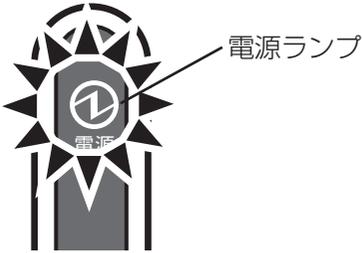
- 5.1 設置に関するトラブル……………70
- 5.2 パソコンの設定に関するトラブル……………71
- 5.3 本商品の設定に関するトラブル……………101
- 5.4 無線LANに関するトラブル……………102
- 5.5 IP電話および通話に関するトラブル……………103
- 5.6 バージョンアップに関するトラブル……………105
- 5.7 トラブルシューティング……………106

# 5

困ったときは…

## 5.1 設置に関するトラブル

### 1. 電源ランプが緑点灯しない



<消灯の場合>

- 電源アダプタのケーブルが本商品に接続されているか確認してください。
- 電源アダプタ（電源プラグ）が壁などのコンセントから外れていないか確認してください。

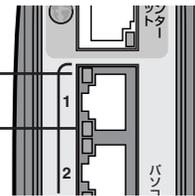
<赤（点灯/点滅）の場合>

- 本商品で異常が発生しています。赤（点灯）は本体故障、赤（点滅）は、ソフト故障、設定ミスなどによるソフトウェア障害です。
- 本商品の電源を入れ直しても改善しない場合は、当社、お問い合わせ窓口へお問い合わせください。

### 2. 背面のリンクランプが緑点灯しない

- 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。
- パソコン（LAN）ポートにLANケーブルが確実に接続されていることを確認してください。
- LANボードまたはLANカードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。

10BASE-T/100BASE-TXランプ（緑）点灯  
または消灯  
LINKランプ（緑）点灯



# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 1. 本商品のクイック設定画面が表示されないときは

ご利用のパソコンのOSによって、設定の確認方法および設定方法が異なります。以下のページを参照してください。

- ・ Windows Vista® ……………(→P71)
- ・ Windows® XP ……………(→P76)
- ・ Windows® 2000 ……………(→P81)
- ・ Windows® Me/98 ……………(→P86)
- ・ Mac OS X ……………(→P91)
- ・ Mac OS 9.04~ ……………(→P95)

#### 1.1 Windows Vista® ご利用の場合

### 1. ネットワーク設定確認方法

Windows Vista®でパソコン（LANボードまたはLANカード）と本商品の接続を確認するときは、以下の手順で確認します。

#### 1 「ローカル エリア接続の状態」を表示する

「ネットワークの設定」の手順1~3を行います。(→P74)  
「LANまたは高速インターネット」内の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



#### 2 「接続状態」を表示する

「ローカル エリア接続の状態」の「詳細」をクリックします。

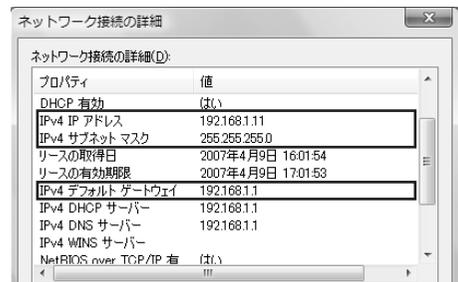


#### 3 IP アドレスを確認する

以下の箇所を確認します。

- ・ IPv4 IPアドレス
- ・ IPv4サブネット マスク
- ・ IPv4デフォルト ゲートウェイ

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。



困ったときは…

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 2. ネットワーク設定変更方法

#### <インターネットプロパティの設定>

#### 1 「コントロールパネル」を表示する

「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックします。



#### 2 「ネットワークとインターネット」を表示する

「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット」をクリックします。



#### 3 「インターネットオプション」を表示する

「ネットワークとインターネット」の「インターネットオプション」をクリックします。



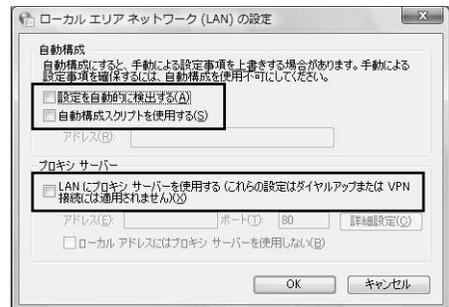
## 4 「接続」を設定する

- ① 「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックします。
- ② 「ダイヤルしない」をクリックします。「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。
- ③ 「LANの設定」をクリックします。



## 5 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する

- ① 「自動構成」のチェックを外します。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。
- ② 「プロキシサーバー」のチェックを外します。チェックがついている場合は、チェックを外してください。
- ③ 「OK」をクリックします。「インターネットのプロパティ」の画面に戻ります。
- ④ 「OK」をクリックします。インターネットのプロパティの設定はこれで終了です。



### お知らせ

- Windows Vista®ではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード（カテゴリ表示モード）とクラシック表示モードがあります。この利用活用ガイドでの画面では通常表示モードを前提に記述しています。
- Internet Explorer 7.0がインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードをいったん終了してください。

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### <ネットワークの設定>

#### 1 「ネットワークとインターネット」を表示する

「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット」をクリックします。

#### 2 「ネットワークと共有センター」を表示する

「ネットワークとインターネット」の「ネットワークと共有センター」をクリックします。



#### 3 「ローカルエリア接続の状態」を表示する

「ネットワークと共有センター」の「ネットワーク接続の管理」をクリックし、「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



#### アドバイス

- 「ネットワーク接続」の「ブロードバンド」の欄に、PPPoE設定がされている場合  
本商品でADSLなどに接続するときは利用しません。既定の接続を解除してください。  
PPPoEのアイコンを右クリックして、表示されるサブメニューの「既定の接続を解除」を選択し、クリックします。(例では、「マイISP」となっています)

#### 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する

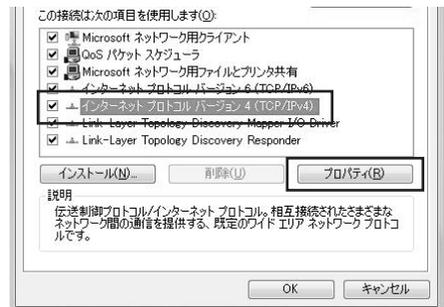
「ローカルエリア接続の状態」の「プロパティ」をクリックします。  
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。



#### 5 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」を表示する

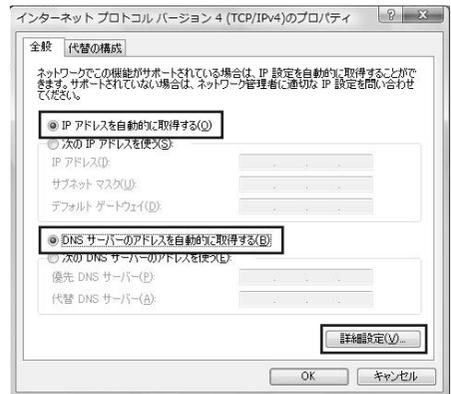
- ① 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択します。
- ② 「プロパティ」をクリックします。

※一覧に表示されているチェックは外さないでください。



## 6 IPアドレスとDNSを設定する

- ① 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ② 「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ③ IPアドレスとDNSの設定をしたら「詳細設定」をクリックします。



## 7 DHCP設定を確認し、【OK】をクリックする

「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



## 8 「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ」の【OK】をクリックする

## 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」の【閉じる】をクリックする

## 10 「ローカルエリア接続の状態」の【閉じる】をクリックする

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 1.2 Windows® XPご利用の場合

#### 1. ネットワーク設定確認方法

Windows® XPでパソコン（LANボードまたはLANカード）と本商品の接続を確認するときは、以下の手順で確認します。

#### 1 「ローカル エリア接続の状態」を表示する

「ネットワークの設定」の手順1～2を行います。（→P79）  
「LANまたは高速インターネット」内の「ローカル エリア接続」をダブルクリックします。



#### 2 「接続状態」を表示する

「ローカル エリア接続の状態」の「サポート」タブをクリックします。



#### 3 IPアドレスを確認する

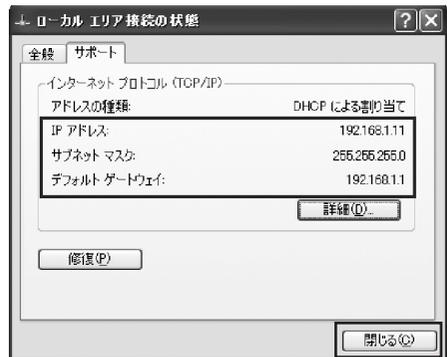
以下の箇所を確認します。

- ・ IPアドレス
- ・ サブネット マスク
- ・ デフォルト ゲートウェイ

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。

#### アドバイス

- 各情報が正常に設定されていない場合は、「修復」をクリックしてください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの各情報が再度表示されます。
- 「修復」をクリックしても各情報が正常に設定されない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再度パソコンを起動してください。



## 2. ネットワーク設定変更方法

### <インターネットプロパティの設定>

#### 1 「コントロールパネル」を表示する

「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックします。



#### 2 「ネットワークとインターネット接続」を表示する

「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



#### 3 「インターネットオプション」を表示する

「ネットワークとインターネット接続」の「インターネットオプション」をクリックします。



困ったときは…

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

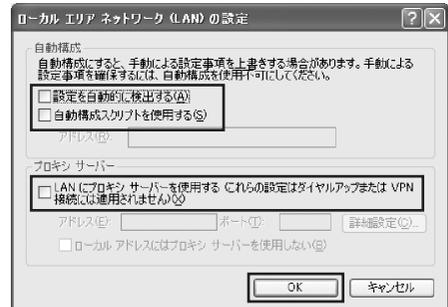
### 4 「接続」を設定する

- ① 「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックします。
- ② 「ダイヤルしない」をクリックします。「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。
- ③ 「LANの設定」をクリックします。



### 5 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する

- ① 「自動構成」のチェックを外します。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。
- ② 「プロキシサーバー」のチェックを外します。チェックがついている場合は、チェックを外してください。
- ③ 「OK」をクリックします。「インターネットのプロパティ」の画面に戻ります。
- ④ 「OK」をクリックします。インターネットのプロパティの設定はこれで終了です。



#### お知らせ

- Windows® XPではコントロールパネルの表示モードに通常表示モード（カテゴリ表示モード）とクラシック表示モードがあります。この利用活用ガイドでの画面では通常表示モードを前提に記述しています。
- Internet Explorer5.5 (SP2)、6.0、7.0のいずれかがインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードをいったん終了してください。

## <ネットワークの設定>

### 1 「ネットワークとインターネット接続」を表示する

「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

### 2 「ネットワーク接続」を表示する

「ネットワークとインターネット接続」の「ネットワーク接続」をクリックします。



### 3 「ローカルエリア接続の状態」を表示する

「LANまたは高速インターネット」内の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。



#### アドバイス

- 「ネットワーク接続」の「広帯域」の欄に、PPPoE設定がされている場合  
本商品でADSLなどに接続するときは利用しません。既定の接続を解除してください。  
PPPoEのアイコンを右クリックして、表示されるサブメニューの「既定の接続を解除」を選択し、クリックします。(例では、「マイISP」となっています)

### 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する

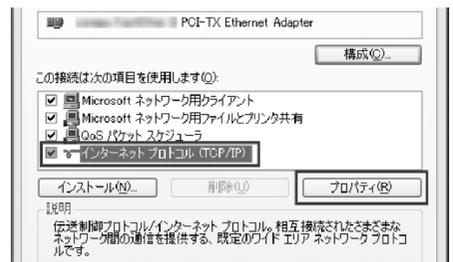
「ローカルエリア接続の状態」の「プロパティ」をクリックします。



### 5 「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」を表示する

- ① 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択します。
- ② 「プロパティ」をクリックします。

※一覧に表示されているチェックは外さないでください。



困ったときは…

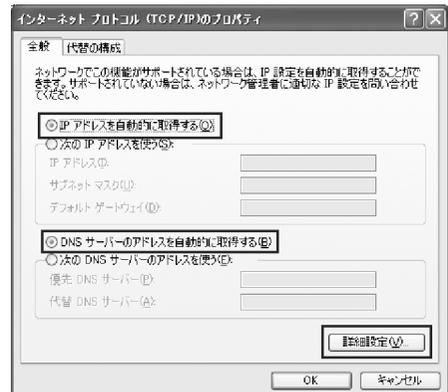
# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 6 IPアドレスとDNSを設定する

- ① 「IPアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ② 「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。
- ③ IPアドレスとDNSの設定をしたら「詳細設定」をクリックします。



### 7 DHCP設定を確認し、【OK】をクリックする

「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



### 8 「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」の【OK】をクリックする

### 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」の【閉じる】をクリックする

### 10 「ローカルエリア接続の状態」の【閉じる】をクリックする

ネットワークの設定を確認するときは、「サポート」タブをクリックし「ローカルエリア接続の状態」で確認します。(→P76)

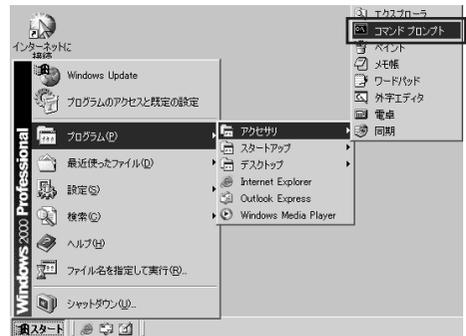
## 1.3 Windows® 2000で利用の場合

### 1. ネットワーク設定確認方法

Windows® 2000でパソコン（LANボードまたはLANカード）と本商品の接続を確認するときは、コマンドプロンプトを起動して確認します。

#### 1 コマンドプロンプトを起動する

「スタート」メニューから「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を選択し、「コマンドプロンプト」をクリックします。



コマンドプロンプトが表示されます。



#### 2 ipconfigコマンドを実行する

キーボードから半角英字で「ipconfig」と入力し、Enterキーを押します。

ipconfigコマンドを実行すると、接続している各ネットワークアダプタについて、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイなどの情報が表示されます。

ローカルエリア接続の以下の箇所を確認します。

- ・ IP Address
- ・ Subnet Mask
- ・ Default Gateway

これらの情報はすべて自動で設定されます。



#### アドバイス

- 各情報が正しく設定されていない場合は、半角英字で「ipconfig /renew」と入力し、Enterキーを押してください。IP Address、Subnet Mask、Default Gatewayの各情報が再度表示されます。
- 「ipconfig /renew」を実行しても各情報が正常に設定されない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再度パソコンを起動してください。

# 5

困ったときは…

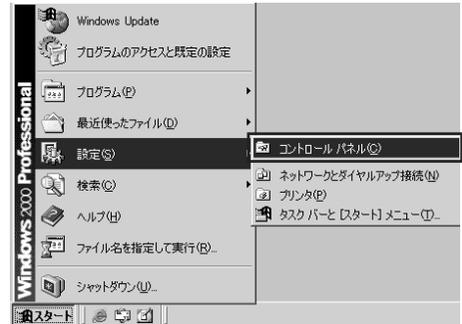
## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 2. ネットワーク設定変更方法

#### <インターネットプロパティの設定>

#### 1 「コントロールパネル」を表示する

Windows® 2000を起動し、「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。



#### 2 「インターネットのプロパティ」を表示する

「コントロールパネル」から「インターネットオプション」のアイコンをダブルクリックします。

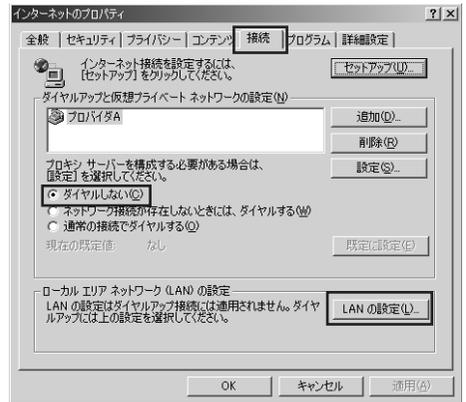


#### お知らせ

- Internet Explorer5.5 (SP2)、6.0のいずれかがインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードをいったん終了してください。

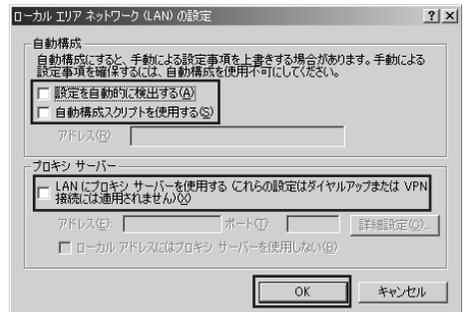
### 3 「接続」を設定する

- ① 「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックします。
- ② 「ダイヤルしない」をクリックします。「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。
- ③ 「LANの設定」をクリックします。



### 4 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する

- ① 「自動構成」のチェックを外します。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。
- ② 「プロキシサーバー」のチェックを外します。チェックがついている場合は、チェックを外してください。
- ③ 「OK」をクリックします。「インターネットのプロパティ」の画面に戻ります。
- ④ 「OK」をクリックします。インターネットのプロパティの設定はこれで終了です。



# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコン設定に関するトラブル

### <ネットワークの設定>

#### 1 「コントロールパネル」を表示する

「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。

#### 2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」を表示する

「コントロールパネル」の「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。



#### 3 「ローカルエリア接続状態」を表示する

「ネットワークとダイヤルアップ接続」から「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリックします。



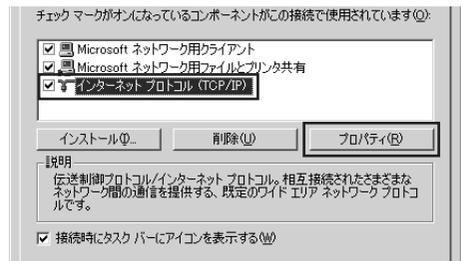
#### 4 「ローカルエリア接続のプロパティ」を表示する

「ローカルエリア接続状態」の「プロパティ」をクリックします。



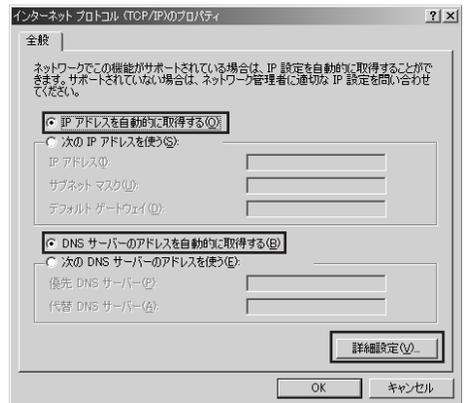
#### 5 「インターネットプロトコル (TCP/IP)のプロパティ」を表示する

「ローカルエリア接続のプロパティ」の一覧から「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



## 6 IPアドレスとDNSを設定する

「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の「IPアドレスを自動的に取得する」と、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択します。IPアドレスとDNSの設定をしたら「詳細設定」をクリックします。

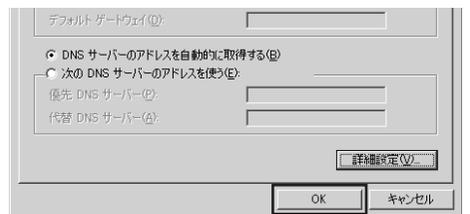


## 7 DHCP設定を確認し、【OK】をクリックする

「TCP/IP詳細設定」の「IP設定」タブをクリックして、一覧に「DHCP有効」と表示されているか確認します。



## 8 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」の【OK】をクリックする



## 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」の【OK】をクリックする

## 10 「ローカルエリア接続状態」の【閉じる】をクリックする

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコン設定に関するトラブル

### 1.4 Windows® Me/98ご利用の場合

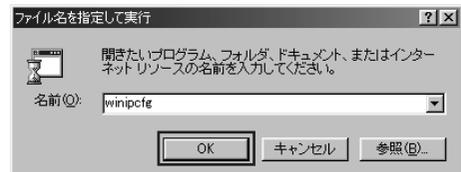
#### 1. ネットワーク設定確認方法

Windows® Me/98でパソコン（LANボードまたはLANカード）と本商品の接続を確認するときは、「winipcfg」で確認します。

##### 1 「winipcfg」を起動する

「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し、クリックします。

「名前」の入力欄に「winipcfg」と入力し、「OK」をクリックします。



##### 2 IPアドレスを確認する

winipcfgが起動したら、「Ethernet アダプタ情報」が表示されます。

確認する箇所は以下のとおりです。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ

これらの情報はすべて自動で設定されます。

「Ethernet アダプタ情報」が「PPP Adapter.」と表示されている場合は右端のプルダウンメニューをクリックして現在ご利用のLANドライバ名を選択し、変更してください。



##### アドバイス

- IPアドレスが「0.0.0.0」となっていたり「デフォルトゲートウェイ」が空白になっていたりする場合は、まず「解放」をクリックして、次に「すべて書き換え」をクリックしてください。この操作でIPアドレスとデフォルトゲートウェイの欄に各情報が表示されれば設定の確認は完了です。
- IPアドレスやデフォルトゲートウェイが正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再度パソコンを起動してください。

##### 3 「winipcfg」を終了する

「OK」をクリックします。

## 2. ネットワーク設定変更方法

### <インターネットプロパティの設定>

#### 1 「コントロールパネル」を表示する

「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。



#### 2 「インターネットのプロパティ」を表示する。

コントロールパネルから「インターネットオプション」のアイコンをダブルクリックします。



#### お知らせ

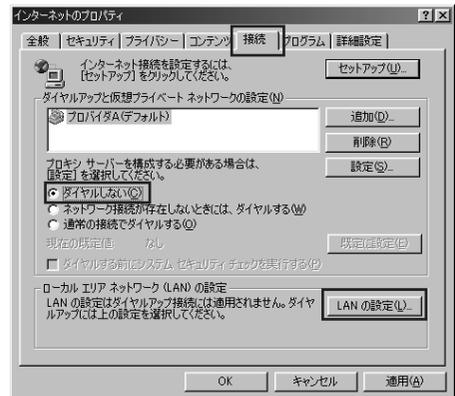
- Internet Explorer5.5 (SP2)、6.0のいずれかがインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。
- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードをいったん終了してください。

困ったときは…

## 5.2 パソコン設定に関するトラブル

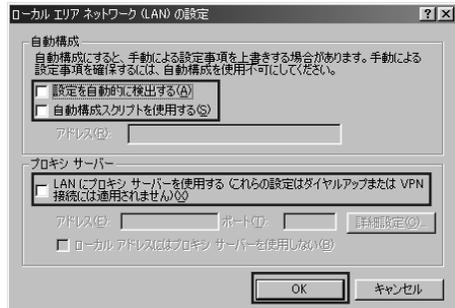
## 3 「接続」を設定する

- ① 「インターネットのプロパティ」の「接続」タブをクリックします。
- ② 「ダイヤルしない」をクリックします。「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。
- ③ 「LANの設定」をクリックします。



## 4 「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」を設定する

- ① 「自動設定」のチェックを外します。チェックがついている場合は、すべてのチェックを外してください。
- ② 「プロキシサーバー」のチェックを外します。チェックがついている場合は、チェックを外してください。
- ③ 「OK」をクリックします。「インターネットのプロパティ」の画面に戻ります。
- ④ 「OK」をクリックします。インターネットのプロパティの設定はこれで終了です。



## <ネットワークの設定>

### 1 「コントロールパネル」を表示する

「スタート」メニューから「設定」→「コントロールパネル」をクリックします。

### 2 「ネットワーク」を表示する

コントロールパネルから「ネットワーク」のアイコンをダブルクリックします。

#### アドバイス

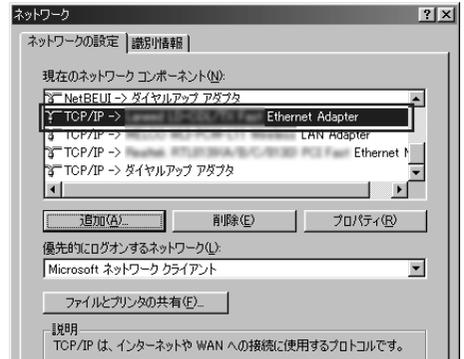
- コントロールパネルに「ネットワーク」のアイコンが表示されていない場合は、画面に表示されている「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。



### 3 TCP/IPのプロパティを表示する

「現在のネットワークコンポーネント」一覧から「TCP/IP」または「TCP/IP -> <LANドライバ名> ※」という項目を選択し、「プロパティ」をクリックします。

※ <LANドライバ名> には、パソコンに装着されているLANカードの名称が入ります。



#### アドバイス

- 一覧に「TCP/IP」あるいは「TCP/IP -> <LANドライバ名>」がない場合は、「追加」をクリックしてください。「ネットワークコンポーネントの選択」が表示されますので「プロトコル」を選択し「追加」をクリックします。「製造元」は「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」は「TCP/IP」を選択して「OK」をクリックします。これで「現在のネットワークコンポーネント」一覧にTCP/IPが追加されます。



困ったときは…

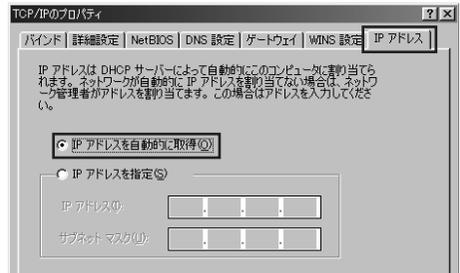
# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 4 IPアドレスを設定する

「TCP/IPのプロパティ」の「IPアドレス」タブをクリックして、「IPアドレスを自動的に取得」を選択します。



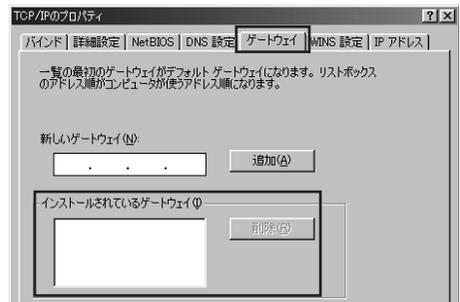
### 5 DNSを設定する

「DNS設定」タブをクリックして、「DNSを使わない」を選択します。



### 6 ゲートウェイを設定する

「ゲートウェイ」タブをクリックして、「インストールされているゲートウェイ」になにも設定されていないことを確認します。この欄に何か設定されている場合は、そのアドレスをクリックして選択してから「削除」をクリックして削除してください。



### 7 「TCP/IPのプロパティ」を終了する

IPアドレス、DNS設定、ゲートウェイを設定後、確認したら「OK」をクリックします。

### 8 「ネットワーク」を終了する

「ネットワーク」に戻り、「OK」をクリックします。

### 9 パソコンを再起動する

最後に「今すぐ再起動しますか？」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックしてパソコンを再起動してください。

ネットワークの設定変更が必要なかった場合は、再起動を促すメッセージは表示されません。

#### アドバイス

- ご利用中のパソコンによってはWindows®のCD-ROMをセットするようにメッセージが表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従って操作してください。

## 1.5 Mac OS Xご利用の場合

### 1. ネットワーク設定確認方法

Mac OS Xでパソコンと本商品の接続を確認するときは、以下のようにしてください。

#### 1 システム環境設定を表示する

Dock上の「システム環境設定」アイコンをクリックして、「システム環境設定」を開きます。「システム環境設定」ウィンドウから「ネットワーク」をクリックします。



#### 2 ネットワークの種類を選択する

「ネットワーク」の表示メニューから、「内蔵Ethernet」を選択します。



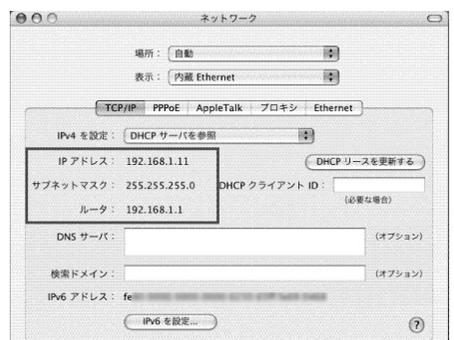
#### 3 「TCP/IP」を確認する

「TCP/IP」タブをクリックしてTCP/IPの設定画面を表示します。

以下の内容が割り当てられていることを確認します。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ルータ

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。



#### アドバイス

- 各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再度パソコンを起動してください。

#### 4 システム環境設定を終了する

メニューバーの「システム環境設定」→「システム環境設定を終了」を選択して終了します。

困ったときは…

# 5

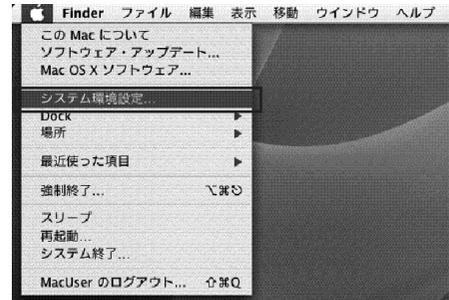
困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 2. ネットワーク設定変更方法

#### 1 システム環境設定を表示する

「アップル」メニューから「システム環境設定」を選択します。



#### 2 ネットワークの設定項目をクリックする

「システム環境設定」のウィンドウから「ネットワーク」をクリックします。



#### 3 ネットワークの種類を選択する

「ネットワーク」の表示メニューから、「内蔵Ethernet」を選択します。

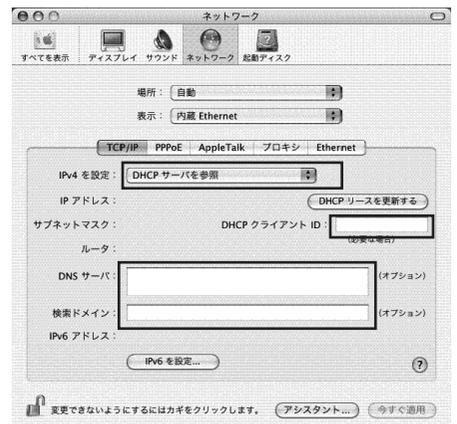


## 4 「TCP/IP」を設定する

「TCP/IP」タブをクリックし、TCP/IPの設定画面を表示します。

設定内容が以下のようになっていることを確認します。

- ・「IPv4を設定」：「DHCPサーバを参照」
- ・「DHCPクライアントID」：空白
- ・「DNSサーバ」：空白
- ・「検索ドメイン」：空白



## 5 「PPPoE」のチェックを外す

「PPPoE」タブをクリックし、PPPoEの設定画面を表示します。

チェックがついている場合は外します。Bフレッツ、フレッツ・ADSLなどに接続するときは利用しません。



## 6 「AppleTalk」のチェックを外す

「AppleTalk」タブをクリックし、AppleTalkの設定画面を表示します。

「AppleTalk使用」にチェックがついている場合は外します。



困ったときは…

# 5

困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 7 プロキシを設定する

「プロキシ」タブをクリックし、プロキシの設定画面を表示します。  
ここでチェックがついている場合は、すべて外します。



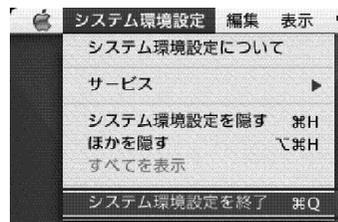
### 8 ネットワーク設定を保存する

右下の「今すぐ適用」(または「保存」)をクリックします。  
メッセージが表示された場合は、「適用」または「保存する」をクリックします。



### 9 「システム環境設定」を終了する

メニューバーの「システム環境設定」→「システム環境設定を終了」を選択して終了します。



#### お知らせ

- Internet Explorer5.2.2以降またはNetscape Navigator 6.0以上がインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。

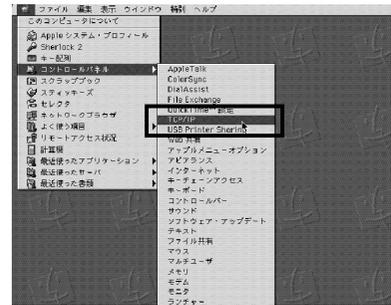
## 1.6 Mac OS 9.04～ご利用の場合

### 1. ネットワーク設定確認方法

Mac OS 9.04以降でパソコンと本商品の接続を確認するときは、以下のようにしてください。

#### 1 TCP/IP設定ウィンドウを表示する

「アップル」メニューから「コントロールパネル」→「TCP/IP」を選択して、「TCP/IP」設定ウィンドウを表示します。

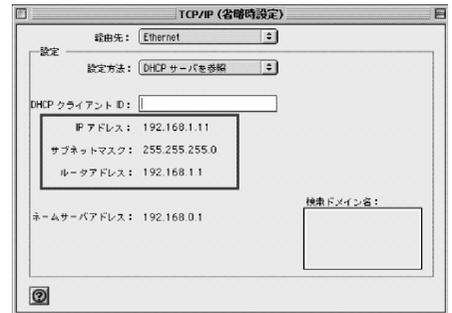


#### 2 ネットワークの設定を確認する

確認する箇所は以下のとおりです。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ルータアドレス

これらのアドレスはすべて自動で設定されます。



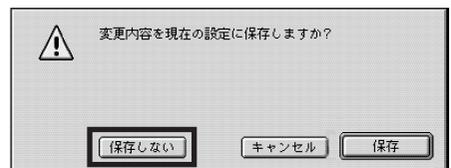
#### アドバイス

- 各情報が正常に設定されていない場合は、パソコンの電源を切ってから電源やケーブルなどの接続を確認し、再度パソコンを起動してください。

困ったときは…

#### 3 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じる

ネットワークの設定の確認が終了したら、「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。このとき、「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが表示された場合は、「保存しない」をクリックします。



# 5

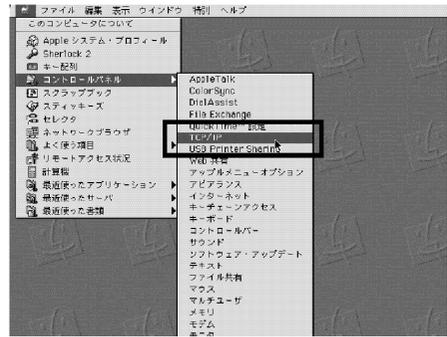
困ったときは…

## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

### 2. ネットワーク設定変更方法

#### 1 TCP/IP設定ウィンドウを表示する

「アップル」メニューから「コントロールパネル」→「TCP/IP」を選択して、「TCP/IP」設定ウィンドウを表示します。



#### アドバイス

- 「アップルメニューオプション」で「サブメニュー」の機能をオフにしている場合は、アップルメニューから「コントロールパネル」を選択し、コントロールパネルのウィンドウが表示されてから「TCP/IP」をダブルクリックします。

#### 2 「情報を見る」をクリックする

「ファイル」メニューから「情報を見る」を選択して、「TCP/IP情報」ウィンドウを表示します。



#### 3 OpenTransportの情報を確認する

「OpenTransport」のバージョンが2.6以上であることが必要です。ここでは、インストールされている「Open Transport」のバージョンの確認を行います。

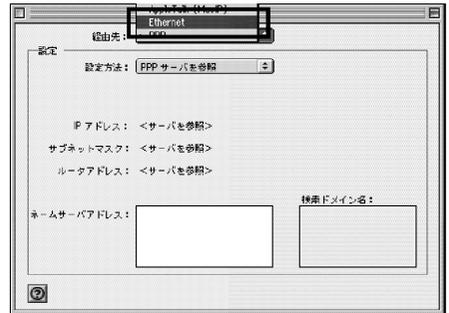
確認が終わったら【OK】をクリックします。

※ OpenTransportのバージョンが2.6以降でなかった場合は、アップルコンピュータのホームページで最新のファイルをダウンロードしてご利用ください。



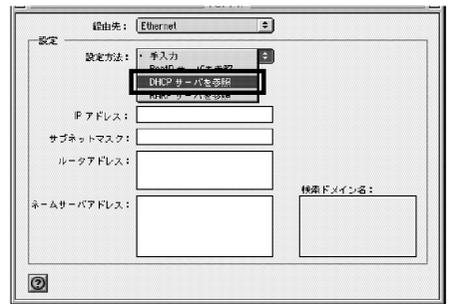
## 4 経由先を選択する

「TCP/IP」設定ウィンドウの「経由先」リストで、「Ethernet」を選択します。



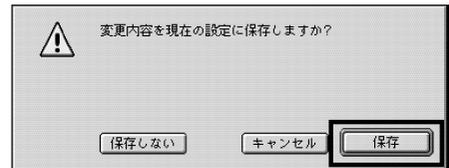
## 5 設定方法を選択する

「TCP/IP」設定ウィンドウの「設定方法」リストから「DHCPサーバを参照」を選択します。



## 6 「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じる

ネットワークの設定が終了したら、「TCP/IP」設定ウィンドウを閉じます。このとき、「変更内容を現在の設定に保存しますか？」というメッセージが表示された場合、「保存」をクリックします。



### お知らせ

- Internet Explorer 5.1.6以降またはNetscape Navigator 6.0以上がインストールされていることをご確認ください。
- 「フレッツ接続ツール」を使用する必要はありません。

## 2. Webブラウザの対応を確認してください

Webブラウザは、下記のバージョンに対応しています。

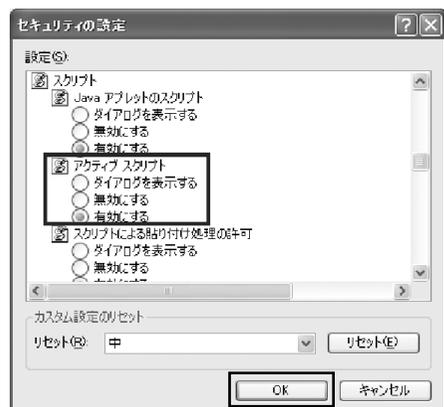
- Windows Vista®およびWindows® XP/2000/Me/98の場合  
Microsoft® Internet Explorer Ver 5.5 (SP2)、Internet Explorer Ver 6.0、Internet Explorer Ver 7.0に対応
- Mac OS X/9.xの場合  
Microsoft® Internet Explorer Ver 5.2.2 (Mac OS Xの場合) 以上、Internet Explorer Ver 5.1.6 (Mac OS 9.04以降) に対応

### 1. JavaScriptが有効になっていますか？

#### <JavaScriptの設定> .....Internet Explorer 5.5/6.0/7.0の場合

以下の手順で確認することができます（画面はInternet Explorer 6.0の表示例です）。

- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
  - ② 「セキュリティ」タブをクリックする。
  - ③ 「既定のレベル」をクリックし、セキュリティのレベルが「中」（Internet Explorer 7.0の場合は、「中高」）になっていることを確認する。
  - ④ 「レベルのカスタマイズ」をクリックして、アクティブスクリプトが「有効にする」に設定されていることを確認し、[OK] をクリックする。
- ※設定を変更した場合は、「警告 このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」と表示されるので、[はい] をクリックする。

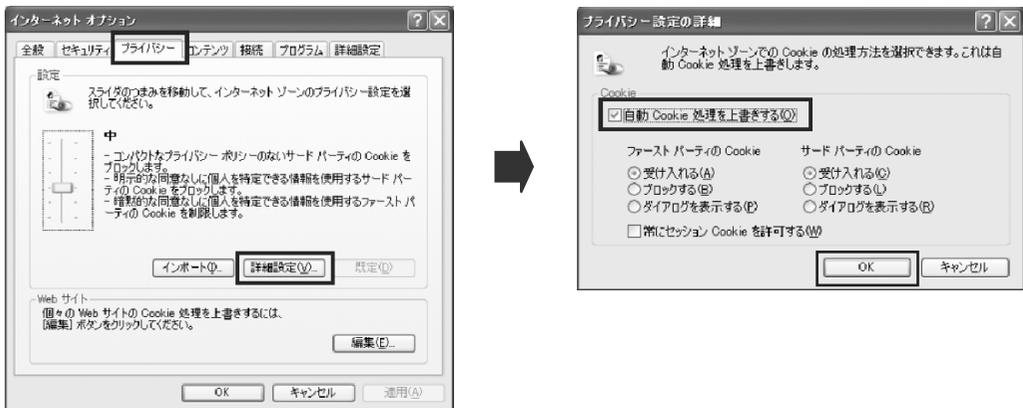


## 2. Cookieが有効になっていますか？

### <Cookieの設定> .....Internet Explorer 6.0/7.0の場合

以下の手順で確認することができます（画面はInternet Explorer 6.0の表示例です）。

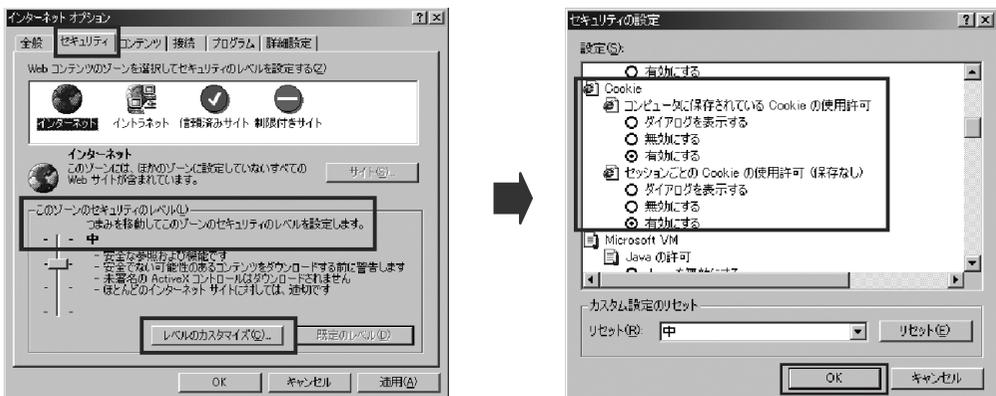
- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「プライバシー」タブをクリックし、[詳細設定]をクリックして、【自動Cookie処理を上書きする】にチェックを入れ、【ファーストパーティのCookie】、【サードパーティのCookie】の両方を【受け入れる】に変更し、【OK】をクリックする。



### <Cookieの設定> .....Internet Explorer 5.5の場合

以下の手順で確認することができます。

- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「セキュリティ」タブをクリックする。
- ③ 「既定のレベル」をクリックし、セキュリティのレベルが「中」になっていることを確認する。
- ④ [レベルのカスタマイズ]をクリックして、Cookie項目の2か所が「有効にする」に設定されていることを確認し、【OK】をクリックする。



困ったときは…

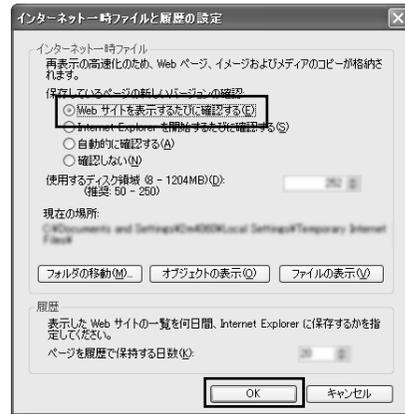
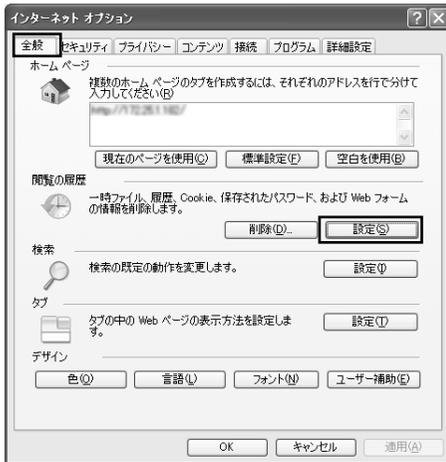
## 5.2 パソコンの設定に関するトラブル

## 3. キャッシュ機能が無効になっていますか？

## &lt;キャッシュ機能の設定&gt; ……Internet Explorer 7.0の場合

以下の手順で確認することができます。

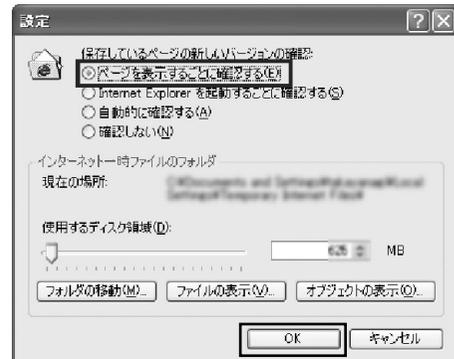
- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「全般」タブをクリックし、[閲覧の履歴] の [設定] をクリックする。
- ③ 「Webサイトを表示するたびに確認する」にチェックが入っていることを確認し、[OK] をクリックする。



## &lt;キャッシュ機能の設定&gt; ……Internet Explorer 5.5/6.0の場合

以下の手順で確認することができます（画面はInternet Explorer 6.0の表示例です）。

- ① Internet Explorerを起動し、ツールバーの「ツール」→「インターネットオプション」をクリックする。
- ② 「全般」タブをクリックし、[インターネット一時ファイル] の [設定] をクリックする。
- ③ 「ページを表示するごとに確認する」にチェックが入っていることを確認し、[OK] をクリックする。



## ● お知らせ

- Internet Explorerを初めて起動したとき、「インターネット接続ウィザード」というダイアログが起動することがあります。この場合は「キャンセル」をクリックして、ウィザードを終了してください。

## 5.3 本商品の設定に関するトラブル

### 1. インターネットおよびフレッツ・スクウェアの表示が”接続完了”にならないときは

#### 1. インターネット接続の表示について

- ・切断・・・ログイン失敗  
⇒インターネットへ接続するための接続ユーザ名や接続パスワードが間違っている可能性があります。Web設定画面を表示させ、「ルータ設定」内の「ネットワーク設定」をクリックし接続ユーザ名や接続パスワードに入力されている内容について確認してください。
- ・切断  
⇒インターネットポートにケーブルが接続されていないなど配線について問題がある場合があります。接続について確認してください。

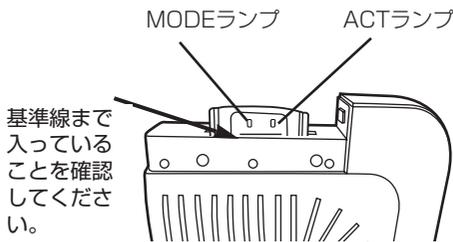
#### 2. フレッツ・スクウェア接続の表示について

- ・切断・・・ログイン失敗  
⇒インターネットポートにケーブルが接続されていないなど配線について問題がある場合があります。接続について確認してください。
- ・切断  
⇒インターネットポートにケーブルが接続されていないなど配線について問題がある場合があります。接続について確認してください。

## 5.4 無線LANに関するトラブル

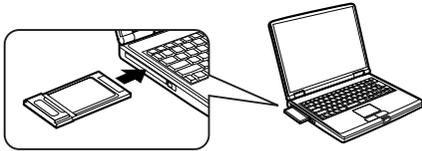
## 1. 無線に関する設定画面が表示されない

## 1. 無線LANカードが確実に装着されているか確認する。



## &lt; 本体側 &gt;

本体側の無線LANカードが正しく装着されていることを確認してください。



## &lt; パソコン側 &gt;

① パソコン側の無線LANカードが正しく装着されていることを確認してください。

- ・パソコンのPCカードスロットの奥まで正しく無線LANカードが挿入されていることを確認してください。
- ・パソコンにPCカードスロットが複数ある場合には、他のPCカードスロットに差し替えてみてください。

② 設置場所を変えてください。

- ・本商品とパソコンを離してください。
- ・パソコンを見通せる位置に本商品を設置してください。
- ・本商品とパソコンをディスプレイや他のパソコンの近くには設置しないでください。

## 2. その他、以下の事項をご確認ください。

- ・本商品とパソコンの設定を確認してください。(暗号化設定、SSIDなど。)
- ・パソコンのIPアドレスを確認してください。(ipconfigコマンドなどを使用) IPアドレスが正しく設定されていないときは、パソコンのIPアドレスの取得方法と本商品のDHCP設定に不一致がないか確認してください。
- ・通信に使用しているチャンネルや動作モードを変更してください。11bまたは11gを使用している場合は11aに変更してみてください。

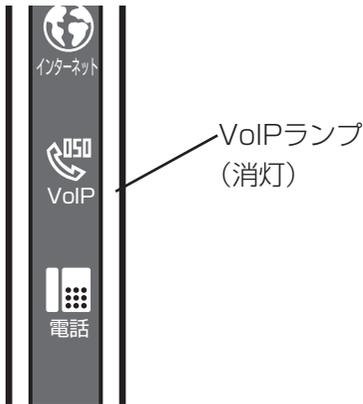
# 5

困ったときは…

## 5.5 IP電話および通話に関するトラブル

### 1. IP電話が使用できない

VoIPランプが（緑）点灯していることを確認する。



VoIPランプが消灯の場合

- ① IP電話事業者と契約しているか確認してください。契約している場合、各事業者の設定内容をご確認ください。
- ② 「ユーザID」が指定された内容であるか確認し「パスワード」は正しく入力してください。間違っている場合は再度設定してください。詳しくは、「6.6.3 IP電話の手動設定方法について」(→P112)を参照してください。

### 2. 発信してもVoIPランプが点滅しない

- ① 加入電話回線を選択する電話番号をダイヤルしている場合があります。（電話ランプが緑点滅します。）ダイヤル番号をご確認ください。
- ② 緊急通報（110番、118番、119番など）にダイヤルした場合は本商品側の電話機のハンドセット（受話器）を置いても通話は終了しません。（相手先が通話を終了するまで継続します。）緊急通話が終了するまでお待ちください。
- ③ 本商品がIP電話サービスをご利用いただけない状態になっている可能性があります。IP電話機能の設定を再確認してください。それでもご利用頂けない場合は、本商品の電源を入れ直してください。

困ったときは…

# 5

困ったときは…

## 5.5 IP電話および通話に関するトラブル

### 3. ハンドセット(受話器)をとりあげても発信音が聞こえない

本商品と電話機を接続している電話機コードを含め機器の接続構成を確認してください。

### 4. 電話機からダイヤルしても発信音が停止しない

(電話機側)

加入電話回線契約 (DP (ダイヤルパルス指定) / PB (プッシュボタン信号指定)) と一致しているか確認してください。

(本商品の設定)

Web Caster V120 Web設定画面の「電話設定」→「サービス設定」を開き「電話回線の種別」が「自動」または加入電話回線の契約と一致しているか確認してください。一致していない場合は、「電話回線の種別」を変更してください。

### 5. 相手先につながらない

① IP電話の設定がされていますか？

されていない場合は、「IP電話の設定」(→P44)を確認してください。

② ダイヤル中に停電などで本商品の電源が切れた可能性があります。電源を入れたあと再度ダイヤルしてください。

## 1. 本体ファームウェアについて

### 1. 機器状態表示において最新情報が取得できない

- ・インターネットランプが消灯していませんか。  
PPPoE接続が切断されています。接続後、「各種状態表示」の「機器状態表示」画面の「最新情報の取得」をクリックしてください。
- ・自動アップデート用のURLが間違っていないですか。  
「3.3 本商品のバージョンアップ」(→P51) で確認してください。

### 2. ハンドセット(受話器)を取りあげると「ピーピーピー」と音がする

- ・最新のプログラムがあることを通知しています。プログラムの更新を行ってください。正常動作です。

### 3. 「機器状態表示」に「ダウンロードに失敗しました。」と表示される

- ・インターネットランプが消灯していませんか。  
PPPoE接続が切断されています。接続後、「各種状態表示」の「機器状態表示」画面の「最新バージョンのダウンロード」をクリックしてください。

# 5

困ったときは…

## 5.7 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、こちらをお読みください。

### 1. 設定に関するトラブル

症 状	原因と対策
インターネットランプが消灯している。(オフライン中)	「接続ユーザ名」が指定された内容であるか確認し、「接続パスワード」を正しく入力してください。(「2.2.2 クイック設定」(→P38)を再度確認してください。)
VoIPランプが消灯している。(IP電話回線利用不可)	「ユーザID」、「パスワード」等の設定内容が指定された内容であるか確認してください。間違っている場合は再設定してください。(本書「6.6.3 IP電話の手動設定方法について」(→P112)を再度確認してください。)

### 2. 無線LANに関するトラブル

症 状	原因と対策	
無線LANカードを装着したパソコンからインターネットに接続できない。	無線LAN接続ができる。	インターネットの接続について誤りがあります。 ●設定情報を確認してください。Web Caster FT-STC-Kagの詳細取扱説明書を参照してください。
	無線LAN接続ができない。	アクセスポイント(本商品)とパソコンに装着した無線LANカードの設定に不一致がある可能性があります。(暗号化設定、SSIDなど)。 ●アクセスポイントとパソコンに装着した無線LANカードの設定を確認してください。確認方法の詳細についてはWeb Caster FT-STC-Kag詳細取扱説明書「無線LANを利用できるようにする」を参照してください。
	無線LAN通信ができない。	他の通信機器と電波干渉が発生している可能性があります。 ●通信に使用しているチャンネルを変更してみてください。(本書「2.4.1 無線LANの基本設定」(→P41)参照) パソコンに装着している無線LANカードについても同じチャンネルに設定を変更する必要があります。設定方法に関してはWeb Caster FT-STC-Kag詳細取扱説明書を参照してください。 ●11bまたは11gを使用している場合は11aに変更してみてください。(本書「2.4.1 無線LANの基本設定」(→P41)参照) 本商品に装着されている無線LANカードが故障している可能性があります。 ●Web Caster FT-STC-Kag詳細取扱説明書を参照してカードが正常に動作していることを確認してください。 パソコンにIPアドレスが割り当てられていない可能性があります。 ●ipconfigコマンドなどでパソコンのIPアドレスを確認してください。パソコンのIPアドレスの取得方法と本商品のDHCPサーバ設定に不一致がないか確認してください。(本書「5.2 パソコンの設定に関するトラブル」(→P71~100)参照)
11gを使用しているのにスループットが低下した。	11gと11bがネットワークで混在している可能性があります。 ●11gと11bを混在して使用しているネットワーク環境では、CTSプロテクションを設定してください。 (詳細設定ガイドの【無線LAN設定】→【オプション設定】参照)	
本商品の無線LAN機能が使用できなくなった。	本商品の電源が入っている状態で無線LANカードを抜いたり差し込んだりしたことが原因と考えられます。 ●本商品の電源を入れ直してください。それでも復旧しない場合は、当社、故障受付へお問い合わせください。	

# 5

困ったときは…

## 5.8 トラブルシューティング

### 3. その他のトラブル

症 状	原因と対策
パソコンからインターネットへアクセスできない。(インターネットランプが消灯している)	本商品で異常が発生しています。本商品の電源を入れ直しても復旧しない場合は、当社、故障受付へお問い合わせください。
パソコンを接続したLANポートのLINKランプが消灯している。	パソコン、Web Caster V120の電源が入っていることを確認してください。

(注) 上記対策を実施しても問題が解決しない場合、上記問題以外のトラブルが発生した場合は、当社、お問い合わせ窓口へお問い合わせください。

# Memo

---



# 付 録

6.1 本商品の接続方法	110
6.2 本商品の設定	111
6.3 IP電話の手動設定方法について	112
6.4 無線LANカードの設定	113
6.5 本商品を扱ううえでの注意事項	128
6.6 初期設定内容一覧	130
6.7 メール通知内容一覧	131
6.8 セットアップガイド 目次	132
6.9 詳細設定ガイド 目次	133
6.10 索引	134
6.11 仕様	136
6.12 設定記入シート	137

# 6

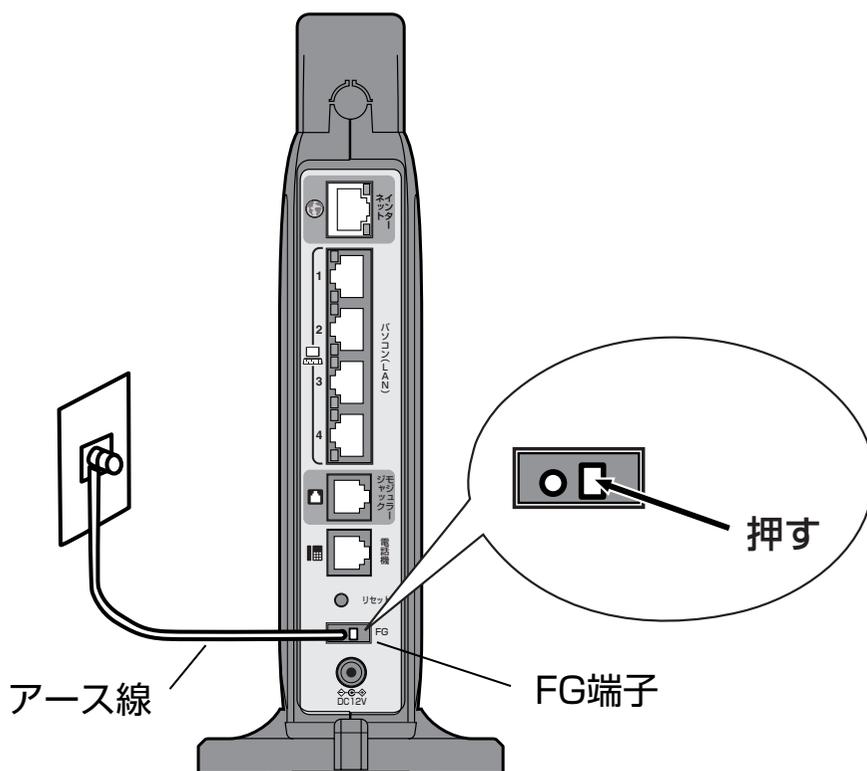
## 6.1 本商品の接続方法

### 1. アース線の接続方法

落雷等による機器の故障を防止するために、FG端子にアース線を接続します。アース線を取り付けることで、万一漏電した場合にも人体に電流が流れるのを防ぐことができます。

#### 1 本商品のFG端子にアース線を接続する

下図のように、FG端子のボタンを押しながらFG端子の穴にアース線を差し込み接続します。



#### お知らせ

- アース線の接続は、本商品の電源を切った状態で行ってください。
- 近くで雷が鳴っているときは、作業を行わないでください。

## 6.2 本商品の設定

## 1. パソコンとWeb Caster V120の接続確認

パソコンと本商品が接続されていることを確認してください。

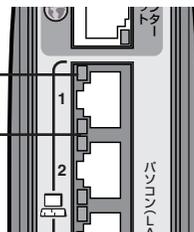
## ■有線パソコン

パソコンのLANポートとWeb Caster V120のパソコン（LAN）ポートをLANケーブルで接続します。Web Caster V120背面のランプが（緑）点灯していることを確認します。

10BASE-T/100BASE-TXランプ（緑）点灯

または消灯

LINKランプ（緑）点灯



## ■無線パソコン

## ・Windows Vista® の場合

タスクトレイにあるネットワークアイコンを右クリックし、「ネットワークに接続」をクリックして、該当ネットワーク名の右側に「接続」と表示されていることを確認してください。



## ・Windows® XP/2000/Me/98SE の場合

タスクトレイにあるWeb Caster FT-STC-Kagユーティリティのアイコンをダブルクリックします。



アイコンが表示されていないときは、「スタート」－「すべてのプログラム」（Windows® 2000/Me/98SEでは「プログラム」）－「Web Caster FT-STC-Kag」－「Web Caster FT-STC-Kag Utility」をクリックしてください。

Web Caster FT-STC-Kagユーティリティの画面が表示されますので、[ネットワーク一覧] タブをクリックして、接続状態を確認してください。

## 2. IPアドレスとDNSの確認

パソコンのIPアドレスとDNSが自動設定（DHCP）になっているか確認してください。OS別のIPアドレス/DNSの設定確認方法は、以下のページを参照してください。

- ・Windows Vista® ……………(→P71)
- ・Windows® XP ……………(→P76)
- ・Windows® 2000……………(→P81)
- ・Windows® Me/98 ……………(→P86)
- ・Mac OS X ……………(→P91)
- ・Mac OS 9.04～……………(→P95)

# 6

## 付 録

# 6.3 IP電話の手動設定方法について

IP電話サービスに接続するための設定を手動で行います。  
IP電話の設定方法は、各プロバイダのIP電話サービスにより異なりますので、ご契約のプロバイダのご契約書類、ホームページなどで確認のうえ、設定を行ってください。

## 1 Web設定画面を表示する

Web設定画面の表示は、「3.1 本商品へのログイン方法」をご覧ください。(→P48)

## 2 ホーム画面の【電話設定】をクリックする

メニュー画面が表示されたら【電話設定】をクリックします。  
電話設定画面が表示されます。

## 3 【IP電話サービス】を利用するに設定する

【電話設定】 - 【サービス設定】をクリックし、サービス設定の【IP電話サービス】の設定を利用するに設定します。他の項目を設定する場合は詳細設定ガイドをご参照ください。

## 4 電話設定の項目を入力する

【電話設定】 - 【電話設定】をクリックし、電話設定の項目を入力します。

- ①SIPサーバアドレス  
プロバイダから指定されたSIPサーバアドレスを入力してください。
- ②SIPサーバポート番号  
プロバイダから指定されたSIPサーバポート番号を入力してください。特にプロバイダから指示のない場合は、初期値(5060)を変更しないでください。
- ③REGISTERサーバアドレス  
プロバイダから指定されたREGISTERサーバアドレスを入力してください。
- ④REGISTERサーバポート番号  
プロバイダから指定されたREGISTERサーバポート番号を入力してください。特にプロバイダから指示のない場合は、初期値(5060)を変更しないでください。
- ⑤SIPドメイン名  
プロバイダから指定されたSIPドメイン名を入力してください。



- ⑥ユーザID  
プロバイダから指定されたIP電話用のユーザIDを入力してください。
- ⑦パスワード  
プロバイダから指定されたIP電話用のパスワードを入力してください。
- ⑧IP電話番号  
プロバイダから指定されたIP電話番号を入力してください。(例)「050-1111-2222」
- ⑨市外局番  
本商品設置の市外局番を設定してください。
- ⑩RTPポート開始番号  
音声通信時のRTPポート開始番号を指定できます。特に支障がない場合は、変更しないでください。

## 5 設定完了

項目を設定したら、【OK】をクリックします。

## 6 再起動をする

- ①ホーム画面から【メンテナンス】をクリックします。
  - ②【再起動】をクリックします。
  - ③【実行する】をクリックします。
- ※再起動の際は一時的に通信が切断されますのでご注意ください。

## 6.4 無線LANカードの設定

無線LANを利用するためには、パソコンに無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を装着し、無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）の設定を行う必要があります。ここでは無線LAN機能の設定を、「Web Caster V120専用CD-ROM」内の「まるごと設定ツール」を使用して行う方法について説明します。「まるごと設定ツール」の詳細については、セットアップガイドを参照してください。

※「まるごと設定ツール」は、Windows Vista®及びWindows® XP/2000専用です。他のOSをご利用の場合は、「6.4.2 無線LANカードの設定（「まるごと設定ツール」を使わない）」（→P119）に従って設定を行ってください。

### 1. 無線LANカードの設定（「まるごと設定ツール」を使う）

「まるごと設定ツール」を使用して無線LAN機能の設定を行う場合、Web Caster V120とパソコンに、共通の「無線設定キーワード」が必要です。

Web Caster V120の無線LAN機能を設定した際の「無線設定キーワード」を使用してパソコンの設定を行いますので、Web Caster V120の無線LAN機能をWebブラウザで設定した場合、パソコンの無線LAN機能の設定に「まるごと設定ツール」を使用することは出来ません。その場合は、「6.4.2 無線LANカードの設定（「まるごと設定ツール」を使わない）」（→P119）に従って設定を行ってください。

#### 1.1 無線LANカードのドライバをインストールする（Windows Vista®の場合）

##### アドバイス

- 全てのアプリケーションを終了してください。セキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）をご利用中にインストールを行うと正常終了しない場合があります。
- 他の無線LAN製品のドライバ・ユーティリティがインストールされているときはアンインストールしてください。
- ドライバのインストールが完了するまでは、無線LANカードをPCカードスロットに取り付けしないでください。
- 無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）は、Windows®専用です。
- 「管理者」または「Administrator」の権限を持つユーザー名でログオンし、インストールおよび設定を行ってください。

### 1 インストールの開始

「まるごと設定ツール」の「無線接続の準備を行います。」画面で、[開始]をクリックします。

※「まるごと設定ツール」の「無線接続の準備を行います。」画面を表示させるまでの手順については、「セットアップガイド」をご覧ください。



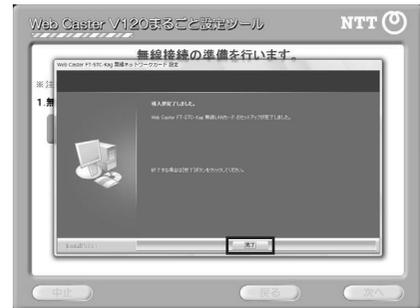
### 2 インストール中の画面が表示される



## 6.4 無線LANカードの設定

## 3 インストールの完了

[完了] をクリックします。



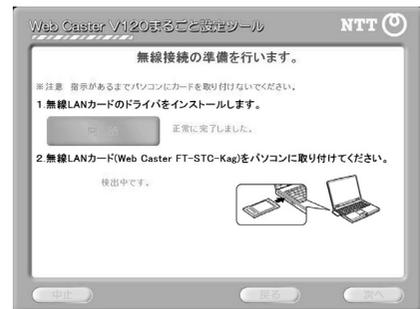
## 4 「無線LANカード」をパソコンに取り付ける

無線LANカードは正しい向きで取り付けてください。誤った方向で取り付けると無線LANカードやPCカードスロットが破損する可能性があります。装着したら、初期の無線接続が開始します。

※ 挿入した無線LANカードが正しく認識されない場合や初期接続が失敗した場合は、ドライバをアンインストールする手順となります。

アンインストールを行って再度最初から設定してください。

アンインストール後、「新しいハードウェアが見つかりました」と表示された場合は、[キャンセル] をクリックします。



## 5 「接続が正常に完了しました。」が表示されたら、[次へ]をクリックする

[6.4.1.2 無線LANの設定] (→P117) に進んでください。



## 1.2 無線LANカードのドライバ/ユーティリティをインストールする(Windows® XP/2000の場合)

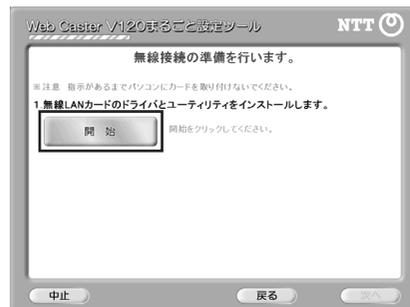
### アドバイス

- 全てのアプリケーションを終了してください。セキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）をご利用中にインストールを行うと正常終了しない場合があります。
- 他の無線LAN製品のドライバ・ユーティリティがインストールされているときはアンインストールしてください。
- ドライバのインストールが完了するまでは、無線LANカードをPCカードスロットに取り付けしないでください。
- 無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）は、Windows® 専用です。
- 「管理者」または「Administrator」の権限を持つユーザー名でログオンし、インストールおよび設定を行ってください。

## 1 インストールの開始

「まるごと設定ツール」の「無線接続の準備を行います。」画面で、[開始]をクリックします。

※ 「まるごと設定ツール」の「無線接続の準備を行います。」画面を表示させるまでの手順については、「セットアップガイド」をご覧ください。



## 2 セットアップ画面が表示される



## 3 「ソフトウェア使用許諾契約書」の画面が表示される

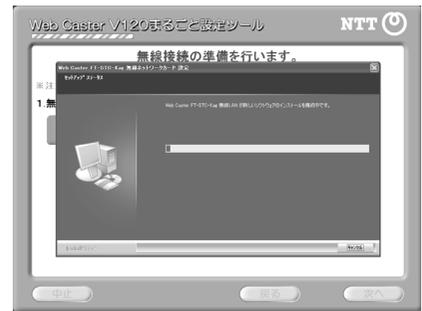
内容を確認し、同意される場合は、[はい]を選択するとインストールが開始されます。



# 6

## 6.4 無線LANカードの設定

### 4 インストール中の画面が表示される



### 5 インストールの完了 [完了] をクリックします。



### 6 「無線LANカード」をパソコンに取り付ける

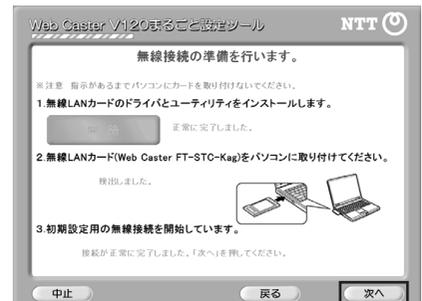
無線LANカードは正しい向きで取り付けてください。誤った方向で取り付けると無線LANカードやPCカードスロットが破損する可能性があります。装着したら、初期の無線接続が開始します。

※ 挿入した無線LANカードが正しく認識されない場合や初期接続が失敗した場合は、ドライバ・ユーティリティをアンインストールする手順となります。アンインストールを行って再度最初から設定してください。



### 7 「接続が正常に完了しました。」が表示されたら、[次へ] をクリックする

[6.4.1.2 無線LANの設定] (→P117) に進んでください。



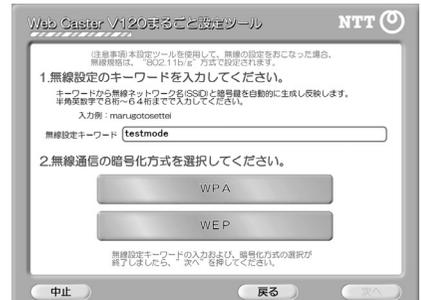
## 2. 無線LANの設定

まると設定ツールでは、無線設定キーワードを入力することで、無線ネットワーク名（SSID）と暗号鍵を自動的に設定します。

ここでは、無線設定キーワードを「testmode」と入力した場合を例にあげ説明していきます。

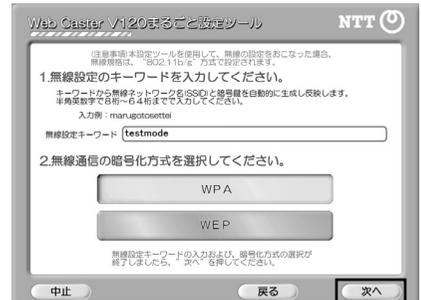
### 1 無線設定のキーワードを入力する

半角英数字で8～64文字のキーワードを入力します。



### 2 無線通信の暗号化方式を選択する

[WPA] をクリックします（ここでは、暗号化方式に「WPA」を選択します）。  
内容を確認し、[次へ] をクリックします。



### 3 設定内容を確認する

設定した内容が表示されます。  
確認したら、[設定] をクリックしてください。  
本体へ情報が転送されます。

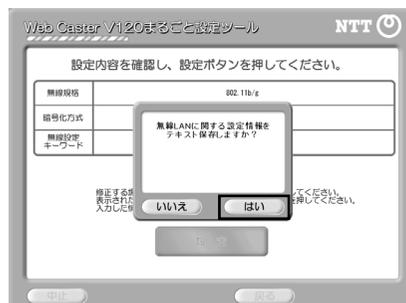


# 6

## 6.4 無線LANカードの設定

### 4 無線LANに関する設定情報をパソコンに保存する

無線LANの設定で設定した無線LANに関する情報をパソコンに保存することができます。保存する場合は [はい]、保存しない場合は [いいえ] を選択します。ここでは、[はい] を選択します。



### 5 保存先を選択する

保存先を選択し、[保存] をクリックします。保存が完了したら、接続の確認が行われます。

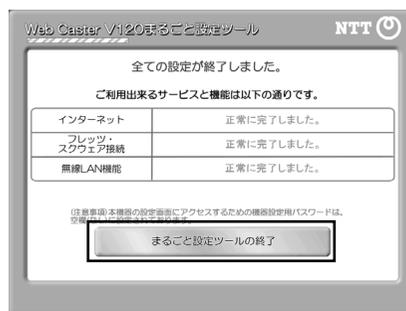


### 6 設定の完了

[まるごと設定ツールの終了] をクリックします。メニュー画面に戻ります。メニュー画面を終了してCD-ROMを取り出してください。

※ Windows Vista®の場合  
メニュー画面終了後、ネットワークの場所の設定画面が表示された場合は、「家庭」、「職場」、「公共の場所」のいずれかを選択します。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。設定後、確認画面が表示されるので、[閉じる] をクリックします。

プログラム互換性アシスタント画面が表示された場合は、「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。



無線LANを利用するためには、パソコンに無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）を装着し、無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）の設定を行う必要があります。ここでは、「まるごと設定ツール」を使わないで無線LANカードの設定を行う方法について説明しています。

## 2. 無線LANカードの設定（「まるごと設定ツール」を使わない）

### 1.1 無線LANカードのドライバをインストールする（Windows Vista®の場合）

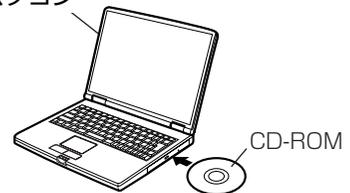
#### アドバイス

- 全てのアプリケーションを終了してください。セキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）をご利用中にインストールを行うと正常終了しない場合があります。
- 他の無線LAN製品のドライバ・ユーティリティがインストールされているときはアンインストールしてください。
- ドライバのインストールが完了するまでは、無線LANカードをPCカードスロットに取り付けしないでください。
- 無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）は、Windows® 専用です。
- 「管理者」または「Administrator」の権限を持つユーザー名でログオンし、インストールおよび設定を行ってください。

### 1 パソコンの電源を入れ、Web Caster FT-STC-Kag専用CD-ROMをセットする

自動再生画面が表示された場合は、プログラムのインストール／実行に表示されたプログラムをクリックします。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。

Windows®パソコン



### 2 メニュー画面が表示される

「Web Caster FT-STC-Kag専用ドライバのインストール」をクリックします。



### 3 セットアップ画面が表示される



# 6

## 6.4 無線LANカードの設定

### 4 インストール完了

インストールが終了すると、右の画面が表示されます。  
[完了] をクリックします。



### 5 メニュー画面が表示される

[終了] をクリックします。  
終了の確認画面が表示されるので、[はい] をクリックします。



### 6 パソコンに無線LANカードを取り付ける

無線LANカードは正しい向きで取り付けてください。誤った方向で取り付けると無線LANカードやPCカードスロットが破損する可能性があります。

「6.4.2.2.1 無線LANの設定 (Windows Vista®の場合)」(→P123)に進んでください。



## 1.2 無線LANカードのドライバ/ユーティリティをインストールする (Windows® XP/2000/Me/98SEの場合)

※本書はOSにWindows® XPを使用した場合で説明しています。

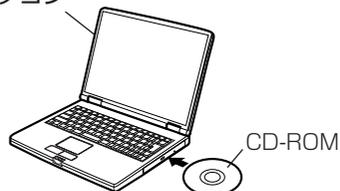
他のOSをご使用になるときは無線LANカードのCD-ROMに収録されている詳細取扱説明書も参照してください。

### アドバイス

- 全てのアプリケーションを終了してください。セキュリティ対策ソフト（ファイアウォール、ウイルスチェックプログラム等）をご利用中にインストールを行うと正常終了しない場合があります。
- 他の無線LAN製品のドライバ・ユーティリティがインストールされているときはアンインストールしてください。
- ドライバのインストールが完了するまでは、無線LANカードをPCカードスロットに取り付けしないでください。
- 無線LANカード（Web Caster FT-STC-Kag）は、Windows® 専用です。
- Windows® XP/2000の場合は、「管理者」または「Administrator」の権限を持つユーザー名でログオンし、インストールおよび設定を行ってください。

## 1 パソコンの電源を入れ、Web Caster FT-STC-Kag専用CD-ROMをセットする

Windows®パソコン



## 2 メニュー画面が自動的に表示される

「Web Caster FT-STC-Kag専用ドライバ/ユーティリティのインストール」をクリックします。



### お知らせ

#### ● 【Windows®Me/98SE のインストール方法】

Windows®Me/98SEをご利用のお客様は、上の画面からはインストールできませんので下記の手順でインストールしてください。

1. メニュー画面が表示されたら、[終了] をクリックします。終了の確認画面が表示されるので、[はい] をクリックします。
2. デスクトップにあるマイコンピュータをダブルクリックして、マイコンピュータの内容を表示します。
3. [FT-STC-Kag] アイコンを右クリックし、[開く] をクリックします。
4. [KagSetup98Me.exe] をダブルクリックすると、セットアップ画面が表示されます。以降は、**3**→**4**→**6**の手順で行ってください。

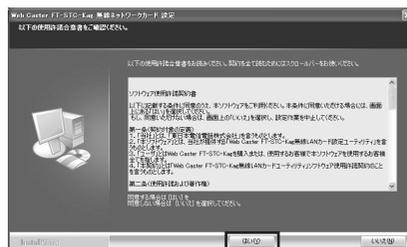
# 6

## 付 録

# 6.4 無線LANカードの設定

### 3 セットアップ画面が表示された後、「使用許諾契約書」画面が表示される

内容に同意する場合は、[はい] をクリックします。  
インストールが開始されます。



### 4 インストール完了

インストールが終了すると、右の画面が表示されます。  
[完了] をクリックします。



### 5 メニュー画面が表示される

[終了] をクリックします。  
終了の確認画面が表示されるので、[はい] を  
クリックします。



### 6 パソコンに無線LANカードを取り付ける

無線LANカードは正しい向きで取り付けてください。誤った方向で取り付けると無線LANカードやPCカードスロットが破損する可能性があります。

「6.4.2.2.2 無線LANの設定 (Windows® XP/2000/Me/98SEの場合)」(→P126)に進んでください。



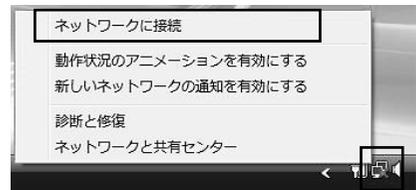
## 2.1 無線LANの設定 (Windows Vista®の場合)

無線LANアクセスポイントと通信を行うときに必要な各種情報を設定します。事前に無線LANアクセスポイントの設定を確認しておいてください。

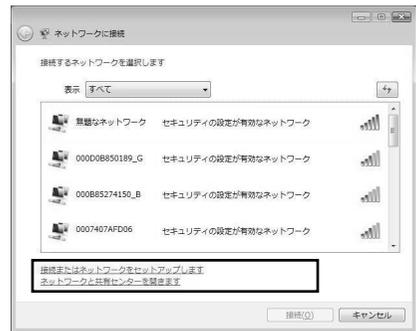
ここでは無線LANアクセスポイントが無線ネットワーク名 (SSID) 「TESTMODE」、認証方式「WPA-PSK」、暗号化「TKIP」、暗号化キー (PSK) 「ENCRYPTION」での設定例を示します。

それ以外の項目を選択する場合は、無線LANカード (Web Caster FT-STC-Kag) の詳細取扱説明書を参照してください。

**1** タスクトレイにある  アイコンを右クリックし、「ネットワークに接続」をクリックする



**2** 「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックする



**3** 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックする



# 6

## 付 録

# 6.4 無線LANカードの設定

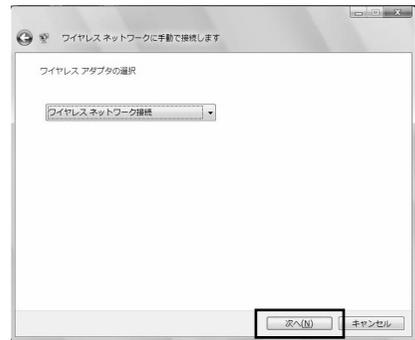
## 4 ワイヤレス アダプタを選択する

ワイヤレスアダプタの選択画面が表示されま

す。  
該当するワイヤレスアダプタを選択し、[次へ]  
をクリックします。

※ 本画面は、ワイヤレスアダプタを選択する  
必要がない場合には表示されません。表示  
されない場合は、5へ進んでください。

※ 選択するワイヤレスアダプタが不明の場合  
は、以下の方法で確認してください。  
「スタート」 - 「コントロールパネル」 -  
「ネットワークとインターネット」 - 「ネット  
ワークと共有センター」 - 「ネットワーク接続の管理」の順にクリックします。「ネットワーク接続」の  
「LANまたは高速インターネット」の欄に表示されている「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、  
「プロパティ」をクリックします。ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックし  
ます。「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」画面で「接続の方法」の欄に「Web Caster FT-STC-  
Kag Wireless LAN Card」と表示されているワイヤレスネットワーク接続が、選択すべきワイヤレスアダ  
プタになります。



## 5 ネットワーク名および通信に必要な情報を設定する

① ネットワーク名（無線ネットワーク名  
(SSID))を入力します。

(例) TESTMODE

② セキュリティの種類を WPA-パーソナル  
(WPA-PSK) に設定します。

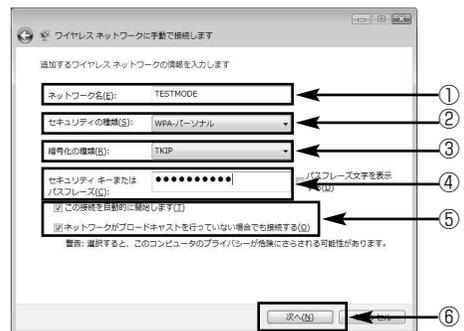
③ 暗号化の種類をTKIPに設定します。

④ セキュリティキーまたはパスフレーズ(暗号  
化キー (PSK))を入力します。

(例) ENCRYPTION

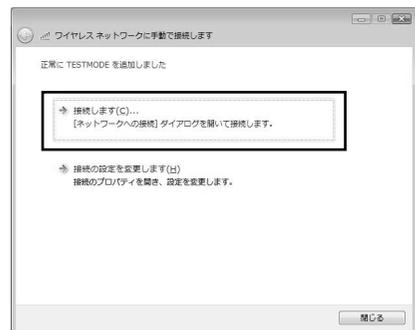
⑤ 「この接続を自動的に開始します」および「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続  
する」にチェックを入れます。

⑥ [次へ]をクリックします。



## 6 「接続します」をクリックする

※ 本画面表示後しばらく経過すると、7のネ  
ットワークの場所の設定画面が表示される  
場合があります。

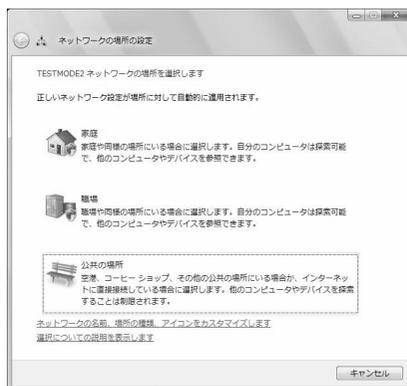


## 7 ネットワークの場所を設定する

「家庭」、「職場」、「公共の場所」のいずれかを選択します。

ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「続行」をクリックします。設定後、確認画面が表示されるので、「閉じる」をクリックします。

※ 本画面は、OSの設定状態によっては表示されない場合があります。表示されない場合は、8へ進んでください。



## 8 接続の確認を行う

接続された場合、ネットワーク名（無線ネットワーク名（SSID））の右側に“接続”と表示されます。

確認後、「キャンセル」をクリックします。



# 6

## 6.4 無線LANカードの設定

### 2.2 無線LANの設定 (Windows® XP/2000/Me/98SEの場合)

無線LANアクセスポイントと通信を行うときに必要な各種情報を設定します。事前に無線LANアクセスポイントの設定を確認しておいてください。

ここでは無線LANアクセスポイントが無線ネットワーク名 (SSID) 「TESTMODE」、認証方式「WPA-PSK」、暗号化「TKIP」、暗号化キー (PSK) 「ENCRYPTION」での設定例を示します。

それ以外の項目を選択する場合は、無線LANカード (Web Caster FT-STC-Kag) の詳細取扱説明書を参照してください。

#### 1 タスクトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックする

アイコンが表示されていないときは、「スタート」 - 「すべてのプログラム」 (Windows®2000/Me/98SEでは「プログラム」) - 「Web Caster FT-STC-Kag」 - 「Web Caster FT-STC-Kag Utility」 をクリックしてください。  
ユーティリティの画面が表示されます。

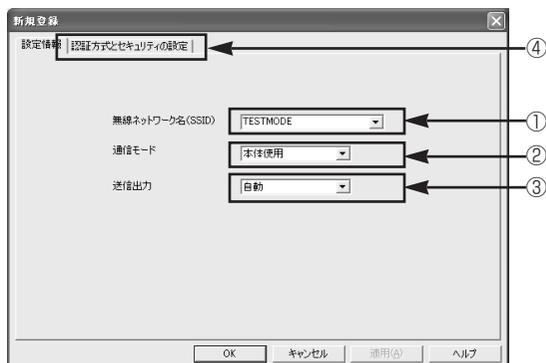


#### 2 [登録一覧] タブをクリックし、[追加] をクリックする



#### 3 無線ネットワーク名 (SSID) および通信の設定を行う

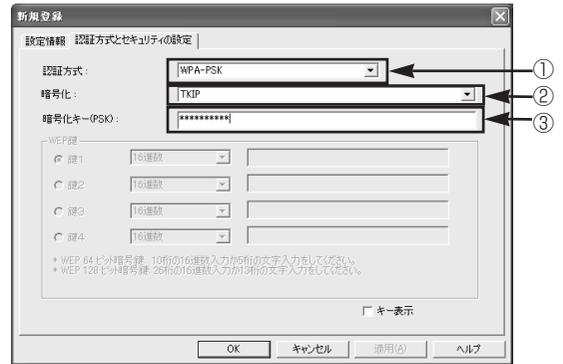
- ① 無線ネットワーク名 (SSID) を入力します。(画面は無線ネットワーク名 (SSID) を「TESTMODE」に設定した場合の例です。)
- ② 通信モード「本体使用」を選択します。
- ③ 送信出力 (自動/100%/75%/50%/25%/10%/最低値) を選択します。(画面は送信出力を「自動」に設定した場合の例です。)
- ④ [認証方式とセキュリティの設定] のタブをクリックします。



## 4 暗号化の設定を行う

認証方法とセキュリティの設定をします。

- ① 認証方式を選択します。  
(画面は認証方式を「WPA-PSK」に設定した場合の例です。)
- ② 暗号化を選択します。  
(画面は暗号化を「TKIP」に設定した場合の例です。)
- ③ 暗号化キー(PSK)を入力  
(例「ENCRYPTION」)します。



## 5 [OK] をクリックする

登録一覧の画面に戻ります。



## 6 [有効にする] をクリックする



## 7 接続の確認を行う

表示が赤の場合→未接続

表示が緑の場合→接続

また接続の確認は、上記以外に「ネットワーク一覧」タブ、「接続状態」タブでも確認できます。



## 6.5 本商品を扱ううえでの注意事項

## 1. NTTネットワークサービスへの対応について

下記の「加入電話付加サービス等対応状況表」をご覧ください。「加入電話付加サービス等対応状況表」は、本商品に接続された加入電話回線から当該付加サービスを利用できるかどうかについて記載しています。

ただし、IP電話としての通話は、加入電話付加サービスの対象外となります。また、IP電話利用中(発着/通話中)は、加入電話付加サービスが動作しない場合もありますのでご注意ください。なお、IP電話サービスとしての対応状況については、ご契約のプロバイダにご確認ください。

## ■ 加入電話付加サービス等対応状況表

サービス名	対応可否	【凡例】
		○：従来どおりご利用いただけます。 ●：加入電話通話時は従来どおりですが、IP電話通話時は注意が必要です。 △：一部制約事項があります。 ×：利用できません。
■着信者として下記サービスをご利用になる場合		
ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ	○	
ナンバー・リクエスト 二重番号サービス でんわばん	●	IP電話への着信時は動作しません。
ナンバー・アナウンス ナンバーお知らせ136	●	IP電話への着信はお知らせされません。
迷惑電話おことわりサービス	●	IP電話への着信は拒否できません。
なりわけサービス	△	IP電話サービスをご利用の場合と同じ着信音が鳴る場合があります。
キャッチホン	●	加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。
キャッチホンⅡ マジックボックス(キャッチホン機能)	△	加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。IP電話利用中の加入電話着信はメッセージセンタに転送されません。またセンタでメッセージが残っている場合、ハンドセット(受話器)を取り上げるたびに「ブー」の前に送出される「ブブッ、ブブッ、」という音は鳴りません。
ボイスワープ ボイスワープセレクト マジックボックス(転送機能)	△	加入電話への着信時のみ動作します。 解除忘れ警告音が鳴らない等の可能性があります。 応答後転送を利用する場合、通話中にフッキングしても転送できないことがあります。 話中時転送は、加入電話通話中の加入電話着信時のみ動作します。
転送でんわ	△	加入電話への着信時のみ動作します。 解除忘れ警告音が鳴らない等の可能性があります。
モデムダイヤルイン	×	
PBダイヤルイン	×	

■発信者として下記サービスをご利用になる場合		
トリオホン	○	Web設定のホーム画面から【電話設定】－【サービス設定】の順でクリックし、【キャッチホンサービス】を【あり】に設定する必要があります。
空いたらお知らせ159	●	相手先がIP電話通話中だった場合はご利用できません。
ボイスボックス でんわ会議 短縮ダイヤル	○	センタへ発信するときは「0000」（ゼロ4回）を先頭に付与してダイヤルしてください。
#ダイヤル	○	加入電話回線を自動的に選択し発信します。
フリーダイヤル フリーアクセス ナビアクセス APナビ ダイヤルQ2	○	ご契約のIP電話サービスが左記のサービスを対象外としている場合は、加入電話発信に自動切り替えされます。
オフトーク通信サービス ノーリング通信サービス	○	宅内装置を本商品と電話機の間接続した場合は動作しませんが、スプリッタと本商品の間接続した場合は動作します。
Lモード	△	メッセージあり情報通知はできません。

## 2. 加入電話回線を選択する電話番号

加入電話回線を利用する電話番号は以下のとおりです。

分類	番号	項目
緊急	110	警察
	119	消防
	118	海上
サービス	100	100番通話
	106	コレクトコール（コミュニケータ扱い）
	108	自動コレクトコール
	107	新幹線列車通話
	117	時報
	177	天気予報
	171	災害用伝言ダイヤル
	122	固定優先接続機能解除 ※1
受付	104	番号案内
	115	電報申込
	113	故障受付
	114	お話し中調べ
	116	注文受付
	14X	ボイスワープ設定用番号など
	136	ナンバー・アナウンス/ナンバーお知らせ136
	159	空いたらお知らせ159
	121	クレジット通話 ※1

※1：番号入力後、続けて番号入力のあるもの

# 6

## 付 録

### 6.6 初期設定内容一覧

クイック設定等における初期設定値は、下表のとおりです。

項目		初期設定
DHCPサーバ設定 (LAN側の設定)		有効 192.168.1.11 ~ 192.168.1.99 ネットマスク: 255.255.255.0
IPアドレス (LAN側の設定)		192.168.1.1 ネットマスク: 255.255.255.0
接続先の設定 (PPPoEを使用して 接続する場合)	フレッツ・スクウェア接続	フレッツ・スクウェア (固定) 接続ユーザ名 ・NTT東日本 [guest@flets] 接続パスワード ・NTT東日本 [guest]
ユニバーサルプラグアンドプレイ (UPnP機能)		有効
IPv6ブリッジ	有線LAN IPv6ブリッジ	有効
	有線LAN IPv6マルチキャストの透過	有効
	無線LAN IPv6ブリッジ	無効
	無線LAN IPv6マルチキャストの透過	無効
日付と時刻	日時自動取得	有効

# 6

## 付 録

### 6.7 メール通知内容一覧

メール通知の設定をおこなった場合、以下の内容をメールでお知らせします。

#### お知らせ

- タイトルと本文は例です。
- お使いのパソコンのDNSサーバ設定が固定に設定されている場合、ソフトウェアアップデート通知メールに記載された<http://setup.fletsphone/>が表示できないことがあります。

項目	タイトル	本文
ソフトウェアアップデート通知	ソフトウェアのアップデートについて	<p>Web Caster V120ユーザのみなさま:</p> <p>弊社ではこのたび、Web Caster V120のソフトウェアアップデートモジュールをリリースいたしました。</p> <p>より快適にご利用いただくために、新しいアップデートファイルを早急にダウンロードしてお使いいただくことをお勧めします。</p> <p>Web Caster V120をアップデートするには次の手順に従ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. Webブラウザを開いて、アドレスバーから <a href="http://setup.fletsphone/">http://setup.fletsphone/</a> にアクセスしてください。</li><li>2. サイドバーから [各種状態表示] → [機器状態表示] をクリックしてください。</li><li>3. [最新バージョンのダウンロード] ボタンをクリックすると、Web Caster V120の最新プログラムが自動的にダウンロードされアップデートが行われます。</li></ol> <p>今後ともWeb Caster V120をご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。</p>

# 6

## 付 録

# 6.8 セットアップガイド 目次

目 次	2
設定方法を確認する	4
はじめに	5
はじめに用意していただくもの	6
・お客様に用意していただくもの	6
・本商品に同梱されているもの	7
各部の名称と機能	8
・前面	8
・背面	9
ランプ表示について	10
準備編	11
はじめよう。まるごと設定ツール！	12
・まずは準備	13
次の接続編では、下記の物が必要です。	16
接続編	17
Bフレッツに接続する（ハイパーファミリータイプ/ベーシックタイプ/ビジネスタイプ）	18
次の設定編では、下記の物が必要です。	22
設定編	23
無線LAN接続の準備をする	24
・パソコンのOSがWindows Vista®の場合	24
・パソコンのOSがWindows® XP/2000の場合	26
インターネットへの接続設定をする	28
無線LANの設定をする	30
インターネットに接続してみよう！	32
フレッツ・スクウェアへ接続してみよう！	32
付 録	33
Bフレッツ（ハイパーファミリータイプ/ベーシックタイプ/ビジネスタイプ）以外の接続例	34
・Bフレッツマンションタイプ（VDSL方式）の接続	34
・フレッツ・ADSLの接続	35
追加の設定	36
設定記入シート	38
インターネットにつながらないときは！？	39

# 6

## 付 録

# 6.9 詳細設定ガイド 目次

### Web設定

- ログインする
- Web Caster V120クイック設定
- ホーム画面
  - ホーム画面
  - ログアウトする

### ルータ設定

- ネットワークの設定
  - ネットワークの設定画面
  - フレッツ・スクウェア接続 詳細設定
  - WAN PPPoE (1~5) の詳細設定
  - WAN PPPoEの接続先を追加する
  - WAN Ethernetの詳細設定
- LAN側の設定
  - LAN側の設定画面
  - DHCPサーバの設定を変える
  - DHCP接続画面
  - DHCPサーバから固定のIPアドレスを割り当てる
  - IPアドレスを修正する
  - IPアドレスを削除する

### ルーティングの設定

- ルーティングの設定画面
- ドメイン名によるルーティング設定
- スタティックルーティング設定
- ソースアドレスルーティング設定
- ルーティングプロトコルの設定

### UPnPの設定

- ローカルサーバの設定
  - ローカルサーバ設定画面
  - ローカルサーバを設定する

### DMZホストの設定

- ブリッジの設定
- パケットフィルタの設定
  - パケットフィルタの設定画面
  - パケットフィルタを設定する
- URLフィルタリングの設定
  - URLフィルタリング設定の画面
  - URLフィルタリングを設定する

### 無線LAN設定

- 基本設定
- 暗号化設定
- オプション設定
- MACアドレスフィルタリング設定

### 電話設定

- サービス設定
  - サービス設定画面
  - サービスを設定する
  - 着信拒否番号を登録する
- 電話設定
  - 電話設定画面
  - 電話を設定する
- 短縮ダイヤル

### メンテナンス

- 機器設定用パスワードの変更
- 日付と時刻の設定
- パソコンからのアップデート
- 自動アップデートの設定
- 設定情報の保存／読み込み
  - 設定情報を保存する
  - 設定情報の読み込み
- 初期化
- 再起動
- 通知用E-mailアドレスの設定

### 各種状態表示

- 機器状態表示
- 接続状態
- LAN/WANリンク状態
- システムログ
- 通話ログ

### 設定例

- 音声/ビデオチャットなどのツールを利用するときは外部にサーバを公開するには
- 複数の固定IPアドレスサービスを利用するには
- 複数の接続先を使い分けるには (マルチセッション)
- ネットワークゲームをするには
- フレッツ・グループアクセスを利用するには
- フレッツ・グループアクセスを利用する設定手順 (LAN型払い出しの場合)
- フレッツ・グループアクセスを利用する設定手順 (端末型払い出しの場合)

### 付 録

- 仕様
- 用語集
- 索引

# 6

## 付 録

# 6.10 索引

### アルファベット

ADSLモデム	17,29
Bフレッツ (ハイパーファミリータイプ /ベーシックタイプ/ビジネスタイプ)	25
Bフレッツ (マンションタイプVDSL方式)	27
Cookie	99
FG端子	17,110
Home画面	50
IP電話	16,43,50,60,103,112
JavaScript	98
LANポート	17,22
LAN側設定情報	50
LINKランプ	19,34
Mac OS 9.04	95
Mac OS X	91
OS	22
VDSLモデム	27
VoIPランプ	16,18,103
Webブラウザ	22,23,98
Windows® 2000	81
Windows® Me/98	86
Windows Vista®	71
Windows® XP	76
WPA-PSK (TKIP)	42

### 五十音

#### あ 行

アース線	110
暗号化設定	42,127
安全にお使いになるためのご注意	6
インターネット	17,18,40
インターネットプロパティ の設定	72,77,82,87
インターネットポート	17,25,27,29
インターネットランプ	16,18,33
インラインフィルタ	27
お使いになる前の準備	22

#### か 行

回線終端装置 (ONU)	25
各種状態表示	50

機器設定用パスワード	48,49
キャッシュ機能	100
キャッチホン	65,66
緊急通話	13,63
クイック設定	37,38

#### さ 行

サービス設定	43
再起動	57
事前共有キー	42
自動アップデート設定	52
詳細設定ガイド	15,133
仕様	136
初期化	58
初期設定内容	130
スタンドの取り付け	24
スプリッタ	29
接続パスワード	38,130
接続ユーザ名	38,130
設置に関するトラブル	70
設定記入シート	137
セットアップガイド	15,132
操作ボタン	50

#### た 行

電源アダプタ	26,28,30
電源アダプタコード端子	17
電源アダプタコード固定用溝	17,26,28,30
電源ランプ	16,18,33,70
電波に関するご注意	11
10BASE-T/100BASE-TXランプ	19,34
電話回線の設定	43
電話機能に関するご注意	13
電話設定	43
電話の受けかた	64
電話のかけかた	62
電話ランプ	16,18

#### な 行

ナンバー・ディスプレイ	68
ネットワーク接続状態	39,50
ネットワーク の設定	74,79,84,89,91,95

## は 行

バージョンアップ	51,53,105
パスワードの設定	49
パソコン (LAN) ポート1~4	17
パソコンの設定	71
発信者番号通知	67
ハンドセット (受話器)	62,64
フレッツ・ADSL	29
フレッツ・スクウェア	40
本商品の設置	24
本体情報	50

## ま 行

マニュアルの使いかた	15
マニュアル構成	15
まるごと設定ツール	15,23
無線カードスロット	16,31,32
無線動作モード	41
無線ネットワーク名 (SSID)	41
無線LANカードの取り付け	32
無線LAN設定	41,50
無線LANに関するトラブル	102
無線ランプ	16,18
メインメニュー	50
メール通知内容一覧	131
メニュー一覧	50
メンテナンス	50
モジュラージャックポート	17

## ら 行

ランプ状態	33
ランプ表示	18,19
リセットスイッチ	17,57,58
ルータ設定情報	50
ローカルファイル	54
ログアウト	50
ログイン	37,48

# 6

## 付 録

### 6.11 仕 様

項目	仕 様	記 事
WANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3/802.3u) ×1ポート (RJ45)	
LANインタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3/802.3u) ×4ポート (RJ45)	
電話機インタフェース	収容台数:1台 (RJ11)	
加入電話インタフェース	収容回線:1回線 (RJ11) 技術基準適合 (アナログ電話回線)	
無線拡張インタフェース	PC Card Standard (Card Busインタフェース) ・ TYPE II	Web Caster FT-STC-Kag 専用無線カード
使用電源	AC100V±10V 50/60Hz (専用電源アダプタ使用)	
消費電力	最大12W	
外形寸法 (mm)	約42 (W) × 185 (D) × 226 (H)	突起部を除く
質量	約600g	商品本体のみ
動作環境	温度:0~40℃ 湿度:20~85%	結露しないこと

#### 対応可能フレッツ・サービスについて

- ・ フレッツ・ドットネット
- ・ フレッツ・セッションプラス

#### その他サービスについて

- ・ ブロードバンド映像サービス

# 6

## 付 録

### 6.12 設定記入シート

保守のための資料として、プロバイダの情報などを記入し、大切に保管してください。  
 プロバイダの接続パスワード、機器設定用パスワードは、お客様の個人情報となります。  
 記入された際は、お取り扱いにご注意ください。

項 目		設定記入欄		
機器設定用パスワード		[ ]		
接続先情報	接続先1	プロバイダ名	[ ]	
		接続ユーザ名	[ ]	
接続パスワード		[ ]		
	その他	フレッツ・スクウェア接続	<input type="checkbox"/> 利用する / <input type="checkbox"/> 利用しない	
無線LAN	無線機能		<input type="checkbox"/> 利用する / <input type="checkbox"/> 利用しない	
	無線設定キーワード		[ ]	
	無線暗号化方式		<input type="checkbox"/> 暗号化なし <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> WPA-PSK	
	無線ネットワーク名 (SSID)		[ ]	
	WEPキー	<input type="checkbox"/> WEPキー-1	暗号強度	<input type="checkbox"/> 64ビット <input type="checkbox"/> 128ビット
			入力形式	<input type="checkbox"/> 文字入力 <input type="checkbox"/> 16進数入力
			暗号キー	[ ]
		<input type="checkbox"/> WEPキー-2	暗号強度	<input type="checkbox"/> 64ビット <input type="checkbox"/> 128ビット
	入力形式		<input type="checkbox"/> 文字入力 <input type="checkbox"/> 16進数入力	
	暗号キー		[ ]	
<input type="checkbox"/> WEPキー-3	暗号強度	<input type="checkbox"/> 64ビット <input type="checkbox"/> 128ビット		
	入力形式	<input type="checkbox"/> 文字入力 <input type="checkbox"/> 16進数入力		
	暗号キー	[ ]		
<input type="checkbox"/> WEPキー-4	暗号強度	<input type="checkbox"/> 64ビット <input type="checkbox"/> 128ビット		
	入力形式	<input type="checkbox"/> 文字入力 <input type="checkbox"/> 16進数入力		
	暗号キー	[ ]		
事前共有キー (PSK)		[ ]		

# Memo

---



## 注 意

本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制対象貨物に該当いたします。

本商品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

## NOTICE

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ (NTT 東日本) : <http://web116.jp/ced/>**

使い方等でご不明の点がございましたら、下記へお気軽にご相談ください。

■ NTT 東日本エリア (北海道、東北、関東、甲信越地区) でご利用のお客様

### ●本端末機器の取り扱い、および設定方法に関するお問い合わせ

 0120 - 970413 (9:00 ~ 21:00)

携帯電話・PHS・050 IP電話からご利用の場合

03 - 5667 - 7100 (通話料金がかかります)

年末年始 12月29日 ~ 1月3日は休業とさせていただきます。

### ●パソコンの接続・設定等に関するお問い合わせ

 0120 - 275466 (24時間 年中無休)

携帯電話からご利用の場合 (通話料金がかかります)

 0570 - 005202 (24時間 年中無休)

### ●故障に関するお問い合わせ

 0120 - 242751 (24時間 年中無休)

故障修理等の対応時間は 9:00 ~ 17:00

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。